本　編

取扱説明書
AV一体型DVDナビゲーション
品番 NVA-280

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書（本編）」と別冊の「取扱説明書（AUDIO 操作編）」、「保証書」をよくお読みのうえ内容を理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- 特に「取扱説明書（本編）」（17 ～ 22 ページ）に記載の「安全上のご注意／使用上のご注意」は必ずお読みください。
- オーディオの操作につきましては、別冊の「取扱説明書（AUDIO 操作編）」をお読みください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

本書の見方

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。
以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

アドバイス	●お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。 ●本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
☞	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表示しています。
メニュー	本体のパネル部のボタンを表します。
目的地	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
：	操作を行なった結果を説明します。
＜	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。

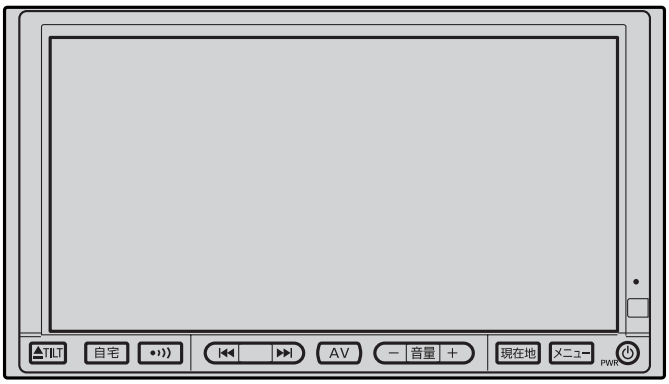
使用上の注意事項等

●AV一体型 DVDナビゲーションの操作
・運転中の操作は避け、停車して行なってください。
・運転中に画面を注視しないでください。

●AV一体型 DVDナビゲーションの取り付け
別冊の取付説明書を参照し、正しく配線しましょう。
（走行中は、テレビ／DVDの映像表示や煩雑（複雑）な操作ができなくなりますが、配線の取り外し等不正な改造は絶対に行なわないでください。）

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制（一方通行など）にしたがって走行してください。

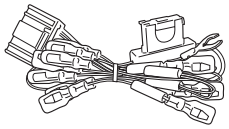
NVA-280	MAPCODE DVD VIDEO MP3 WMA COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT dts 2.0 CHANNEL DOLBY DIGITAL MiniDisc MDLP Made for iPod



付属品

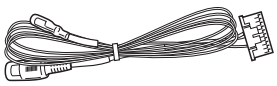
【　】内はサービス販売部品コードです。
新たにご購入される際は、【　】内の10桁のコードでご注文ください。

電源コード
【661 096 2707】



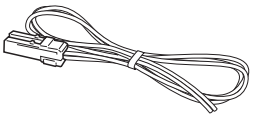
1個

拡張コード
【661 127 9378】



1個

センサーコード
【661 128 3658】



1個

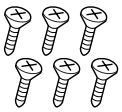
アンテナ変換コード
【661 096 2714】

1個

取付ビス(1)
【411 187 9708】

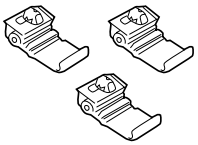
6本

取付ビス(2)
【411 187 9609】



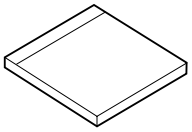
6本

セルフロックコネクター
【632 635 1116】



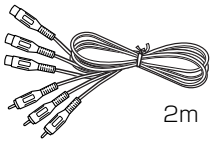
3個

地図DVD-ROM
【661 137 9948】



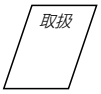
1枚

AVコード
【661 103 2799】



1個

取扱説明書(本編)
【661 143 7464】



1部

取扱説明書(AUDIO操作編)
【661 143 7471】

1部

取付説明書
【661 143 7488】

1部

注意書

1式

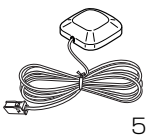
保証書

1部

GPS外部アンテナおよび取付部品一式

【661 070 0019】または【661 067 7786】

本体



1個

防水パッキン
【661 077 3341】
または
【661 032 9760】

1個

コードクリップ
【661 077 3358】
または
【661 032 9777】

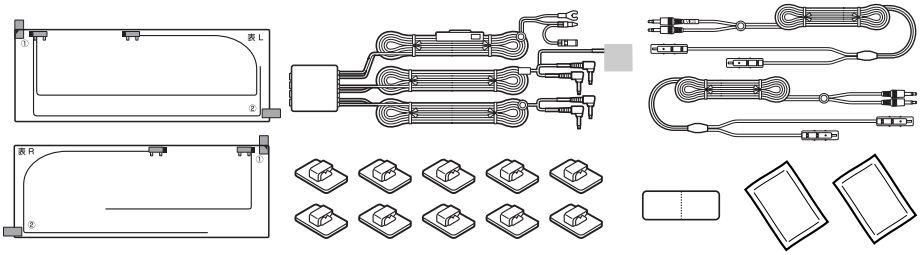
2個

GPSアンテナ取付板
【661 031 4483】
または
【661 065 6804】

1個

※上記記載の“m”は部品のおおよその長さを表しています。

フィルムレス エレメントタイプダイバーシティTVアンテナー式*



＊ 詳細は取付説明書をご覧ください。

別売品のご案内

①～⑧については“配線のしかた”(233ページ)を参照してください。

① 電波・光ビーコンレシーバー
NVP-V8
メーカー希望小売価格　27,300円（税抜 26,000円）

② ETC接続ケーブル
NVP-EC10
メーカー希望小売価格　6,300円（税抜 6,000円）
市販の三菱電機製ETCユニット(EP-407B)を接続するときに使用します。

③ 後席専用モニター
CAV-RD80
メーカー希望小売価格　43,050円（税抜 41,000円）

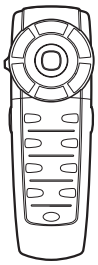
④ 地上デジタルTVチューナー
NVP-DTA11
メーカー希望小売価格　91,350円（税抜 87,000円）

⑤ 地上デジタルTV用フィルムアンテナ
NVP-DTNF1
メーカー希望小売価格　8,190円（税抜 7,800円）

⑥ 地上デジタルTV用車外貼り付けタイプアンテナ
NVP-DTNR2
メーカー希望小売価格　8,190円（税抜 7,800円）

⑦ iPod接続BOX
CDY-7600
メーカー希望小売価格　12,600円（税抜 12,000円）

⑧ ナビ・AV操作リモコン
NVP-RDTV1
メーカー希望小売価格　5,775円（税抜 5,500円）



※これらの製品はナビゲーションを取り扱っている販売店にてご購入できます。
※詳しくは、各別売品の取扱説明書をご覧ください。
※地図のバージョンアップディスクの年度更新は毎年夏頃の予定です。現在お取り扱いの品番等は下記アドレスのホームページでご確認ください。
http://www.sanyo-car.co.jp

このシステムでできること

このシステムには、快適なドライブをするための様々な機能が用意されています。それぞれの機能の特長をご理解いただき、正しくご使用ください。

ナビゲーション・・・・・・・・・・・・・・・P39

表示が見やすくわかりやすい、タッチパネルコントロールと見やすい画面と音声で、わかりやすいルート案内（道案内）を行ないます。

ETC 別売品（ETC接続ケーブル）・・・・P125

高速道路料金所で現金やクレジットカードなどの受け渡しを行なわずに通過することができます。

VICS・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P179

渋滞情報などを地図上に表示させることができます。

オーディオ・テレビ　・・・・・・・・・・別冊

簡単な操作でラジオ、CD、MD、iPodなどを聞くことができます。また、停車中には、テレビ、DVDビデオ、外部入力の映像などを見ることもできます。

このシステムを使いこなすヒント

●いろいろな行きかたを同時に見たい

1ルート探索・複数ルート探索をする‥P98～102

●探索したルートの全体を見よう

現在のルートを表示する ‥‥‥‥‥‥P112

●よく行く場所を登録したい

地点を登録する‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P56、57

●ETCの利用状況を見たい

別売品
(ETC接続ケーブル)

履歴を確認する ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P125

●走ってきた道を表示させたい

軌跡を使う‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P140～142

このシステムを便利に使いこなすためのいろいろなヒントをご紹介します。

●案内音量を大きくしたい

音声案内の音量を調整する ‥P173、174

●VICS情報を利用したい

VICSの概要 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P179、180

●北方向を上にして地図を表示したい

地図表示（方位）を切り替える‥‥P48、49

●ガソリンスタンドやコンビニなどのマークを表示させて目印にしたい

ランドマークを表示する ‥‥P169～171

●音声はそのままで、画面だけ消したい

音声はそのままで画面を消す ‥‥‥P218

●次のオイル交換は？

メンテナンス情報を設定する‥P128～131

●ルート案内しながら音楽を聞きたい

ナビゲーション画面を表示したままで
音楽を聞くには‥P220

別冊
●CD・MDを聞こう
●ラジオを聞こう
●DVDビデオを見よう
●休憩してテレビを見よう
●iPodを聞こう

こんなにかんたん！ 行き先を決めよう

複雑そうなナビゲーションの操作ですが、基本はそれほど難しくありません。まずは行き先を設定してみましょう。ここでは、ジャンルから選んで、行き先に決定します。

1

メニュー ボタンを押し、
目的地 の メインサーチ の
ジャンル ボタンをタッチします。

6

ルート案内が始まります。

画面上のボタンを選ぶには?

画面ボタンを直接タッチして選びます。

2

リストから“ジャンル”を選び、タッチします。

さらに細かく“ジャンル”のリストが表示された場合は種類を選びタッチします。

3

リストから“都道府県名”を選び、タッチします。

さらに“市区町村”のリストが表示された場合は、リストから選びタッチします。

4

リストから“施設”を選び、タッチします。

5

施設を中心とした地図が表示されますので、位置を確認して 目的地にする ボタンをタッチします。

ナビゲーション便利マップ

ナビゲーションには、ドライブ中に役立つ便利な機能が満載です。

見やすい地図でドライブ

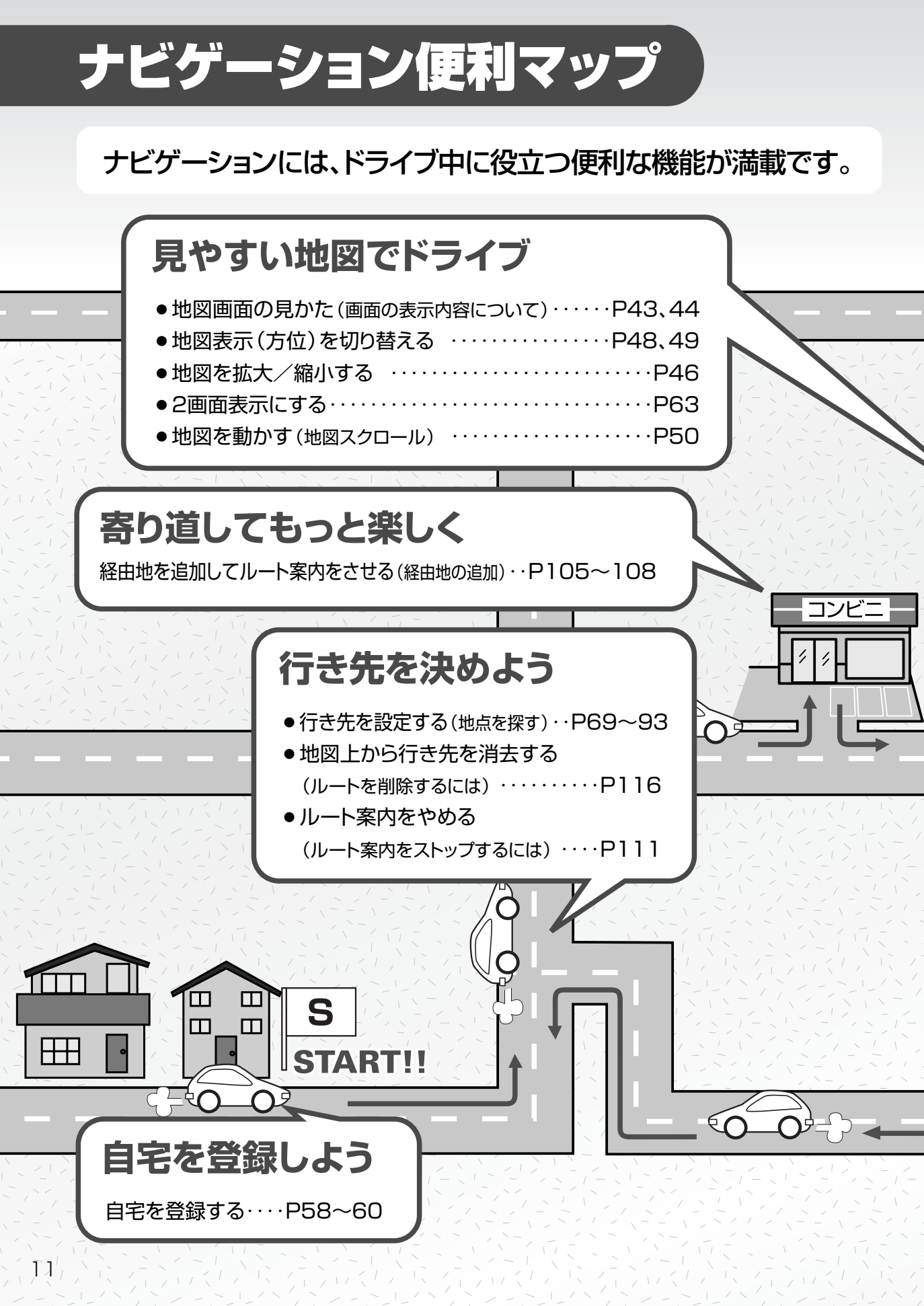
- 地図画面の見かた（画面の表示内容について）……P43、44
- 地図表示（方位）を切り替える ……P48、49
- 地図を拡大／縮小する ……P46
- 2画面表示にする……P63
- 地図を動かす（地図スクロール） ……P50

寄り道してもっと楽しく

経由地を追加してルート案内をさせる（経由地の追加）‥P105～108

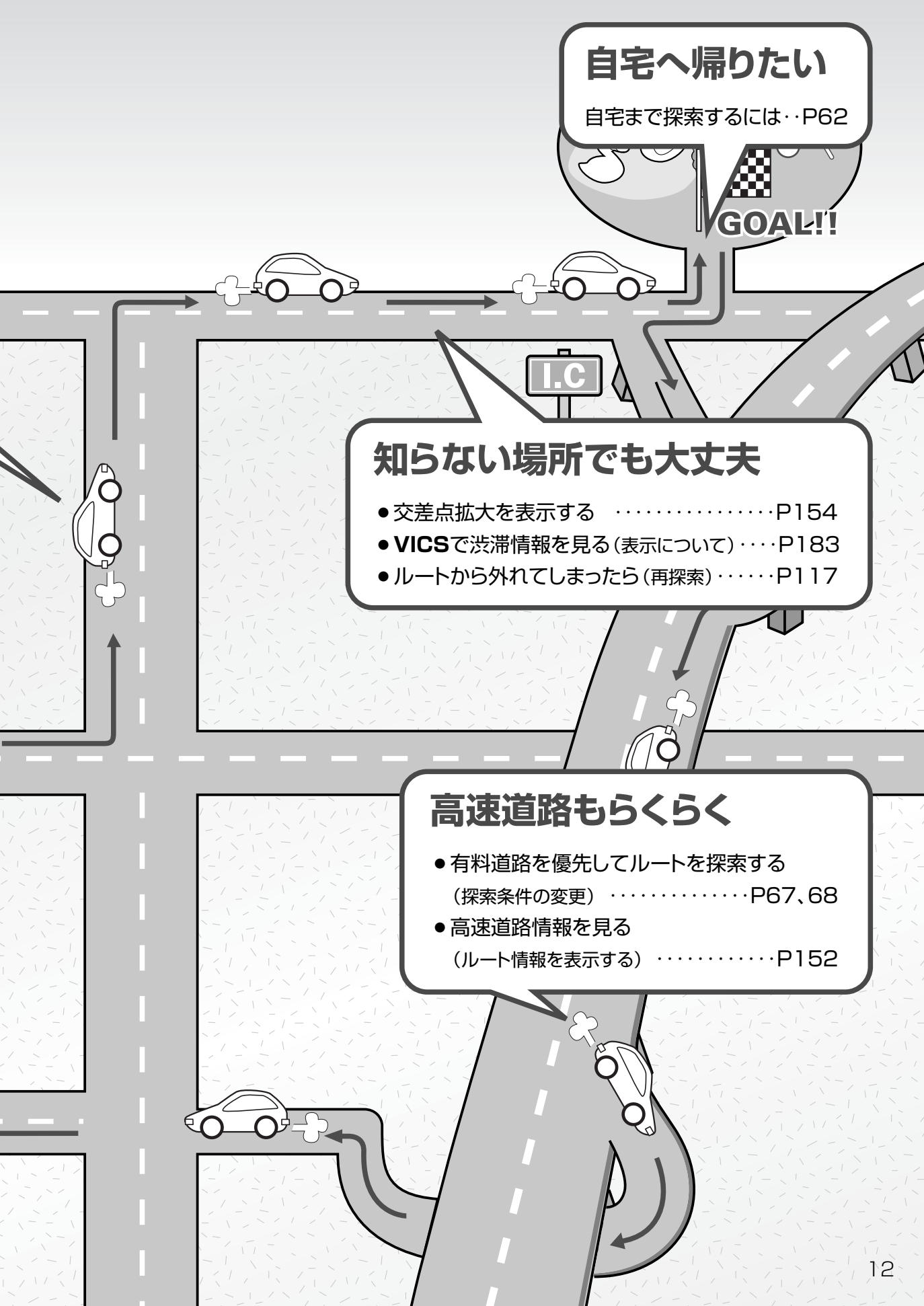
行き先を決めよう

- 行き先を設定する（地点を探す）‥P69～93
- 地図上から行き先を消去する
  （ルートを削除するには）……P116
- ルート案内をやめる
  （ルート案内をストップするには）‥‥P111



自宅を登録しよう

自宅を登録する‥‥P58～60


自宅へ帰りたい
自宅まで探索するには‥P62
GOAL!!
I.C
知らない場所でも大丈夫
●交差点拡大を表示する ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P154
●VICSで渋滞情報を見る（表示について）‥‥P183
●ルートから外れてしまったら（再探索）‥‥‥‥P117
高速道路もらくらく
●有料道路を優先してルートを探索する
（探索条件の変更）‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P67、68
●高速道路情報を見る
（ルート情報を表示する）‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥P152

目　次(1)

はじめに

安全上のご注意 ……17～20
使用上のご注意 ……21、22
主な特長 ……23～28
再生できるディスクについて …29、30
ディスクの取り扱いかた ……31
MDの取り扱いかた ……32
ディスクを入れる／取り出すには
(地図DVD-ROM、DVD／CD、MDの場合)…33、34
ラジオ／TV／オーディオの設定
について ……34
ディスプレイ部の角度を調整する ……35
リセット操作について ……35
GPS衛星の電波を受信するには……36
GPS外部アンテナの取り付けかた…37、38
各部の名称とはたらき ……39

ここだけ読んでも使えます

ナビゲーションの基本操作

地図を表示するには ……41、42
地図画面の見かた ……43、44
地図の縮尺レベル ……45
地図を拡大／縮小する ……46
現在地を表示するには ……47
地図表示(方位)を切り替える …48、49
見たい地域を探す ……50
メニュー項目一覧 ……51、52
Quick機能について ……53、54
メニューの基本操作 ……55
地点を登録する ……56、57
自宅を登録する ……58～60
クイック ルート探索をする……61、62
2画面表示にする ……63
音声案内について ……64、65

ナビゲーション操作

目的地

ルート探索条件の設定をする …67、68
住所で地点を探す ……69、70
電話番号で地点を探す ……71、72
施設の名前で地点を探す[50音]…73～76
自宅周辺の地図を表示する ……77
施設のジャンルから地点を探す …78、79
表示できる施設 ……80～82
登録地点で地点を探す ……83
目的地履歴の中から地点を探す・
削除する ……84、85
郵便番号で地点を探す ……86
地名から地点を探す[50音] ……87、88
周辺にある施設から地点を探す …89、90
マップコードで地点を探す ……91
緯度・経度で地点を探す ……92
地図から地点を探す ……93

ルート

ルート設定について ……95～97
1ルート・複数ルート探索をする …98～102
ルートを変更する ……103～110
ルート案内をスタート／ストップ
する ……111
現在のルートを表示する ……112
現在のルートを保存する ……113
登録ルート ……114、115
現在のルートを削除する ……116
ルートから外れてしまったら(再探索)…117
前方の道が通れない(迂回探索) ……118
渋滞地点を確認する ……119
シミュレーション走行をする ……120

情報 情報

GPS情報を見る ……123
接続確認をする ……124
ETCの各機能を利用・
設定するには ……125～127
メンテナンス情報を設定する…128～131
登録地点の編集／見る ……132～135
登録地点の並替えをする ……136、137
登録地点の地図を呼び出す ……138
登録地点を削除する ……139
軌跡を使う ……140～142

設定 設定

メイン画面（地図）の設定を
変える ……145、146
2画面（右画面地図）表示の内容を
設定する ……147
3Dの角度を調整する ……148、149
地図の色を変える ……150
ルート案内画面の設定を
変える ……151～156
自車マークの位置／方向を
修正する ……157、158
自車マークの種類／色を変える ……159
パワーアンテナの設定を
するには ……160、161
登録情報を消去するには ……162
センサー学習度を消去するには ……163
バックモニター（バックカメラ）映像を
表示するには ……164～166
キー操作音を止めるには ……167
表示項目の設定を変える ……168～171
走行速度を設定する ……172
音声案内の音量を調整する
には ……173、174

Quickメニューの設定を
変えるには ……175、176

VICS VICS

VICSの概要 ……179、180
VICS情報有料放送サービス
契約約款 ……181、182
交通情報（VICS情報）に
ついて ……183～185
一般情報について ……186、187
操作の前に ……188
交通情報／一般情報を表示するには…189
受信する情報（交通情報／一般情報）
を選ぶには ……190
交通情報（文字情報）／一般情報を
見るには ……191、192
交通情報（図形情報）を見るには ……193
緊急情報を見るには ……194、195
交通情報（レベル3）の表示項目を
選ぶには ……196、197
選局するには ……198～203
放送局をプリセット（保存）する
には ……204～206

VICS（ビーコン）

※本機で電波・光ビーコンからのVICS情報を受信するには、別売の電波・光ビーコンレシーバーが必要です。

本機にNVP-V8を接続した
場合 ……207～213
ビーコン交通情報を見るには ……208
ビーコンの文字情報／図形情報（簡易図形）
を見るには ……209
ビーコンの緊急情報／受信位置情報／
旅行時間情報を見るには ……210、211
レベル3（地図）の表示項目を選ぶ
には ……212
VICS車種設定について……213

目　次(2)

その他

映像の調整のしかた ……215、216
メニューの配色を変える ……217
音声はそのままで画面を消すには …218
ボタンの照明について ……218
ナビゲーション画面から他のモードに替えるには ……219
ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞くには ……220
ルート案内時の注意点 ……221～224
出発地・経由地・目的地の設定について ……225、226
故障かな？と思ったら ……227～230
こんなメッセージが出たときは …231、232
地図DVD-ROMについて ……232
配線のしかた ……233、234
取付角度について ……235
初期設定一覧 ……236
主な仕様 ……237
アフターサービスについて ……238
お客様ご相談窓口 ……239、240
索引 ……243～246

※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物（実機）と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。

はじめに

安全上のご注意 ……17〜20
使用上のご注意 ……21、22
主な特長 ……23〜28
再生できるディスクについて ……29、30
本機で再生できるディスク ……29、30
リージョン番号（地域番号）について……30
ディスクの取扱いかた……31
MDの取扱いかた ……32
ディスクを入れる／取り出すには
（地図DVD-ROM、DVD／CD、MDの場合）…33、34
ディスクを取り出すには……33
ラジオ／TV／オーディオの設定について ……34
ディスプレイ部の角度を調整する……35
リセット操作について……35
GPS衛星の電波を受信するには ……36
GPS（Global positioning System）について ……36
現在地の誤差について……36
受信しにくい場所について……36
受信するまでの時間について……36
GPS外部アンテナの取り付けかた ……37、38
各部の名称とはたらき……39

安全上のご注意(1)

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

取扱説明書および本機の表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、3つに区分しています。

⚠警告： 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠注意： 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容。

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

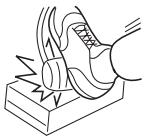
：△は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。

：⃠は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。

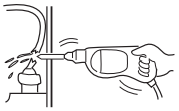
：●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。

⚠ 警 告

本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください。
交通事故やけがの原因となります。

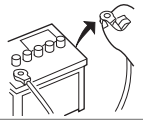


車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないよう注意してください。
火災の原因となります。



本機を取り付けるときやアースを取るときに、車体のボルトやナットを使用する場合は、ハンドル・ブレーキ系統やタンクなどの保安部品は絶対に使用しないでください。
これらを使用しますと制動不能や発火の原因となります。

配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してください。
ショート事故による感電やけがの原因となります。



コード類は、運転操作の妨げとならないよう、まとめておくなどしてください。
ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

本機を船舶、航空機などの主航法装置として使用しないでください。
測定誤差が生じたりするため、事故の原因となります。
また、塩害などにより、火災・感電の原因となります。

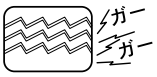
本機は12V車専用です。24Vの車(トラック・バスなど)では使用しないでください。火災などの原因となります。

⚠ 警 告

走行中には、本機の操作やディスクの交換はしないでください。
このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。
交通事故の原因となります。

運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させてください。
交通事故の原因となります。

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。



万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変なにおいがする など異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないようにご注意ください。
火災や感電の原因となります。

電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。

取り付けや配線が終わったら、ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、全ての電装品が正しく動くことをお確かめください。
交通事故の原因となります。

本機を分解したり、改造しないでください。
事故・火災・感電の原因となります。

分解禁止

ナビゲーションの操作
・運転中の操作は避け、停車して行なってください。
・運転中に画面を注視しないでください。

コード類の配線は、高温部を避けて行なってください。
コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災・感電の原因となります。

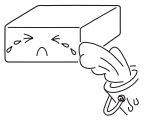
安全上のご注意(2)

⚠ 注 意

本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、本機内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。

雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところへの取り付けはさけてください。本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。



振動の多いところなど、しっかりと固定できないところへの取り付けはさけてください。外れて事故やけがの原因となることがあります。

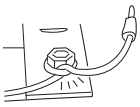
本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

要領書にしたがって、正しく配線してください。
正規の接続を行なわないと、火災や事故の原因となることがあります。

電源コードの接続は、配線作業の最後に行なってください。
ショート事故による感電やけがの原因となることがあります。

左右のスピーカーの㊀側を共通線にしたり、車体にアースしないでください。
ショート事故による感電やけがの原因となることがあります。

車体やねじ部分・シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。
断線やショートにより、事故や感電・火災の原因となることがあります。



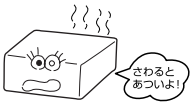
ディスク挿入口に異物を入れないでください。
火災や感電の原因となることがあります。

操作パネル部の開閉中には、手や指を近づけないでください。
挟まれてケガをすることがあります。

ディスク挿入口に手や指を入れないでください。
けがの原因となることがあります。

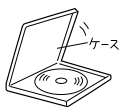
接触禁止

本機の電源が入っているとき、または、電源を切った直後などに、本機裏側の放熱板や、アンプに触れないでください。
高温のため、やけどの原因となることがあります。



本機を車載用として以外は使用しないでください。
感電やけがの原因となることがあります。

ご使用にならないときは、ディスクを取り出しておいてください。
長時間、本機内に入れておくと、高温等のためにディスクを傷める原因となることがあります。



⚠注意

エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

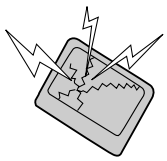
運転中の音量は車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従って走行してください。交通事故の原因となることがあります。

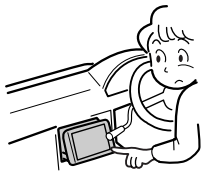
液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。
皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。



ディスクを出し入れするときは、シフトレバーがディスプレイ部に当たらない位置で行なってください。



使用上のご注意

温度について

極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。
常温に戻ると正常に動作します。

結露について

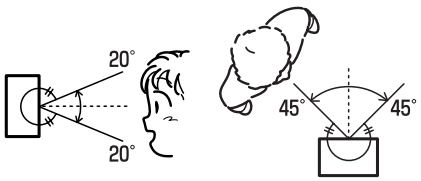
雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このままですとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。

振動について

本機に振動が加わると、まれに音とびや映像が欠けるなどの症状がみられることがあります。振動が止むと通常の動作に戻ります。

ディスプレイについて

- 液晶の特性上、直射日光が反射して画面が見づらくなることがあります。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。
  上20°下20°、左45°右45°の範囲でご覧ください。



- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- 寒いところ(0℃以下)で使用する場合、内部照明装置(バックライト)は暗くなりますが、本体の温度が上がると元に戻ります。

地図画面の表示について

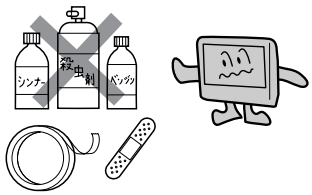
- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路を表示しません。
  ただし、下記の画面では、走行中も細街路を表示します。
  ・車のシフトレバーをリバースに入れているときの現在地表示画面
  ・細街路を走行しているときの現在地表示画面
  ※細街路によっては、走行中も消えないものもあります。

車のエンジン停止中でのご使用について

- 車のエンジン停止中に本機をご使用になりますと、車のバッテリーがあがる恐れがあります。
  エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。
- エンジン停止中に本機を使用しているとき、エンジンを始動すると、
  電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

お手入れについて

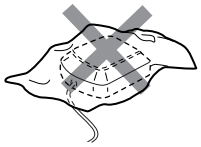
- 画面は指紋やホコリが付きやすいので、時々清掃してください。
  清掃するときは、電源を切り柔らかい布で空拭きしてください。（汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布でふいてください。）
  ぬれたぞうきん・有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）・酸・アルカリ類は使用しないでください。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- キャビネットやパネル面にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。



GPSアンテナについて

- GPSアンテナにペンキや車のワックスなどを塗らないでください。
  受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。

- GPSアンテナの上に物を置いたり、布等をかぶせたりしないでください。
  GPS衛星の電波を受信できなくなります。



- GPSアンテナを本機の近くに配置しないでください。
  受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）につきましては、弊社は一切その責任をおいかねます。
- 本機を業務用の車両（バス・トラック・タクシー・商用車など）に使用した場合、保証の対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に入力した個人情報（登録地点の住所や電話番号など）の取り扱い、管理（消去など）は、必ずお客様の責任において消去してください。
  「登録情報を消去するには」162ページ
- 本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラムなどが消失・変化した場合、また修理によって登録地点など、登録した内容が消去された場合は補償できません。

主な特長(1)

ナビゲーション

タッチパネル

画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

メンテナンス機能

日付・距離を設定すると、車のオイルや消耗品の交換、あるいは記念日などがきたことをナビゲーションの画面と音でお知らせします。
☞「メンテナンス情報を設定する」128～131ページ

Quickメニューカスタマイズ機能

よく使う機能をQuickメニューに追加することができます。表示する順番も選べ、使いやすいQuickメニューに設定できます。
☞「Quickメニューの設定を変えるには」175、176ページ

ナビゲーションとオーディオモード同時起動(使用)可能

ナビゲーションしながら音楽を聞いたり、TVやDVDビデオ画面を表示中に音声案内を割り込ませたりすることができます。
☞「ナビゲーション画面から他のモードに替えるには」219ページ
☞「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞くには」220ページ

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。
☞「現在地から目的地までのルートを探索する場合」61ページ
また、あらかじめ自宅を登録しておくと、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。
☞「現在地から自宅までのルートを探索する場合」62ページ

住所や電話番号から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、付属の地図DVD-ROMに収録されているデータから目的地を探すことができます。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。
☞「電話番号で地点を探す」71、72ページ／☞「住所で地点を探す」69、70ページ

ナビゲーション

ハイブリッド検索

施設50音で「50音順」「距離順」に並び替えたり、「地域」「名称」「ジャンル」のキーワードで施設を絞り込んで探すことができます。

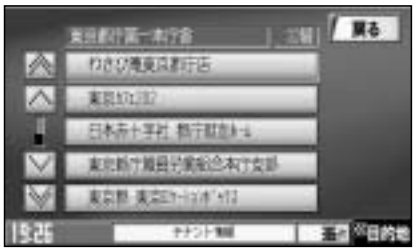
「施設の名前で地点を探す［50音］」 73～76ページ

ビルの中の店舗を探す（テナント情報）

市街地図（12m／25m）から、ビルの中のテナント情報を確認することができます。

施設（物件）にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。**設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ、**テナント情報** ボタンをタッチするとテナント詳細情報を見ることができます。

「Quick機能について」53、54ページ



※ ● データが収録されていない施設（物件）はカーソルを合わせても名称は表示されません。
● ビル名のみ収録されている場合はテナント詳細情報を見ることはできません。

目的地到着までのルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示（細街路探索）

細街路（主要市区町村道路）を含めたルートの探索を行ないます。
探索されたルートは、細街路では黄色で表示されます。

的確でわかりやすく、音声で案内（音声案内）

交差点の名称から高速道路の出入口、路線名、ジャンクション、渋滞／規制情報などを音声で案内します。

高速道路のジャンクションを拡大表示する（ジャンクションビュー）

高速道路の主要分岐ポイントや、ジャンクション、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。

「ルート案内画面の設定を変える」 153ページ

主な特長(2)

ナビゲーション

行き方の候補を4種類表示（複数ルート探索）

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。
自動(ナビゲーション本体がルートを自動的に)探索する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合の4種類の条件で一度に探索します。

「1ルート探索・複数ルート探索をする」
102ページ

進行方向の車線区分を案内する(レーンガイド)

案内する交差点に近づいたとき、交差点の拡大図を表示し、曲がる方向のレーンを黄色で表示させることができます。

「ルート案内画画の設定を変える」154ページ

※“交差点拡大”を点灯表示している場合にレーンガイド機能が働きます。

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表わします。

交差点の名称を表示（交差点名称）

走行中に次の交差点で曲がる方向のレーンを黄色で表示し、交差点の名称を表示させることができます。

「ルート案内画面の設定を変える」
151ページ

案内標識を表示（方面看板）

ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識*（看板）を表示させることができます。（東京・名古屋・大阪・千葉・埼玉・神奈川・岐阜・京都・兵庫の主要交差点）

「ルート案内画面の設定を変える」
156ページ

*：画面に表示される看板の幅は主要交差点によって異なります。

※すべての交差点において収録されているわけではありません。

*

ナビゲーション

リアル3D交差点を表示（シティリアル交差点拡大）

ルート案内時、交差点を立体的（リアルデザイン）に案内します。（東京、大阪、名古屋、千葉、さいたまの中心部の一部交差点）

☞「ルート案内画面の設定を変える」155ページ

※すべての交差点において収録されているわけではありません。

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。

別売の電波・光ビーコンレシーバーを接続すれば、ビーコンのVICS情報を見ることができます。☞「ナビゲーション操作（VICS編）」207～213ページ

一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

市街地図表示のとき、一方通行の規制を道路上に表示します。

※3Dビュー表示の場合は表示されません。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を表示（3Dビュー）します。

☞「地図表示（方位）を切り替える」48、49ページ

住所エリアを色分けした地図表示

都道府県や市区町村などの境ごとに色分けして表示します。

自律航法*1＆マップマッチング*2

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自車マークの位置を補正します。

*1：本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

*2：測位した現在地が道路上にない場合に、地図DVD-ROMに収録されている情報を利用して、自車マークを近くの道路上に表示させる機能です。

主な特長(3)

テレビ

☞AUDIO操作編（別冊）

プリセット機能

手動プリセットで12局、AUTO.Pで最大12局、合計24局のチャンネルをメモリーできます。

AUTO.P(オートプリセット)機能

ワンタッチで、自動的にチャンネルをメモリーします。(最大12局)

DVDビデオ／CD／MD／ラジオ

マルチ音声機能

お好きな音声言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチ字幕機能

お好きな字幕言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチアングル機能

複数のアングルで収録されているDVDビデオの場合、好きなアングルに切り替えることができます。

演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

トラックリスト表示

トラックリスト画面を表示し、簡単な操作で聞きたい曲を再生することができます。

リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

ランダム(順序不同演奏)機能

演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。

グループ機能(MDのみ)

長時間録音可能となったMDLPモードのディスクを操作するときに便利です。
グループ機能はグループ登録されたディスクの場合に限り、操作可能となります。

道路交通情報ボタン

ワンタッチで、1620kHzに合わせることができます。(ラジオモード以外でも可能)

エリア選局

ナビゲーション画面の自車マークのあるエリアで放送されている放送局を呼び出すことができます。

手動選局

FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ選局します。

ラジオ

自動選局

放送局を自動的に選局します。

プリセット機能

FM12局、AM12局をプリセットできます。

その他

リヤエンターテイメント(後席選択)機能

別売の後席専用モニター(CAV-RD80)を接続している場合に、後席専用モニターではDVDやTVの映像と音を楽しみながら前席では別のソースを楽しむなど、前席と後席専用モニターで別々のソースを選択することができます。

バックモニター(バックカメラ)用端子付

市販のバックモニター(バックカメラ)を接続すれば、車のシフトレバーをリバースに入れたとき、画面をバックモニター(バックカメラ)映像にすることができます。

ETC端子付

- 市販の三菱電機製のETCユニットを接続するとETCユニットの出力データをナビゲーション画面に表示することができます。
- 接続可能なETCユニットは外部機器接続用端子付のモデル(EP-407B)です。接続には別売のETC接続ケーブル(NVP-EC10)が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

後席専用モニター用映像音声出力端子付

別売の後席専用モニター(CAV-RD80)または、市販のコンポジット入力対応モニターに接続することができます。

ビデオ入力端子付

ビデオデッキ/ビデオカメラを接続して本機で見ることができます。
付属のAVケーブルを使用して携帯用のオーディオ機器の音声を聞くことができます。

デジタルテレビ端子付

別売の地上デジタルテレビチューナー(NVP-DTA11)を接続すると、本機で地上デジタル放送を受信することができます。

iPod端子付

別売のiPod接続BOX(CDY-7600)を使用して、本機で選曲や再生などのiPodの操作をすることができます。

ビーコン端子付

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V8) ☞207~213ページ
※変更等ある場合がありますので、接続および操作可能なユニットについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

TFTカラー液晶ディスプレイ

高画質液晶を使用しているので、映像が見やすく、きれいです。

再生できるディスクについて

本機で再生できるディスク

DVD VIDEO	付属の地図 DVD-ROM	DVD+RW DVD-RW	DVD+R DVD-R	DVD+R DL DVD-R DL
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	MP3	WMA	CD-R CD-RW

※ただし、ディスクの傷や汚れ、指紋など、車内や本機に長時間放置、データ書き込み状態が不安定、データ書き込みに失敗し再録音した場合は、再生できない場合があります。
※DVD VIDEO はDVDフォーマット ロゴ ライセンシング株式会社の登録商標（米国・日本他）です。

■下記のディスクは再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。

- CDG
- フォトCD
- CD-ROM
- CD-EXTRA
- VIDEO CD
- SA-CD
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVDオーディオ
- SVCD

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

- リージョン番号「2」が含まれていないディスク
- NTSC以外のカラーテレビ方式（PAL、SECAM）で収録されたディスク
- 無許諾のディスク（海賊版のディスク）

■CD-R／CD-RW／DVD-R／DVD-RW／DVD+R／DVD+RW／DVD+R DL／DVD-R DLでも、次のような場合は再生できないことがあります。

- データが記録されていないディスク
- CD-R／CD-RWの場合、音楽のCDフォーマット以外のディスクは再生できません。（ただし、MP3／WMAは再生できます。）
- ディスクの記録状態／ディスク自体の状態
- ディスクと本機の相性
- 記録に使用したレコーダによって
- ファイナライズされていないディスクは再生できません。

※これらの書き込み対応のディスクを使用される場合には、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。
※MP3につきましては、別冊の取扱説明書（AUDIO操作編）の108～113ページをご覧ください。

ファイナライズについて

DVD-R／DVD-RW／DVD-R DL／DVD+R／DVD+RW／DVD+R DLディスクをご使用になる場合、録画された機器で「ファイナライズ処理」を行なっていただく必要があります。ファイナライズ処理を行なわないと、録画された機器以外の他のプレーヤー（本機など）で再生できない場合があります。

※ファイナライズ処理については、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

■DVDレコーダで作成したディスクについて

VRモード（ビデオレコーディングフォーマット）で記録したディスクは再生できません。
※録画方式など詳しくはDVDレコーダの取扱説明書をよくお読みください。

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスクは再生できません。

■付属の地図DVD-ROMについて

このディスクは、本機専用です。他の機器で使用すると、機器の故障の原因になります。

■コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）について

ディスクレーベル面（印刷面）に［CDロゴ］ マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）を再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD（コピーコントロールCD）の発売元にお問い合わせください。

■特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となります。

■Dual Discについて

本機ではDual Disc を使用しないでください。ディスクが取り出せなくなったり、ディスクに傷がつく場合があります。

リージョン番号（地域番号）について

本機のリージョン番号は「2」です。

DVDには世界中を6つの地域に区分したリージョン番号という地域番号があり、DVDソフトの番号とDVDプレーヤーの番号が一致しないと再生できない仕組みになっています。
本機では、リージョン番号が「2」（2を含むもの）または「ALL」以外のDVDビデオディスクは、再生できません。

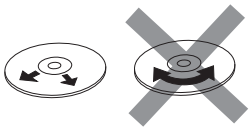
（例）

アドバイス

- リージョン番号が「ALL」のディスクは、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できます。
- リージョン番号が表示されていないディスクについては、表示はしていないがリージョン番号がついており、同じリージョン番号のDVDプレーヤーのみで再生できる場合と、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できる場合があります。
- リージョン番号が「2」（2を含むもの）または「ALL」でも、NTSC以外のカラーテレビ方式で収録されている場合は、本機では再生できません。

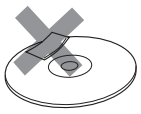
ディスクの取り扱いかた

- 定期的に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。

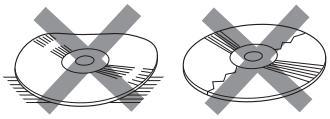


- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。

- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。



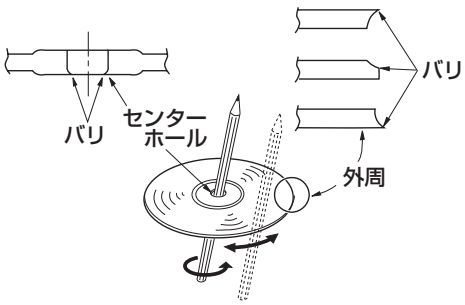
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。



- そらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。

- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

- 新しいディスクをご使用になるとき、ディスクを入れても再生しない場合があります。
  これはディスクのセンターホールまたは外周にバリがあり、ディスクが正しくセットされないために発生するものです。
  この場合には右図のように、あらかじめボールペン等でバリを取り除いてからお使いください。

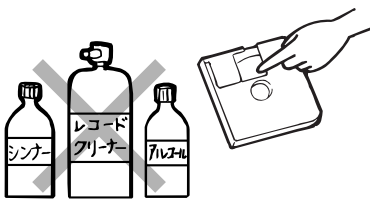


MDの取り扱いかた

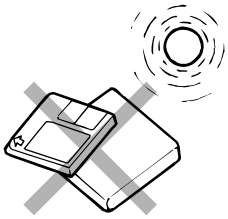
ディスク本体がカートリッジに収納されているため、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱うことができます。しかし、カートリッジの汚れやそりなどが誤動作の原因となることがあります。美しい音で楽しめるよう次のことにご注意ください。

- 右記マークのついているミニディスクをご使用ください。

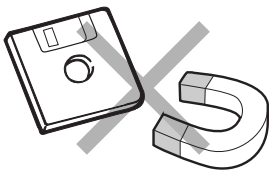
- シャッターをあけてディスク表面に触れたり、レコードクリーナーやアルコール、シンナーなどの溶剤で拭いたりしないでください。



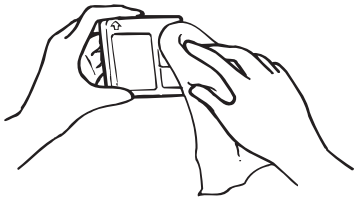
- 使わないときは必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所を避けて保管してください。
  特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。



- 録音用MDは磁気を帯たもの（磁石など）に近づけないでください。磁気の影響を受け、録音データが消去されるおそれがあります。

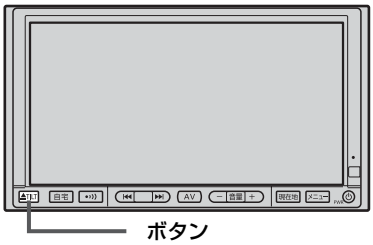


- 定期的に、カートリッジ表面についているホコリやゴミなどを乾いた布で拭きとってください。
- はがれかけたラベルは、きちんとはり直すか、新しいラベルと交換してください。



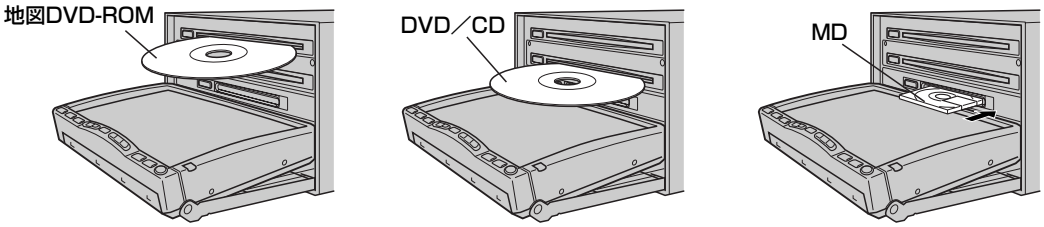
ディスクを入れる／取り出すには
（地図DVD-ROM、DVD／CD、MDの場合）

1 ボタンを押す。



ディスプレイ部が開き、ディスク挿入口があらわれます。

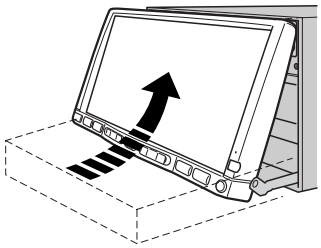
2 ディスク挿入口に地図DVD-ROM、DVD／CDまたはMDを差し込みます。



地図DVD-ROMは上段、DVD／CDは中段、MDは下段に挿入します。

地図DVD-ROM、DVD／CDは印刷面を上にして挿入してください。
MDは⬆のついた面を上にして⬆の方向に挿入してください。

3 自動でディスプレイ部が閉じます。



ディスクを取り出すには

1. 左記手順の 1 にしたがって、ディスプレイ部を開き、 ボタン(⏏)／ ボタン(⏏)／ ボタン(⏏)を押して地図DVD-ROM、DVD／CD、MDを取り出す。

2. ボタンを押して、ディスプレイ部を閉じてください。

アドバイス

- ディスクを取り出したときは、自動でディスプレイ部は閉じません。
- DVD／CDをセットしたときはDVD／CDの再生がはじまります。
- MDをセットしたときはMDの再生がはじまります。

ディスプレイ部を開閉するときは手などをはさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。

⚠注意

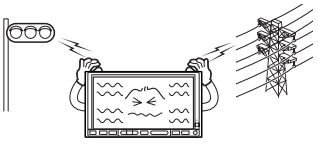
- ディスクはそれぞれのディスク挿入口に間違えないように差し込んでください。
  ディスクにキズがつき故障の原因になります。
- ディスクを挿入するときは、他のディスクが挿入されていないことを確認してから挿入してください。すでにディスクが入っていて2枚目を挿入しようとすると、ディスクにキズがつき故障の原因になります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当ったり、思わぬけがをするおそれがあります。
- ディスク挿入途中に ボタンを押さないでください。ディスクがディスプレイ部にはさまれ、ディスクの破損またはディスプレイの故障の原因になります。
- ディスクを出し入れするときには、安全の為、シフトレバーがディスプレイ部に当たらない位置で行なってください。

ラジオ／TV／オーディオの設定について

■バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、メモリーしたチャンネルや音場、スピーカー仕様などの設定も全て消去されます。

■ラジオやTVの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くやラジオ放送、アマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。

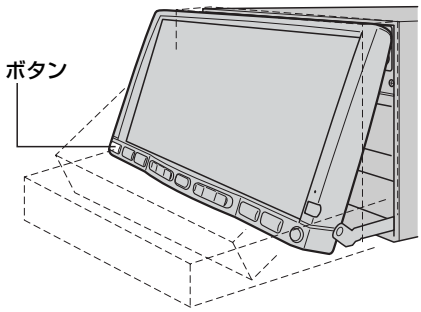


- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- トンネル内にはいったり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、ラジオ、TV等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。

ディスプレイ部の角度を調整する

1 **ボタンを長押しする。（約0.7秒以上）**

ディスプレイ部が斜め上に１段階傾きます。ボタンを長押しするごとに１段階ずつ傾きます。（全5段階）

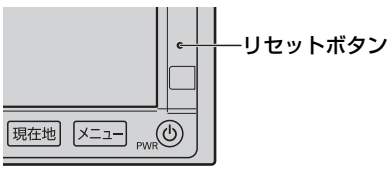


アドバイス

角度調整をしても車のキースイッチをOFFにすると、ディスプレイ部は自動で閉じ（収納され）ますが、次回、車のキースイッチをON（またはACC）にすると、前回角度調整した段階でディスプレイ部が開きます。

角度調整をするときは手や指などをはさまないよう注意してください。
けがや、ディスプレイの故障原因になります。

リセット操作について

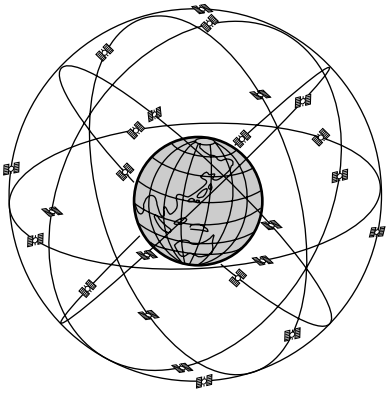


「 ボタンを押しても液晶ディスプレイが動作しない」、「液晶ディスプレイが収納できない」、「操作ボタンを押しても動作しない」などの異常のときは、リセットボタンをクリップやペン先などで押した後、もう一度各々の操作をしてください。

※リセット操作を行なうとメモリーしたチャンネルや音場などの設定が消去されます。
※リセット操作をしても正常に動作しない場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

GPS衛星の電波を受信するには

GPS(Global Positioning System)について



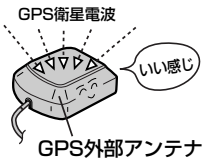
地球の廻り高度約21,000kmにGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためですが、民間にもその利用が開放されており、このGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を知ることができるシステムです。

※ 本機では高度は表示しません。

現在地の誤差について

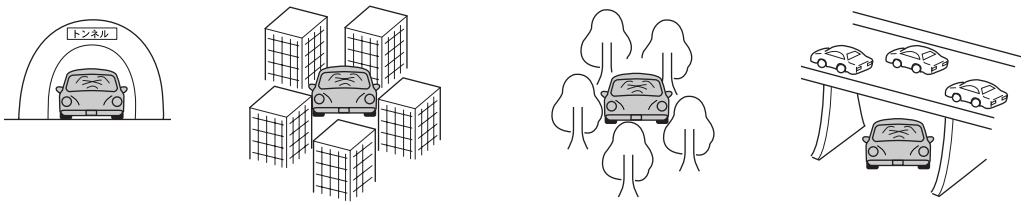
GPSを使った測位では、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。また、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために、本機では、車速パルスとジャイロセンサーを利用した自律航法と、マップマッチング機能を備えています。

受信しにくい場所について



GPS衛星の電波は、付属のGPS外部アンテナで受信します。
GPS外部アンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。
受信に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。受信しにくい場所は、以下のようなところです。

- トンネルの中
- 高層ビルに囲まれたところ
- 樹木の密集したところ
- 高速道路の下など



※ 同じ場所でも、次のような理由で受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の電子機器(アマチュア無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等により電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、画面左上の方位表示の背景色が黄色になり、測位した現在地を表示します。
本機を取り付け後または車のバッテリー等交換後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。**現在地を表示するまでは移動しないでください。**)通常は電源を入れてから数分で表示します。

GPS外部アンテナの取り付けかた

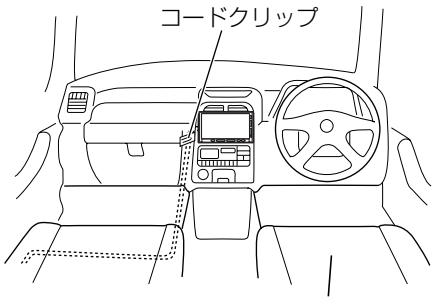
車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。

車のボディによって電波をさえぎらない場所（車外またはダッシュボード最前部）に水平に取り付けてください。
※しっかりと取り付けるために、必ず車体の平らな面に取り付けてください。

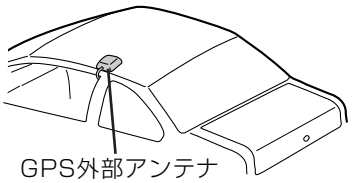
取り付け例

助手席側から引き出す場合

- **車内を配線し、助手席側より引き出します。**
- **必要に応じてコードクリップで固定します。**
- **GPS外部アンテナを車体の平らな金属部分に水平に取り付けます。**



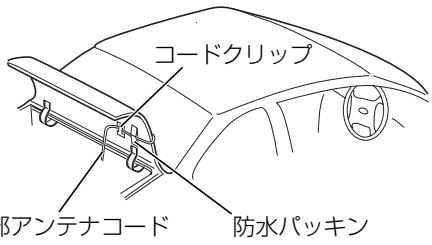
GPS外部アンテナコード（シートの下側）
※シートレール等にはさみ込まないようにご注意ください。



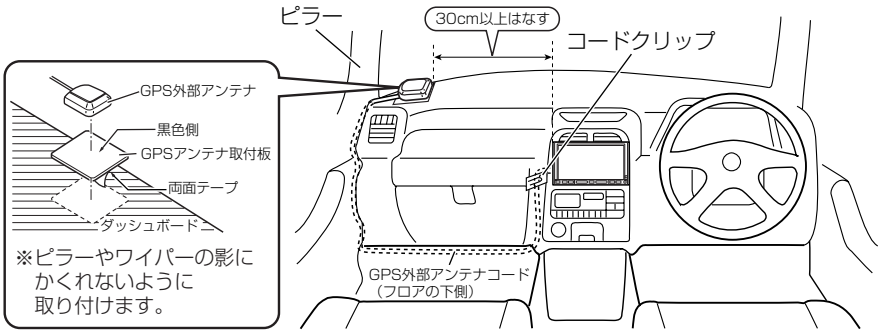
※ドアのゴムパッキン部にアンテナコードを通し、車外に出してください。

トランクルームから引き出す場合

- **車内を配線し、トランクルームより引き出します。**
- **防水パッキンにアンテナコードを通し、車両の防水ゴムと当たる場所に貼り付けます。**
- **必要に応じてコードクリップで固定します。**
- **GPS外部アンテナを車体の平らな金属部分に水平に取り付けます。**



- **必要に応じてコードクリップで固定します。**
- **GPS外部アンテナをダッシュボードの平らな部分に水平に取り付けます。**
- **受信できない場合は、車外へ取り付けてください。**



※GPSアンテナ取付板を使用せず、GPS外部アンテナだけでのご使用は、おやめください。受信感度が極端に悪化します。（車外に取り付けられる場合は、GPSアンテナ取付板は不要です。）

※本文中に記載のGPS外部アンテナの取り付け位置は、イメージさせるための一例です。

⚠警告 エアバッグ（SRS デュアルエアバッグ、SRS サイドエアバッグ、SRS カーテンエアバッグ等メーカーにより名称は異なる。）が装着されている車に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになるような場所には取り付け、または配線しないでください。（取付位置の安全を考慮し、販売店にご相談の上、取付位置を決めてください。）

ご注意

■ GPS外部アンテナおよびコードは、テレビやラジオのアンテナおよびコードから離してください。（テレビやラジオの受信妨害の原因となります。）

■ 防水パッキン、コードクリップ、GPSアンテナ取付板を貼り付けるときは、貼り付ける場所をきれいにふいてください。（汚れ等が残っていると接着力が低下します。）

■ 車体等によりアンテナコードがはさみ込まれないようにご注意ください。

■ 電波を安定して受信するために、GPS外部アンテナは車外への取り付けをおすすめします。

■ GPS外部アンテナを車内でご使用の場合、ナビケーション本体と外部アンテナの干渉を防ぐため、30cm以上離してのご使用をおすすめします。

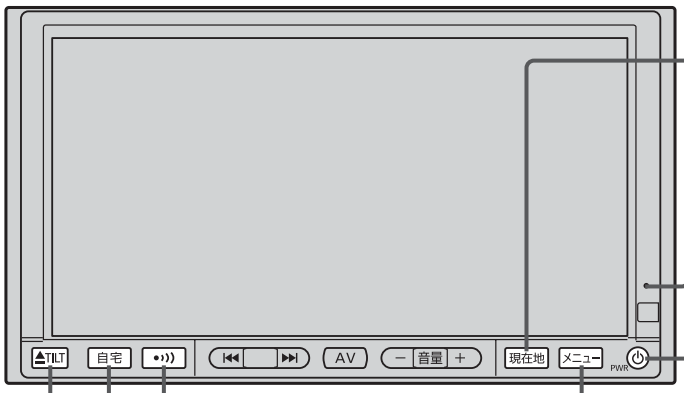
■ ダッシュボード最前部に取り付ける場合、一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。また、お車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

■ 車内に取り付ける場合ピラーやワイパーのすぐ近くにアンテナを取り付けると、電波がさえぎられ受信感度が落ちることがあります。

■ アンテナおよびコードの分解・改造などはやめてください。受信感度が低下したり故障の原因となります。

各部の名称とはたらき

本機はパネルに配置しているハードキー(操作説明では“○○ボタンを押す”と説明しています。)と、画面に表示されるタッチボタン(“○○ボタンをタッチする”と説明しています。)を直接タッチして操作します。



現在地ボタン
現在地の地図を表示する。
(47ページ)

リセットボタン
(37ページ)

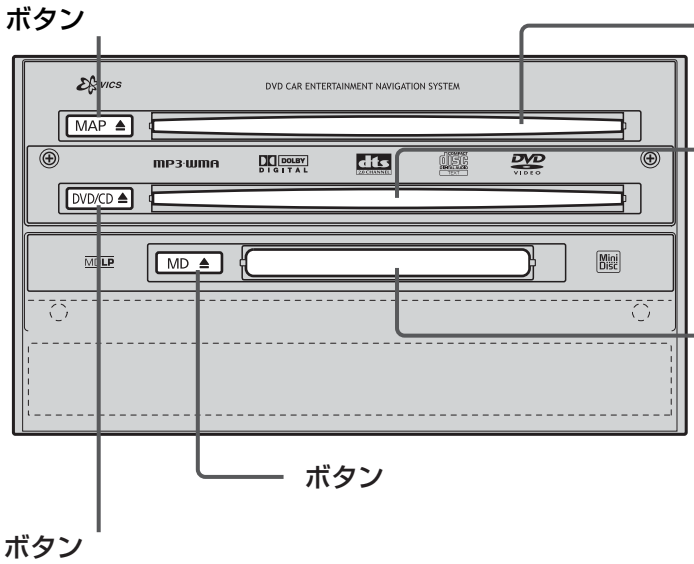
ボタン( ) ⏻
- オーディオ操作をON／OFFするときに使う。
- 画面を消すときに長押しする。(218ページ)

メニューボタン
- メニュー画面を表示する。(51、52ページ)
- 長押しするとDISP設定画面が表示される。(215～217ページ)

ボタン( ) •))
パワーアンテナの上げ下げをするときに長押しする。
(160、161ページ)

自宅ボタン
自宅までのルートを探索する。(62ページ)

TILTボタン
- ディスクを出し入れするときに押す。(35、36ページ)
- 画面の角度を調整するときに長押しする。(37ページ)



ここだけ読んでも使えます

地図を表示するには ……41、42
現在地表示について……42
地図画面の見かた ……43、44
地図の縮尺レベル……45
地図を拡大／縮小する……46
現在地を表示するには……47
表示された現在地が実際の現在地と違う場合は……47
地図表示（方位）を切り替える ……48、49
見たい地域を探す……50
メニュー項目一覧 ……51、52
Quick機能について ……53、54
メニューの基本操作……55
地点を登録する ……56、57
登録地点について……57
自宅を登録する ……58～60
クイック ルート探索をする ……61、62
現在地から目的地までのルートを探索する場合……61
現在地から自宅までのルートを探索する場合……62
2画面表示にする ……63
右画面の方位／縮尺スケールを変えるには……63
音声案内について ……64、65

地図を表示するには

本書では、本体のボタンと画面のタッチボタンを使って操作説明をしています。使用するボタンは、白色表示しています。

1 車のキースイッチを「ACC」または「ON」に入れる。

メッセージ画面が表示され、しばらくすると現在地画面が表示されます。

起動初期画面

「あれ？画面がちがう…」
起動初期画面を表示した後、前回車のキースイッチを切ったときに表示していたモードの画面になります。
ナビゲーション画面にするには、[現在地]ボタンを押してください。

測位計算中

現在地表示画面

GPS受信表示

黄色：GPS衛星電波の受信状態が良い。
（GPSを使った測位ができる。）

青色：GPS衛星電波の受信状態が悪い。
（GPSを使った測位ができない。）

※測位計算中も、青色のままです。

自車マーク

アドバイス

- 画面の明るさを調整することができます。「映像の調整のしかた」215、216ページ
- 現在地表示画面の見かたについては、「現在地を表示するには」47ページをご覧ください。
- GPS衛星電波が受信できない場合は、「GPS衛星の電波を受信するには」36ページをご覧ください。

現在地表示について

GPS受信表示

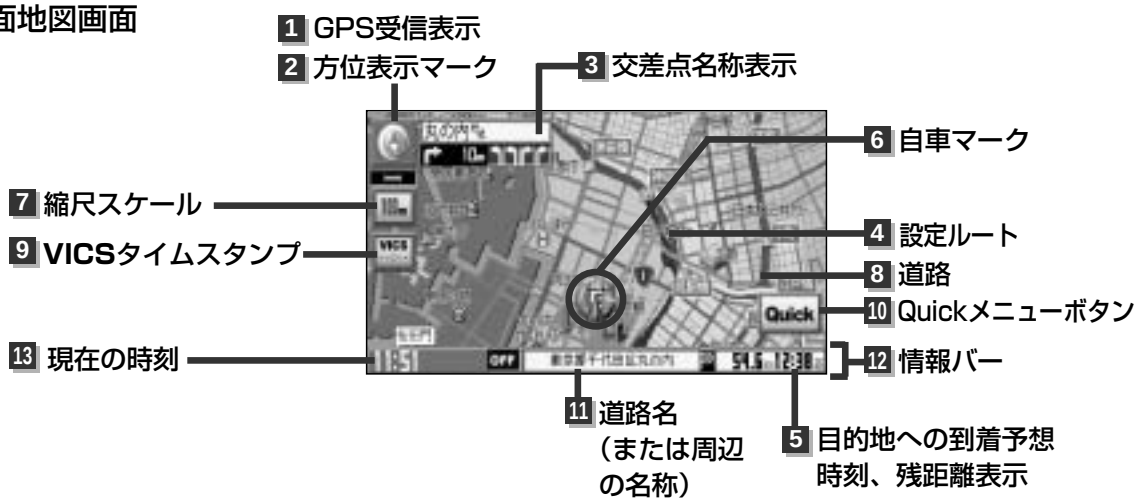
- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPS外部アンテナで受信することによって、現在地を測位します。
  実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。
  ☞「GPS衛星の電波を受信するには」36ページ
  「現在地を表示するには」47ページ
- 方位表示の背景の色で、現在の測位の状態がわかります。この表示が青色の場合は、「GPS衛星の電波を受信するには」（36ページ）にしたがって、電波を受信してください。
- **お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は東京駅付近を表示します。**

地図画面の見かた

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面



1 GPS受信表示

現在地の測位の状態を色で示します。
黄色：現在地の測位ができている。
青色：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

アドバイス

測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が青色のままのときがあります。

2 方位表示マーク

赤色の方向が北を示します。

3 交差点名称表示

交差点の名称と曲がる方向を黄色で表示します。

4 設定ルート

ルート探索を行なうと、探索されたルート（おすすめルート）が太いピンク色または緑色(設定による☞「設定ルートの色を選ぶ」151ページ)で表示されます。探索されたルート上の細街路は、黄色で表示されます。有料道路は青色で表示されます。

5 目的地への到着予想時刻、残距離表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

6 自車マーク

自分の車の位置（現在地）と進行方向を示します。

目的地方向表示マーク

目的地の方向を示します。

7 縮尺スケール

地図のスケールを示します。

8 道路

道路の種類を色で区別しています。
青　色：高速道路、有料道路
赤　色：国道
緑　色：主要地方道、県道
黄　色：一般道
灰　色：細街路（経路案内対象外を含む）
薄紺色：フェリー航路（経路案内対象外を含む）
※経路対象・経路対象外ともに破線表示
※市街地図の場合、上記と異なる色で表示されます。
※建設中などで、地図DVD-ROM作成時点で未開通の道路は計画道路として道路種別を表す色の破線として表示されます。

9 VICSタイムスタンプ

VICS情報が提供された時刻を示します。

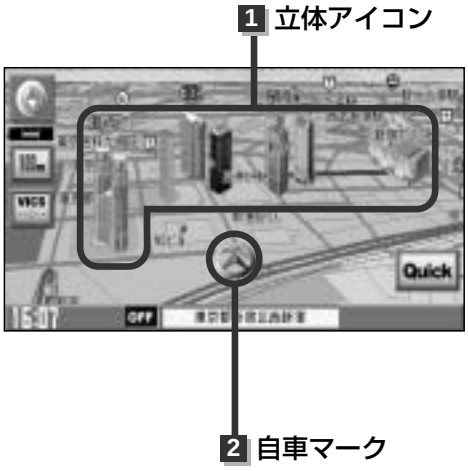
10 Quickメニューボタン ☞53ページ

11 道路名（または周辺の名称） ☞169ページ

12 情報バー

13 現在の時刻

3D地図画面



1 立体アイコン
特定の建物を立体的に示します。

2 自車マーク
走行中自分の車の位置（現在地）と進行方向を示します。

地図の縮尺レベル

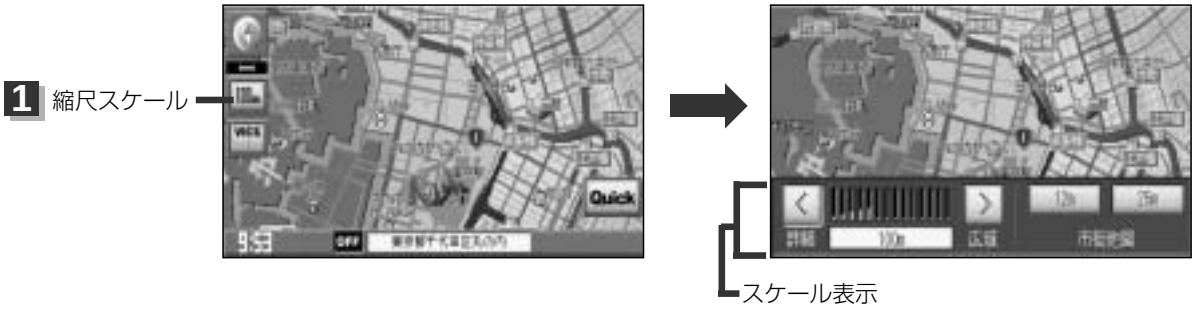
※下記縮尺レベルは全画面（平面／3D）／2画面（左／右画面）表示時共通です。

地図縮尺	スケール
1/1562	12m
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km

地図を拡大／縮小する

1 地図画面で、縮尺スケールをタッチする。

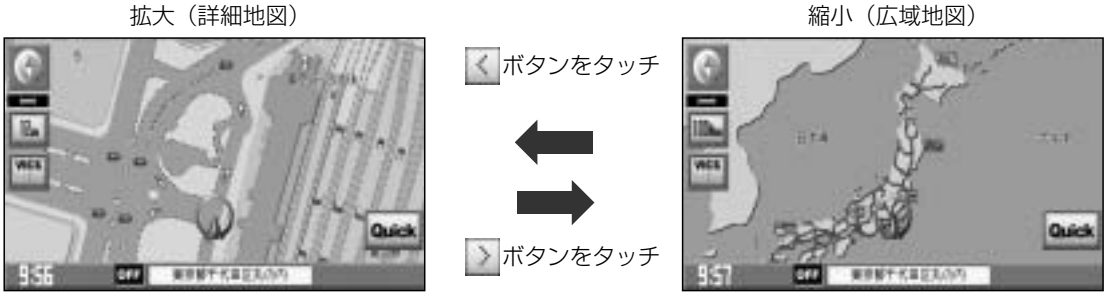
：画面にスケール表示が表示されます。



2 画面の〈 〉ボタンをタッチしてお好みのスケールにする。

直接 12m ／ 25m ボタンをタッチして、市街地図を表示することもできます。

※2画面表示で右画面の地図を拡大／縮小する場合は、右画面の縮尺スケールをタッチして、同じように操作してください。

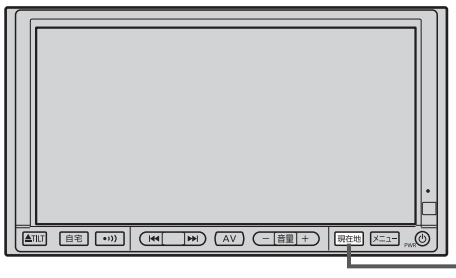


アドバイス

- 指定の縮尺の地図がないときは、“指定スケールの地図がありません。”“より広域の地図を表示します。”と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに〈／〉ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めた所の縮尺レベルで止まります。（右画面はできません。）縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」（45ページ）を参照してください。
- 市街地図データの収録エリアは、☞地図DVD-ROMに付属の説明書をご覧ください。（2画面の右画面には市街地図は表示できません。）
  また、12m／25m縮尺レベルで現在地の地図を表示している場合、時速50km以上になると、25m縮尺に切り替わります。時速が30km以下になると、縮尺レベルは元に戻ります。
  ※スクロール地図を表示している場合は縮尺レベルは変化しません。
- 市街地図（12m／25m）から、ビルの中のテナント情報を見ることができます。施設（物件）にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。**設定**ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、**テナント情報**ボタンをタッチすると、テナント詳細情報を見ることができます。（ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。）
  ※データが収録されていない場合もあります。また、ビル名称のみ収録されている場合はテナント詳細情報を見ることはできません。

現在地を表示するには

本機は、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星からの電波を受信することによって現在地を測位し、マップマッチング機能と、車速パルスおよびジャイロセンサーを使った自律航法で、誤差を補正します。



1 現在地 ボタンを押す。

現在地表示画面（例）

方位表示
赤色の方向が北を示します。

GPS受信表示
黄色：GPS衛星電波の受信状態が良い。（GPSを使った測位ができる。）
青色：GPS衛星電波の受信状態が悪い。（GPSを使った測位ができない。）
または、測位計算中。

VICSタイムスタンプ

自車マーク
自車の現在地を示します。マークの種類／色を変えることができます。
「自車マークの種類／色を変える」159ページ

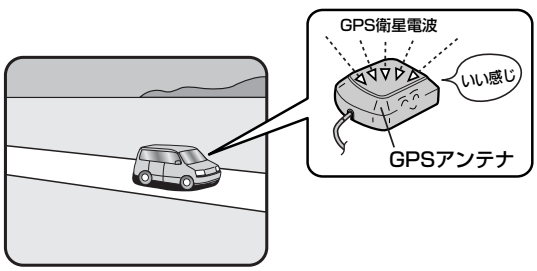
現在の時刻

縮尺（スケール）

道路名（または周辺の名称）
「道路名の表示を替えるには」169ページ

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が黄色の状態（GPS衛星電波を受信した状態）で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。GPS衛星電波、自律航法、マップマッチング機能を使って、現在地の位置が補正されます。



アドバイス

自車マークの位置／方向をご自分で修正することもできます。
現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。自車マークの位置や方向がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。
「自車マークの位置／方向を修正する」157、158ページ

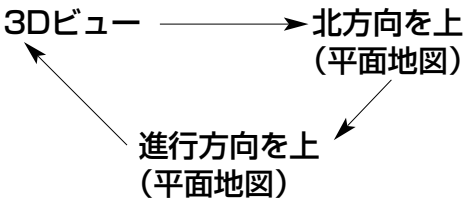
地図表示(方位)を切り替える(1)

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。
画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“3Dビュー”の3種類があります。

☞「メイン画面(地図)の設定を変える」145、146ページ
「2画面(右画面)表示の内容を設定する」147ページ

1 地図画面の ボタンをタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。



●「進行方向を上」

進行方向が常に上になるようにして、自車マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。

●「北方向を上」

地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。

●「3Dビュー」

進行方向は常に画面の上方向になります。

地図表示(方位)を切り替える(2)

平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。

3Dビューとは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。

アドバイス

3Dビューについて

- 3Dビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行なわれなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。

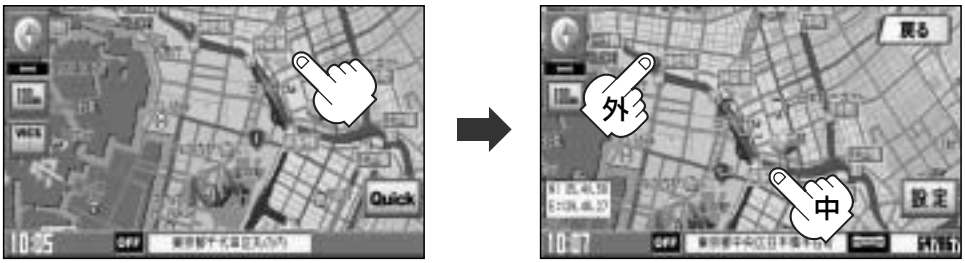
見たい地域を探す

見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図を動かす(地図スクロール)

例 平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する場合

1 **地図の右上側をタッチする。**
：地図がスクロールされ右上側の地図を表示します。



スクロール枠の中を軽くタッチ ：微調整できます。
長めにタッチ ：低速で動きます。
スクロール枠の外を軽くタッチ ：タッチしたところを中心に高速移動します。
長めにタッチ ：高速で動きます。

アドバイス

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押すか画面の 戻る ボタンをタッチします。
- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

例 3Dビュー表示画面で地図を動かす場合

1 **画面をタッチする。**
：／／／ボタンが表示されます。

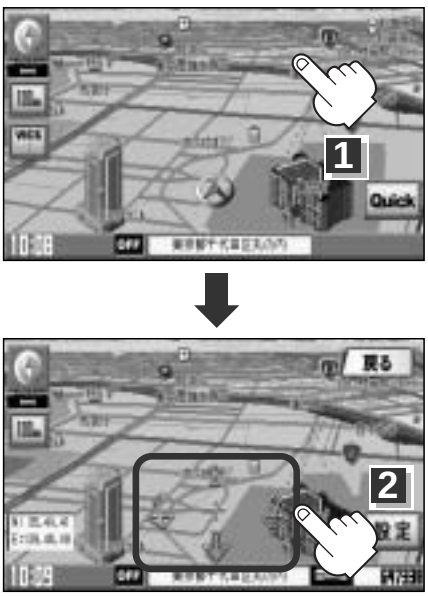
2 **動かしたい方向の／／／ボタンをタッチする。**

：上側にスクロールします。

：下側にスクロールします。

：カーソルを中心に右回転(時計まわり)します。

：カーソルを中心に左回転(反時計まわり)します。



アドバイス

地図画面を平面地図画面、3Dビューと切り替えるには「地図表示(方位)を切り替える」48ページを参照してください。

メニュー項目一覧

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行ないます。[メニュー]ボタンを押しトップメニューを表示させお好みのメニューを選び、サブメニューの中から、実行したい項目をタッチして各操作に入ります。

※走行中操作できない項目は暗くなります。

サブメニュー

トップメニュー

- 住所69、70ページ
- 電話番号71、72ページ
- 施設50音73～76ページ
- 自宅77ページ
- ジャンル78、79ページ
- 登録地点83ページ

- 地図から93ページ
- 探索条件67、68ページ

目的地をいろいろな方法で設定します。

- 目的地履歴84、85ページ
- 郵便番号86ページ
- 地名50音87、88ページ
- 周辺施設89、90ページ
- マップコード91ページ
- 緯度・経度92ページ

サブメニュー

トップメニュー

ルートの設定や設定したルートの確認や修正などを行ないます。

- ルート編集99～110、118ページ
- 案内スタート／ストップ111ページ
- 全ルート表示112、120ページ
- ルート保存113ページ
- 登録ルート114、115ページ
- ルート削除116ページ

サブメニュー

トップメニュー

文字情報や図形情報などVICSに関する情報を受信します。

文字情報191、192ページ
図形情報193ページ
緊急情報194、195ページ
番組設定190ページ
周波数設定198～203ページ

表示設定196、197ページ

※別売の電波・光ビーコンレシーバーを接続した場合は、ビーコンに関するサブメニューが追加されます。
「ビーコン情報を見るには」207～213ページ

サブメニュー

トップメニュー

各種情報を見たり自宅登録や登録地点編集などを行ないます。

GPS情報123ページ
車両センサー124ページ
ETC情報125～127ページ
メンテナンス情報128～131ページ
地点編集132～139ページ
走行軌跡140～142ページ

サブメニュー

トップメニュー

ナビゲーションシステムの各機能を設定します。

地図表示145～150ページ
ルート案内151～156ページ
カーマーク157～159ページ
システム160～167ページ
表示項目168～171ページ
到着予想172ページ
音声案内173、174ページ
クイックメニュー175、176ページ

※ **システム** ボタンをタッチすると、各種設定画面が表示されます。各種設定画面の中の **バージョン** は現在のプログラムのバージョンを表示します。

Quick機能について

走行中操作できないボタンは暗くなります。

本機では、主な操作を簡単にするため、Quick機能を設けています。
Quickメニューを表示させるには Quick ボタン(現在地表示時)、設定メニューを表示させるには 設定 ボタン(地図スクロール時)をタッチします。
(ボタンまたは 戻る ボタン=クイック機能閉じる)

現在地表示時に Quick ボタンをタッチした場合

自宅
自宅までのルートを探索します。(クイックルート探索 62ページ)
※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
「自宅を登録する」58～60ページ

地点を登録
地点の登録を行ないます。「地点を登録する」56ページ

右画面に地図表示
タッチするたびに、2画面表示(右画面地図)↔全画面表示と切り替わります。
(選択時ボタン点灯) 「2画面表示にする」63ページ
※ルート情報を表示中はボタンをタッチしても右画面に地図は表示されません。

ルート情報
右画面にルート情報を表示します。
タッチするたびに、2画面表示(右画面ルート情報)↔全画面表示／右画面地図表示と切り替わります。
(選択時ボタン点灯) 「ルート案内画面の設定を変える」152ページ
※この機能を使うにはあらかじめルートを設定しておく必要があります。

再探索
ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。
「ルート探索条件の設定をする」67、68ページ／「ルートから外れてしまったら」117ページ
※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります)

案内スタート ／ **案内ストップ**
タッチするたびに、ルート案内スタート↔ストップが切り替わります。
「ルート案内をスタート／ストップする」111ページ
※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。(ボタンは暗くなります)

渋滞地点
設定ルート上の前方10kmの渋滞／規制地点を表示します。
※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。(ボタンが暗くなります)
「渋滞地点を確認する」119ページ

アドバイス

よくお使いになる機能を現在地表示時のQuickメニューに追加することができます。
「Quickメニューの設定を変えるには」175、176ページ

地図スクロール時に 設定 ボタンをタッチした場合

目的地にする ——— 目的地を登録し、ルートを探索します。☞「クイックルート探索をする」61ページ

出発地にする * ——— 出発地を登録し、ルート探索します。☞「出発地の変更」103、104ページ
※ルート編集画面で出発地の変更を行なう場合に表示されます。

経由地にする * ——— 経由地を登録し、ルート探索します。
☞「経由地の追加／経由地の変更／削除」105、106、108ページ

経由地を追加 * ——— 経由地を登録し、ルートを探索します。☞「経由地の追加」107、108ページ
※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。

自宅にする * ——— 自宅を登録します。☞「自宅を登録する」58～60ページ
※地点編集画面で自宅の登録を行なう場合に表示されます。

テナント情報 ——— テナント情報（建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報）が確認できます。☞「主な特長」24ページ
※12m／25m縮尺レベルでテナント情報のある物件にカーソルをあわせます。

地点を登録 ——— 地点の登録を行ないます。☞「地点を登録する」56ページ

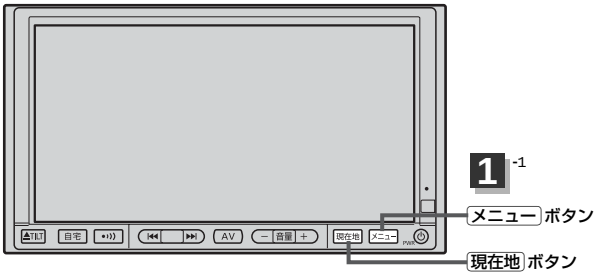
地点編集 ——— 登録地点の編集や並替え、削除ができます。
☞「登録地点の編集／見る」132～135ページ
「登録地点の並替えをする」136、137ページ
「登録地点を削除する」139ページ
※登録地点マークにカーソルをあわせます。

周辺検索 ——— スクロール先の周辺施設を検索することができます。
☞「周辺にある施設から地点を探す」89、90ページ

＊印：地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。



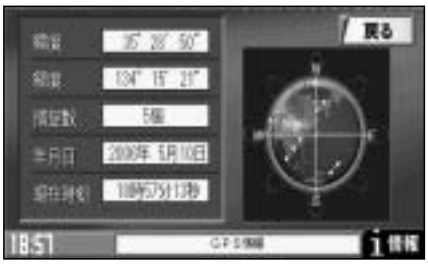
本書では、パネルに配置しているハードキー(操作説明では“○○ボタンを押す”と説明。)と画面に表示されるタッチボタン(“○○ボタンをタッチする”と説明。)を使って操作説明をしています。

例 GPS情報画面を見る場合

1 メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
GPS情報ボタンをタッチする。
：GPS情報画面が表示されます。

“GPS情報”を選んだ場合

GPS情報画面



2 見終わったら…

＜現在地ボタンを押す。
：現在地の地図画面に戻ります。

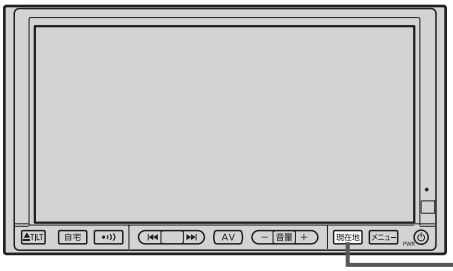
＜戻るボタンをタッチする。
：メニュー画面に戻ります。

＜メニューボタンを押す。
：メニュー画面に戻ります。

※画面に操作説明が表示された場合は、説明にしたがってください。

地点を登録する(1)

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大100か所)



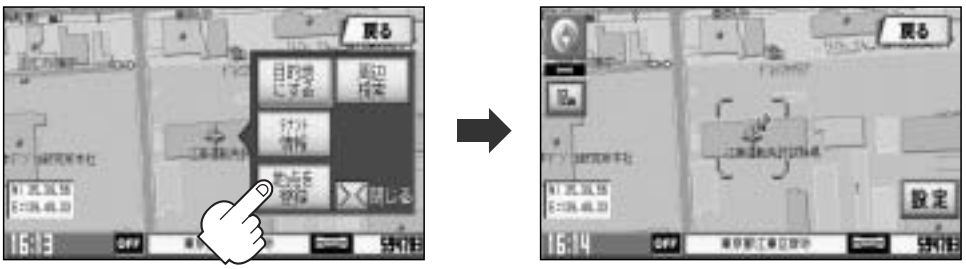
1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(−┼−)を合わせ、**設定** ボタンをタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

2 **地点を登録** ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



3 設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチするか 現在地 ボタンを押す。

：現在地の地図に戻ります。

アドバイス

現在地表示のときに **Quick** ボタンをタッチし、 **地点を登録** ボタンをタッチしても登録できます。

地点を登録する(2)

登録地点について

登録地点の名称、マーク、アラームは変更することができます。また、TEL(電話番号)、メモを登録することもできます。

☞「登録地点の編集／見る」132～135ページ

登録地点の地図は、メニューの 目的地 の 登録地点 で、呼び出すことができます。

☞「登録地点で地点を探す」83ページ

また、☞「登録地点の地図を呼び出す」138ページでも呼び出せます。

登録地点の地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を登録するときに、すばやく登録できます。

☞「1ルート探索・複数ルート探索をする」98～102ページ

経由地登録時

地図上の登録地点マークは、メニューの 設定 の 表示項目 の 登録地点 の表示灯を消灯にすると、表示されません。

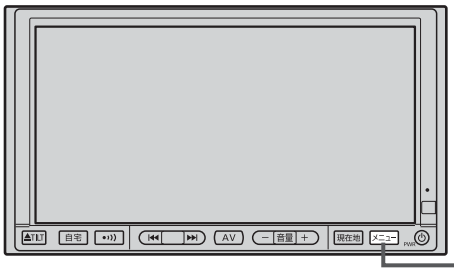
☞「表示項目の設定を変える」168ページ

自宅は、必ず、登録地点編集リストの最初に登録されます。また、自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索する)ができます。

☞「Quick機能について」53ページ
「クイックルート探索をする」62ページ

自宅を登録する(1)

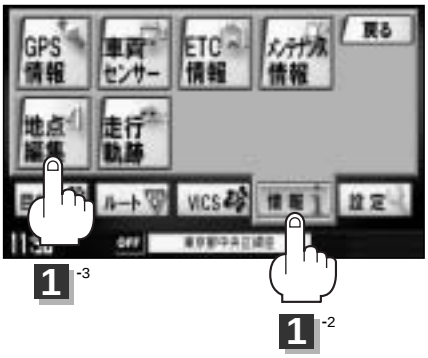
自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探索することができます。



1

メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
地点編集ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



2

自宅登録ボタンをタッチする。

：自宅登録方法画面が表示されます。

- 自宅を登録すると“<登録されていません>”の表示は消えます。
- ここをタッチして自宅登録方法画面を表示することもできます。

3

登録方法を選び、タッチする。

自宅を登録する(2)

- 地図から：この画面に入る前の地図を表示
- 現在地付近：現在地の地図を表示
- 住所 ☞69、70ページ
- 電話番号 ☞71、72ページ
- 施設50音 ☞73～76ページ
- ジャンル ☞78、79ページ
- 登録地点 ☞83ページ
- 目的地履歴 ☞84、85ページ
- 郵便番号 ☞86ページ
- 地名50音 ☞87、88ページ
- 周辺施設 ☞89、90ページ
- マップコード ☞91ページ
- 緯度／経度 ☞92ページ
- 自宅：すでに自宅が登録されている場合に、登録済の周辺地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

① 住所 ボタンをタッチする。

② リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。（地図から／現在地付近で探索した場合は、地図のみ表示されます。）

☞検索方法は「住所で地点を探す」の手順 2 、3 (69、70ページ)を参照。

リスト画面

地名の頭文字表示

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

---

4 自宅を登録します。

＜表示された位置で良い場合

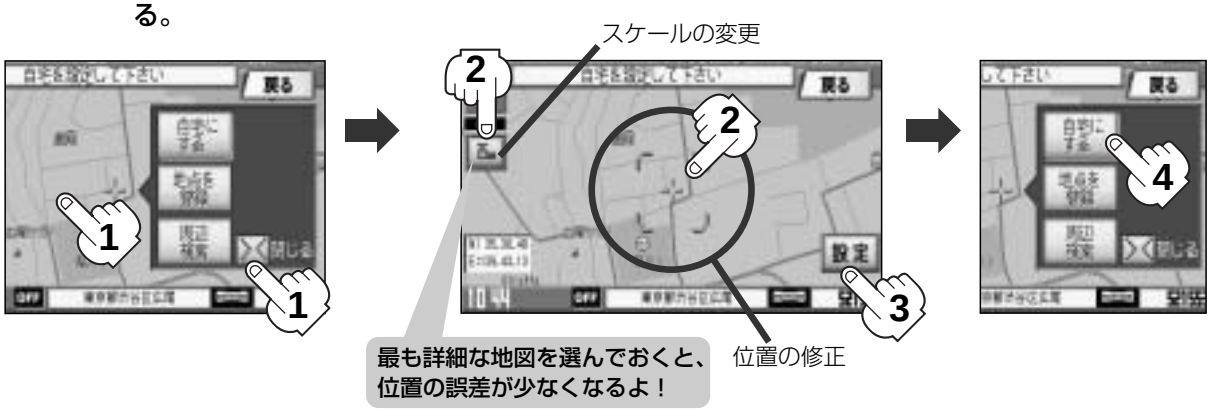
自宅にする ボタンをタッチする。

＜地図のみ表示された場合

設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、自宅にする ボタンをタッチする。

＜位置の修正やスケールの変更などをする場合

ボタンまたは地図画面をタッチし、設定メニューを閉じる。修正や変更が終わったら、**設定**ボタンをタッチして再び設定メニューを表示させ、**自宅にする**ボタンをタッチする。



：登録地点編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は**自宅**ボタンをタッチし、**地図表示**ボタンをタッチすると地図が表示されます。（地図上にはマークが表示されます。）

アドバイス

- 自動的にマークはになります。マークを変更したい場合は132～137ページを参照してください。
- すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。
- メニューの**設定**の**表示項目**の**登録地点**の表示灯を消灯にしている場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。「表示項目の設定を変える」168ページ
- 登録した自宅は削除することができます。「登録地点を削除する」139ページ

自宅の位置を変更するには

登録した自宅の位置を変更することができます。

1 **手順 1 ～ 4 （58～60ページ）にしたがって操作する。**

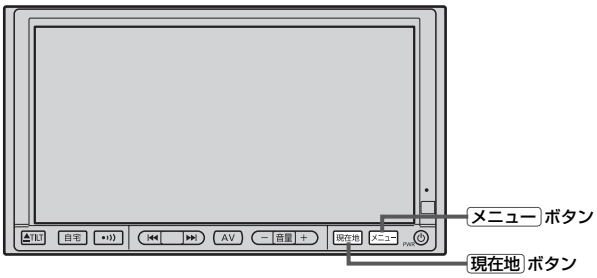
：手順 **4** （59、60ページ）のとき**自宅にする**ボタンをタッチすると変更確認画面が表示されます。

2 **はい**ボタンをタッチする。

：位置が変更され、登録地点編集画面に戻ります。

クイック ルート探索をする

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。



現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示するには」47ページ

方位表示の背景が黄色ならOK!

現在地表示画面(例)

アドバイス

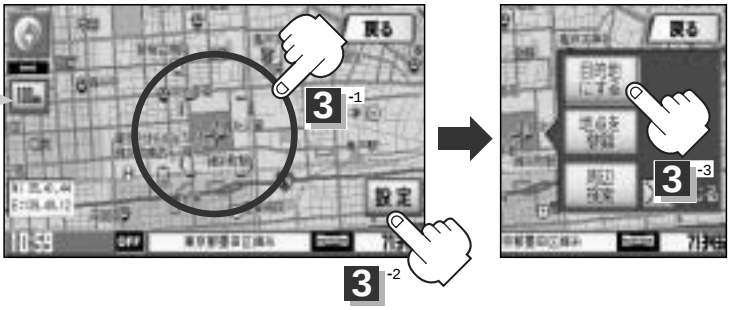
自車マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。
「自車マークの位置／方向を修正する」157、158ページ

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

「見たい地域を探す」50ページ 「地図を拡大／縮小する」46ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、 設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、 目的地にする ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！



有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ をタッチしてください。

現在地から自宅までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめる。

「現在地を表示するには」47ページ

方位表示の背景が黄色ならOK!

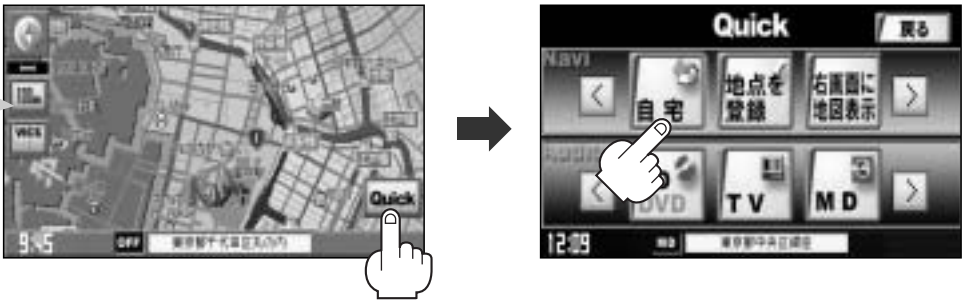
現在地表示画面（例）

アドバイス

自車マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。
「自車マークの位置／方向を修正する」157、158ページ

2 現在地表示中に Quick ボタンをタッチしてQuickメニューを表示させ、自宅 ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！



：参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ルート案内画面になるまでしばらくお待ちください。

※すでに探索されているルートがある場合、ルートを消去するかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択するとルート探索を開始します。

アドバイス

自宅 ボタン

- 現在地表示中に 自宅 ボタンを押して、自宅までのルート探索をすることもできます。
- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
  手順 2 で自宅が登録されていない場合、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、はい を選択すると登録地点編集画面が表示されるので、自宅を登録してください。
  「自宅を登録する」58～60ページ
- 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。
- 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- Quick ボタン（Quickメニュー）の詳しい内容は「Quick機能について」53ページをご覧ください。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

2画面表示にする

現在地表示時、画面を2つに分けて、右側に縮尺レベルの異なる地図やルート情報などの情報画面を表示させることができます。

※ルート情報は、ルート案内走行時とシミュレーション走行時に表示できます。

1 **現在地表示時に、 Quick ボタンをタッチする。**

：Quickメニューが表示されます。

Quickボタン

2 **＜右画面に地図を表示する場合**

右画面に地図表示 ボタンをタッチする。

＜右画面にルート情報を表示する場合

ルート情報 ボタンをタッチする。

：2画面表示になります。

もとの画面に戻すときは

もう一度、 右画面に地図表示 ボタンまたは ルート情報 ボタンをタッチする。

地図を表示する場合

＜／＞ボタンタッチで
ページ戻し／ページ送り表示

左画面　　右画面

アドバイス

- 2画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- ルート情報は、ルート案内時、シミュレーション走行時のみ表示されます。
- 左画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- シミュレーション走行中は2画面表示↔全画面表示の切り替えはできません。
- 2画面表示（右画面地図）は［メニュー］の 設定 の 地図表示 で 右画面 を選択し、“右画面に地図表示”を する に設定して、2画面表示にすることもできます。

「2画面（右画面地図）表示の内容を設定する」147ページ

右画面の方位／縮尺スケールを変えるには

2画面表示（右画面地図）のとき右画面の設定を変えることができます。

地図を表示の場合

方位表示マークをタッチする。

縮尺スケールをタッチする。

＞ボタンタッチ：広域（縮小）

＜ボタンタッチ：詳細（拡大）

アドバイス

右画面のフリーズームはできません。

音声案内について(1)

音声案内時の注意点

■本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制にしたがって走行してください。

■音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。

■音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。

■音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。

■音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

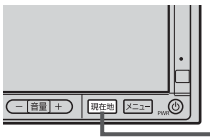
■経由地に近づくと“まもなく経由地付近です”と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

■目的地に近づくと“目的地に到着しました。ルートガイドを終了します”と音声案内が行なわれ、音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

■シミュレーション走行時、細街路の音声案内をしますが実際の走行では音声案内しません。

アドバイス

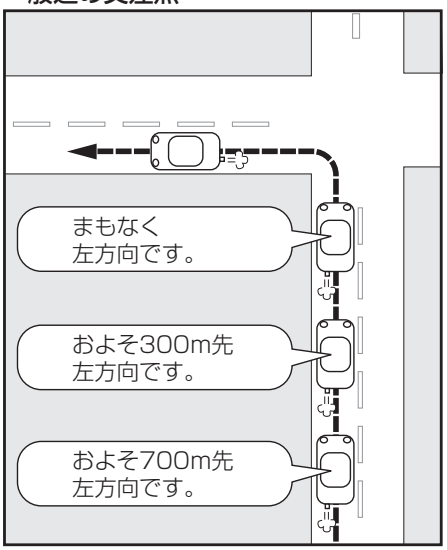
- 音声案内は、実際の道路と地図DVD-ROMの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などにしたがってください。
- 音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報を聞きたい場合 現在地 ボタンを押すと、もう一度音声案内を聞くことができます。
- 音声案内の音量を調整する場合は 「音声案内の音量を調整するには」173、174ページをご覧ください。



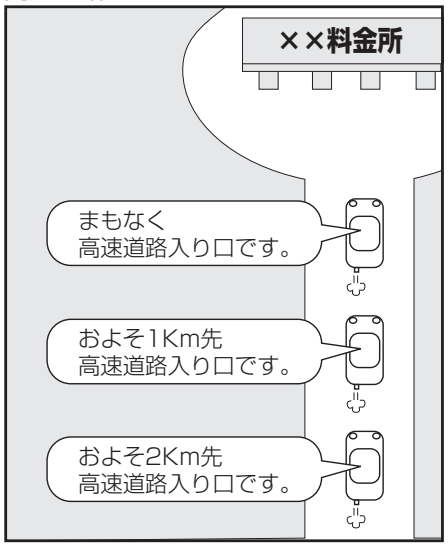
音声案内について(2)

目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくと自動的に音声で案内が流れます。

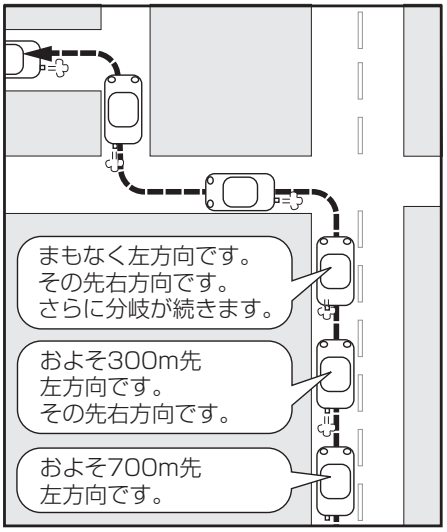
一般道の交差点



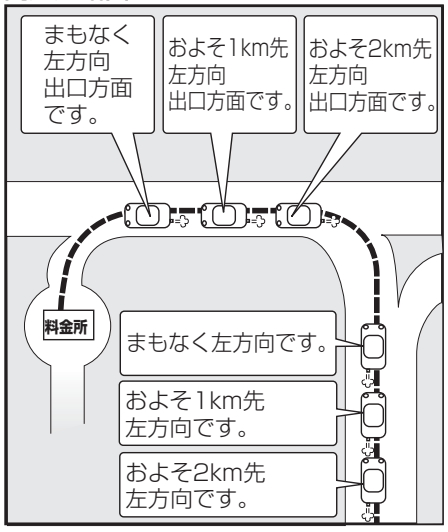
高速道路入口



一般道の連続した交差点



高速道路出口



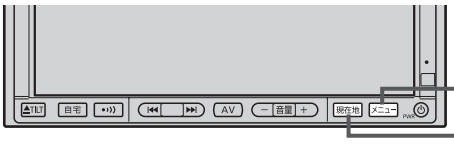
※：連続した交差点が三つ以上続く場合に案内します。

目的地

ルート探索条件の設定をする ……67、68
住所で地点を探す ……69、70
電話番号で地点を探す ……71、72
訪問先宅の電話番号を入力した場合……72
施設の名前で地点を探す［50音］……73～76
自宅周辺の地図を表示する……77
施設のジャンルから地点を探す ……78、79
表示できる施設 ……80～82
登録地点で地点を探す……83
目的地履歴の中から地点を探す・削除する …84、85
地図を表示する場合……84
目的地履歴を削除する場合……85
郵便番号で地点を探す……86
地名から地点を探す［50音］……87、88
周辺地図を表示する場合……88
周辺にある施設から地点を探す ……89、90
マップコードで地点を探す……91
緯度・経度で地点を探す……92
地図から地点を探す……93

ルート探索条件の設定をする

ルートを探索する条件を変更することができます。次に行なうルート探索から、変更後の条件で探索します。



1

メニューボタンを押し、
目的地ボタンを選択して、
探索条件ボタンをタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。

2

探索条件を選び、タッチする。

探索条件設定画面

探索する条件を設定します。

車種別に有料道路料金表示を設定します。

自動再探索する／しないを設定します。

フェリーを使用する／しないを設定します。

時間規制／曜日規制／季節規制を考慮する／しないを設定します。

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する／しないを設定します。

VICS情報をもとにVICS自動再探索する／しないを設定します。

※VICS情報考慮を“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

3

設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

アドバイス

- 探索条件で一般優先または距離優先を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 自動、有料優先、一般優先、距離優先は、いずれか1つ設定できます。
- フェリーを使用する設定にしていても、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない（地図データ上にない）場合は、陸路になります。
- フェリーを使用する設定にしていても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行なうルート探索の探索条件になります。

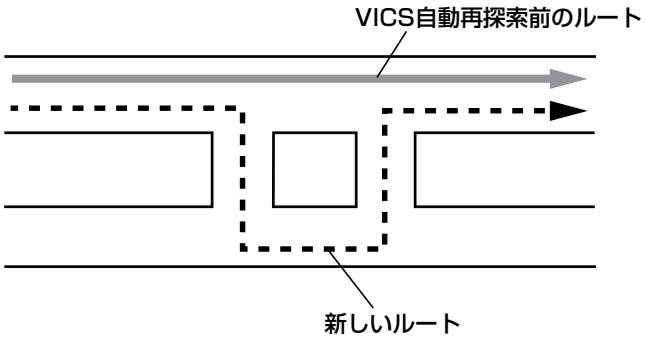
アドバイス

料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金表示はされず、「－－－円」と表示される場合があります。(ルートの出発地／目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「－－－円」となります。)
- “○○IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行なわない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート確認画面、全ルート表示画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- ルート情報画面では有料道路の各区間ごとの料金を表示します。

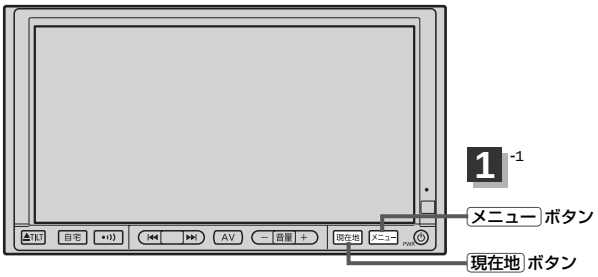
VICS情報考慮／VICS自動再探索について

- VICS情報考慮“する”に設定していても別売の電波・光ビーコンレシーバーを接続していない場合は規制のみ(通行止めなど)を考慮したルート探索となります。
- VICS情報考慮“する”、VICS自動再探索“する”に設定しても、VICS情報を受信できていない場合は渋滞を考慮するルート探索やVICS自動再探索はされません。
- VICS自動再探索“する”に設定すると、ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。また、別売の電波・光ビーコンレシーバーを接続すると渋滞情報を考慮したルートを自動的に再探索します。
- VICS自動再探索を開始する際には“渋滞状況が変わりました。ルートを探索しなおします。”と音声案内が行なわれ、ルートを自動的に再探索します。
  探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。



住所で地点を探す

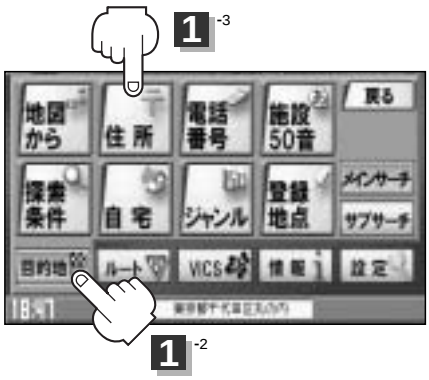
住所を入力して地点を探すことができます。



1

メニューボタンを押し、
目的地ボタンを選択して、
メインサーチの住所ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。



2

“都道府県名”“市区町村名”“町名”の順に、画面にしたがってタッチしていく。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

3

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”を選ぶ。

＜リストから探す場合

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”の順に、画面にしたがって、タッチしていく。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

＜数字をタッチして探す場合

入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

①数字をタッチして、該当する住所を左側のリストに表示し、効率よく場所を絞り込んでいきます。
②表示された住所をタッチします。
入力した数字に該当する住所がない場合は、入力した数字に近い住所（数字）がリストに表示されます。

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”の続きに地名がある場合、**その他** ボタンをタッチして地名をリストに表示し、効率よく場所を絞り込んでいきます。（地名がない場合はボタンは暗くなります。）

：周辺の地図が表示されます。

※ ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。
再度設定メニューを表示させるときは **設定** ボタンをタッチしてください。
「Quick機能について」53ページ

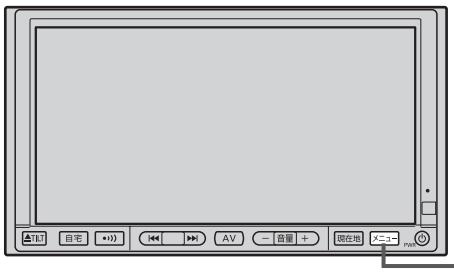
4 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。（入力できない文字は暗くなります。）
  リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- 番地など住所の詳細が分からないときは“都道府県名”“市区町村名”“町名”を選んだあと **代表地点** ボタンをタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

電話番号で地点を探す

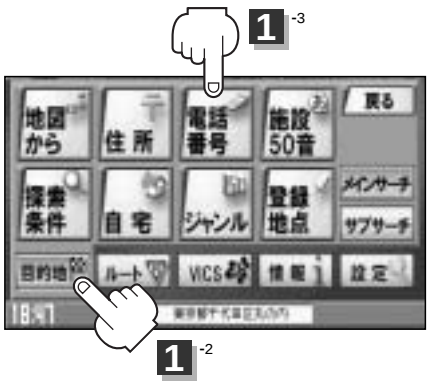
電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して地点を探すことができます。付属の地図DVD-ROMには、NTTタウンページの情報（約1,000万件）が収録されています。



1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
メインサーチ の 電話番号 ボタンを
タッチする。

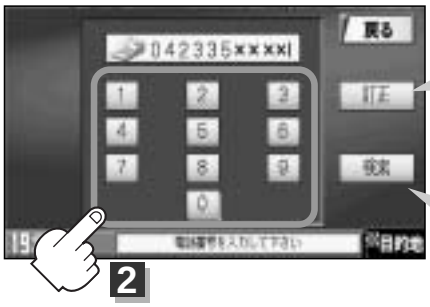
：電話番号検索入力画面が表示されます。



2

数字をタッチして、電話番号を入力し、 検索 ボタンをタッチする。

※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁（最大10桁）入力してください。



入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
市内局番に該当する周辺地図を表示します。

※訪問先宅の電話番号を入力した場合は、電話番号登録者名画面が表示されます。
「 訪問先宅の電話番号を入力した場合 」72ページ

3 周辺の地図が表示されます。

※ ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。

4 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

アドバイス

該当する番号が収録されていない場合は、“該当する番号は収録されていません。”と表示されるため番号を確認のうえ、もう一度入力し直してください。

訪問先宅の電話番号を入力した場合

プライバシー保護のため、訪問先宅の電話番号と登録者名の名字が合致したときに地図が表示されます。

訪問先宅入力画面が表示されます。

登録者名の名字（かな6文字まで）を入力後、

検索 ボタンをタッチしてください。

：入力した名字が正しい場合は、訪問先宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、“名字が間違っています。ご確認の上、再度入力して下さい。”と表示されます。

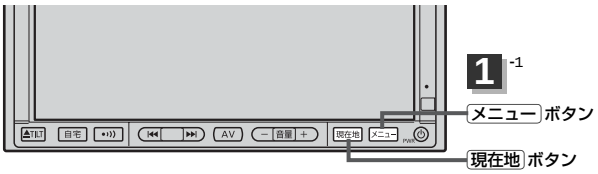
※該当するデータが収録されていない場合は地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、もう一度入力し直してください。

アドバイス

- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。文字の入力のしかたについては、「施設の名前で地点を探す[50音]」、の手順 **2** (73ページ)をご参照ください。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 訪問先宅電話番号検索では、一部検索できない場合または、ピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開訪問先宅のデータは収録されておりません。

施設の名前で地点を探す[50音](1)

主な施設の名前を入力して探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。
また、施設の候補が多い場合に候補を絞り込んだり順番を並び替えたりして探すことができます。
(ハイブリッド検索)



1

メニューボタンを押し、
目的地ボタンを選択して、
メインサーチの 施設50 ボタンを
タッチする。

：施設50音入力画面が表示されます。

2

文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。

入力した文字を1つ訂正する場合
訂正ボタンをタッチします。
全ての文字を訂正する場合
訂正ボタンを長めにタッチします。

小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

アドバイス

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 入力できない文字は暗くなります。

3

検索ボタンをタッチする。

：施設リスト画面が表示されます。

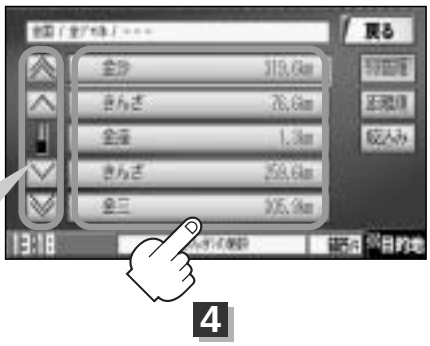
※検索施設が10000件以上ある場合 検索 ボタンは選択できません。10000件以下になるよう入力してください。

例 “ぎ”と入力→10000件以上で検索できず
“ぎんざ”と入力→10000件以下で検索可能
└次の文字を入力

4 **＜リストから“施設名”を選択しタッチする。**

：施設周辺の地図が表示されます。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示



＜ハイブリッド検索で施設を選ぶ。

□ **順番を並び替えて表示する場合**

① 並べたい順（50音順／距離順）を選んでタッチする。

50音順　… 50音順に表示
距離順 …… 現在地から近い順に表示

② リストから“施設名”を選択しタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

（例）距離順で表示

□ **条件を入力して絞り込む場合**

① 絞込みボタンをタッチする。

：条件入力画面が表示されます。

② 条件（地域、ジャンル、名称）を選んでタッチする。

■ **地域ボタンをタッチした場合**

：検索リスト画面が表示されます。

1.“都道府県名”“市区町村名”の順に選ぶ。

施設の名前で地点を探す[50音](2)

■ **ジャンル ボタンをタッチした場合**

：検索リスト画面が表示されます。

1. 施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類を選択してタッチしていく。

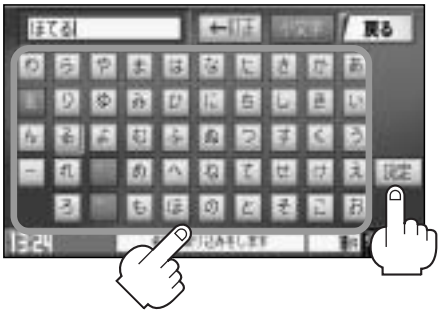
■ **名称 ボタンをタッチした場合**

：名称入力画面が表示されます。

1. 文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。

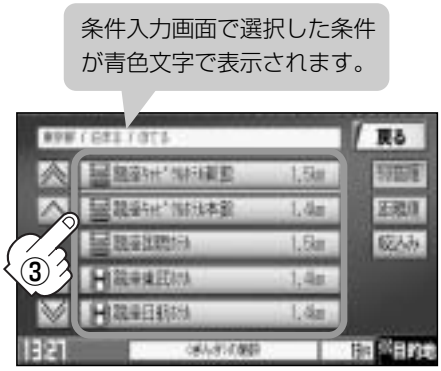
入力のしかたは73ページ **2** を参照。

2. 決定 ボタンをタッチする。



③ リストから“施設名”を選択しタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。



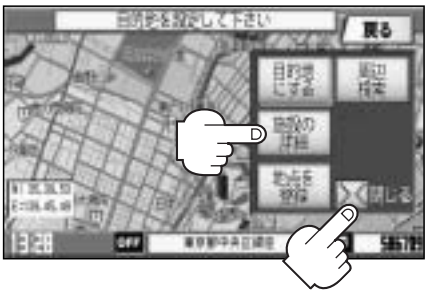
アドバイス

- ハイブリッド検索は、最初に地域で絞り込み、さらにジャンルで絞り込むというように条件を組み合わせて絞り込むことができます。
- 手順②でジャンルを選択した場合、検索リスト画面には該当するジャンルのみ表示されます。
- 名称を全て入力しなくても、施設名の一部からでも検索できます。
- 指定した条件を変更したい場合は、手順②(74ページ)の条件入力画面で変更したい条件のボタンをタッチして変更してください。

5

＜周辺の地図を見る場合

ボタンまたは地図画面をタッチして
設定メニューを閉じる。



＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

※施設に詳細内容がある場合は **情報** ボタンが表示されます。 **情報** ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、情報画面が表示され情報の確認ができ、 **地図** ボタンをタッチすると周辺の地図を表示します。

詳細情報画面

情報リスト画面

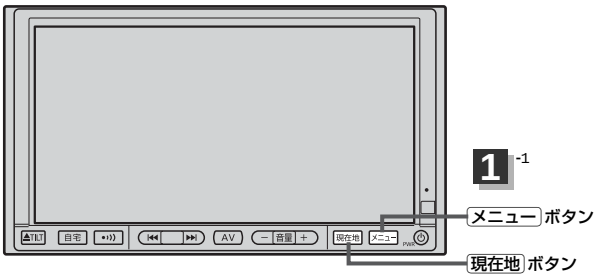
情報画面

6

現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

自宅周辺の地図を表示する

自宅周辺の地図を表示します。



アドバイス

この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
「自宅を登録する」58～60ページ

1 メニューボタンを押し、
目的地ボタンを選択して、
メインサーチの自宅ボタンを
タッチする。

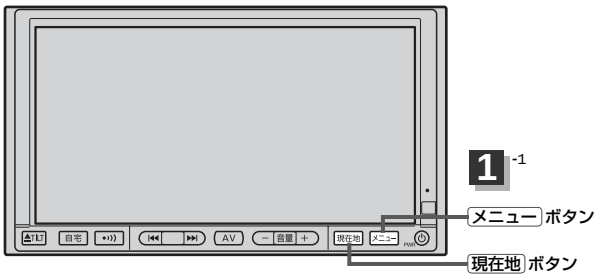
：自宅周辺の地図が表示されます。

2 ボタンまたは地図画面をタッチして
設定メニューを閉じてください。

3 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

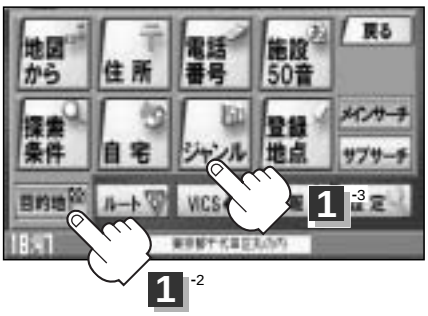
施設のジャンルから地点を探す(1)

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(80〜82ページ)を参照してください。



1 メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
メインサーチ の ジャンル ボタンを
タッチする。

：検索リスト画面が表示されます。



2 探している施設のジャンルを選択し、
さらに細かく分類された施設の種類を
選択してタッチしていく。

- ／ ボタンタッチで
つづきを表示
- ／ ボタンタッチで
ページ戻し／送り表示

3 リストから“都道府県名”を選択し、
タッチする。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合
は画面にしたがってタッチしてください。

- ／ ボタンタッチで
つづきを表示
- ／ ボタンタッチで
ページ戻し／送り表示

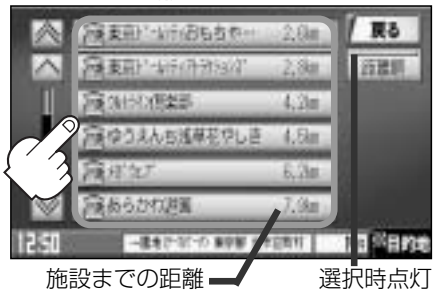
施設のジャンルから地点を探す(2)

4 リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

＜現在地から近い順に表示したい場合

距離順 ボタンをタッチする。



5 ＜周辺の地図を見る場合

ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

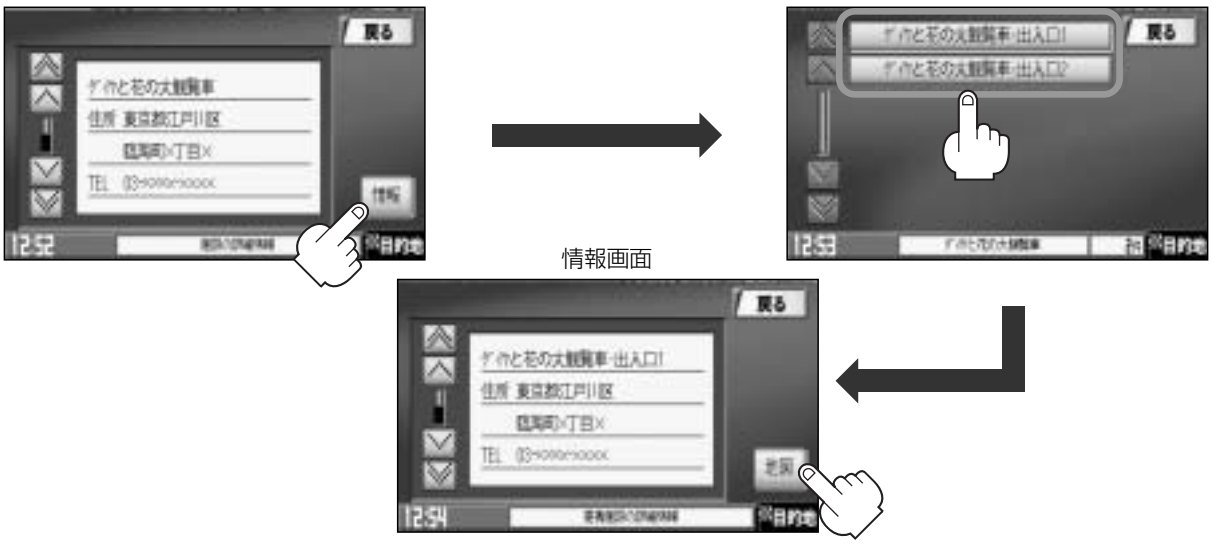
＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

※施設に詳細内容がある場合は **情報** ボタンが表示されます。

情報 ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、情報画面が表示され情報の確認ができ、 **地図** ボタンをタッチすると周辺の地図を表示します。



6 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、 **戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- “都道府県名”を選んだあと **全市区町村** ボタンをタッチすると、選んだ場所の全施設名がリストに表示されます。

表示できる施設(1)

交通機関

駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港

公共施設

役所、警察署・交番、郵便局、図書館、裁判所、税務署、社会保険事務所、保健所、法務局、大使館・領事館、TV局、ラジオ局、新聞社、運転免許試験場

銀行

都市銀行、地方銀行、その他銀行

駐車場

* 路上パーキングは周辺検索のみです。

一般駐車場、路上パーキング*

学校

大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、幼稚園、保育園、養護・ろう・盲学校、自動車学校、各種専門学校、予備校

病院

病院

冠婚葬祭

冠婚葬祭場、結婚式場、霊園・墓地

スポーツ施設

ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター

神社・仏閣・教会・巡礼

神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

遊ぶ

遊園地(テーマパーク)、レジャー公園・牧場、その他レジャー施設、海洋・海浜公園、サファリパーク、海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、リフト・ロープウェイ、釣り、キャンプ場、公営ギャンブル、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、ビリヤード、ボウリング場、カラオケボックス、マンガ喫茶、インターネットカフェ、プラネタリウム、クラブ・ライブハウス

表示できる施設(2)

観る

動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、
城・城跡、史跡、名所・観光地等、イベント、ビューポイント、住宅展示場

泊まる

ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、カプセルホテル、
家族旅行村、国民休暇村、民宿

食べる

ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、
イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、
お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、懐石料理、
割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、ピザハウス

買う

カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、本、リサイクルショップ、
おもちゃ屋、ファッション、スポーツ、雑貨、ドラッグストア、パン・お菓子、プレイガイド、
家電、携帯電話ショップ、複合大型商業施設、酒屋、ペット、理容・美容、花屋、園芸店、家具店、
インテリア用品店、めがね屋、釣具店、アウトドア用品店、CDレコード店、中古CDレコード店、
レンタルビデオ・CD

ゆ

温泉、サウナ・健康センター、クアハウス・スパ

トイレ

トイレ

カーディーラー

スズキ、スバル、ダイハツ、トヨタ、日産、日産部品、ホンダ、マツダ、三菱、レクサス、
アウディ、アルファロメオ、クライスラー、シトロエン、ジャガー、GM、現代、BMW、フィアット、フォルクスワーゲン、フォード、プジョー、ポルシェ、ボルボ、メルセデスベンツ、ヤナセ、ランドローバー、ルノー、その他カーディーラー

自動車関連

自動車整備工場、中古車販売、レッカーサービス、ロードサービス、レンタカー、レンタルバイク

コンビニエンスストア

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

ガソリンスタンド

エコステーション

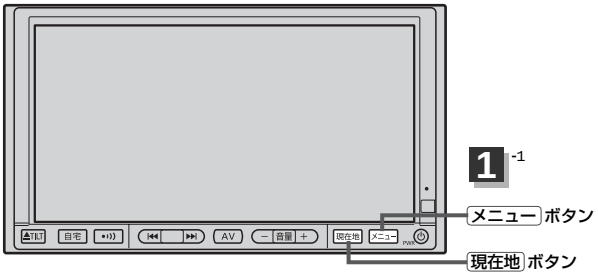
エコステーション

アドバイス

ジャンル検索と周辺施設検索では、記載内容や記載順は異なります。

登録地点で地点を探す

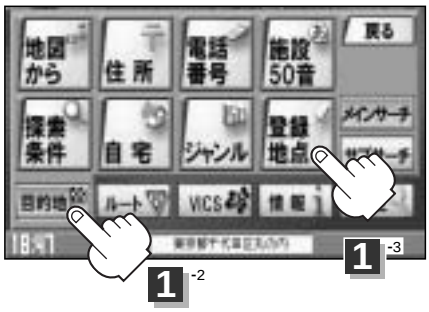
あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。



1

メニューボタンを押し、
目的地ボタンを選択して、
メインサーチの登録地点ボタンを
タッチする。

：登録地点検索リストが表示されます。



2

リストから“地点”を選びタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

3

周辺の地図を見る場合

ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

4

現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

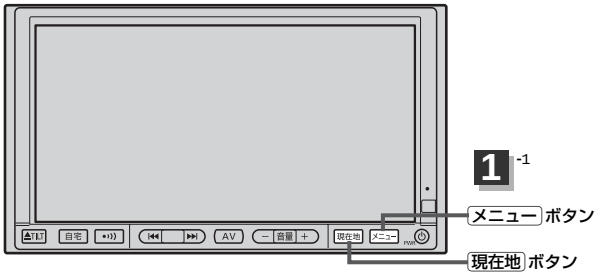
アドバイス

この機能を使うには、あらかじめ地点を登録しておかないと、使えません。

「地点を登録する」56ページ

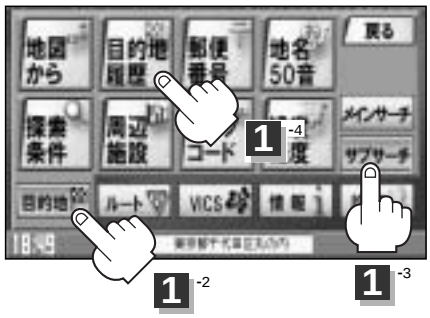
目的地履歴の中から地点を探す・削除する(1)

最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。
一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。



1 メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
サブサーチ の 目的地履歴 ボタンを
タッチする。

：目的地履歴リスト画面が表示されます。



地図を表示する場合

リストから見たい履歴を選びタッチする。

：選択した地点付近の地図を表示します。

- ／ ボタンタッチで
つづきを表示
- ／ ボタンタッチで
ページ戻し／送り表示

アドバイス

設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。

目的地履歴の中から地点を探す・削除する(2)

目的地履歴を削除する場合

① リストから削除したい履歴の
ボタンをタッチする。

- ／ボタンタッチで
つづきを表示
- ／ボタンタッチで
ページ戻し／送り表示

② はい ボタンをタッチする。

：選択した履歴を削除し、
リスト画面に戻ります。

※他にリストに履歴がない場合はメニュー
画面に戻ります。

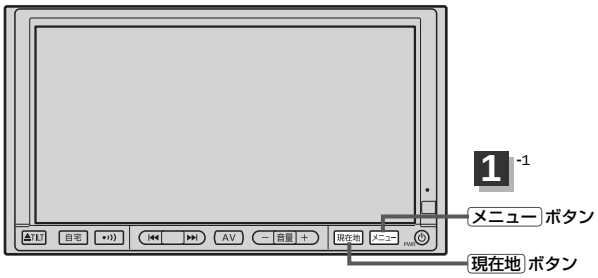
③ 終わったら…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

リスト表示中に 戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

郵便番号で地点を探す

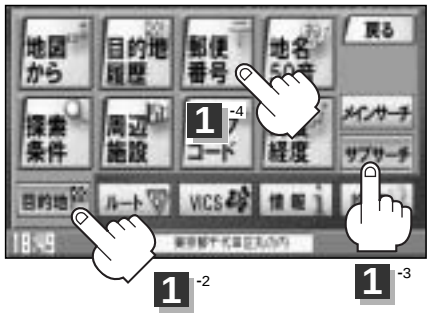
ポスタルガイド等に掲載されている郵便番号から、施設付近の地図を表示することができます。



1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
サブサーチ の 郵便番号 ボタンを
タッチする。

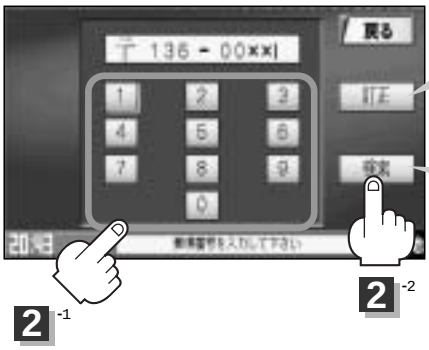
：郵便番号入力画面が表示されます。



2

数字をタッチして、郵便番号を入力し、 検索 ボタンをタッチする。

※4桁以上の入力が必要です。



入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で 検索 ボタンをタッチした場合
入力した郵便番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、タッチすると周辺の地図が表示されます。

3

周辺の地図が表示されます。

※設定メニューは ボタンまたは地図画面をタッチすると閉じることができます。

4

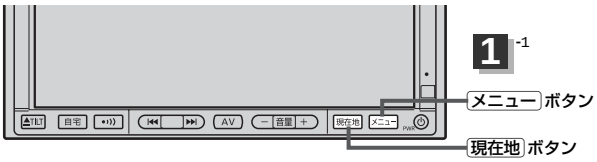
現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

アドバイス

企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。

地名から地点を探す[50音]

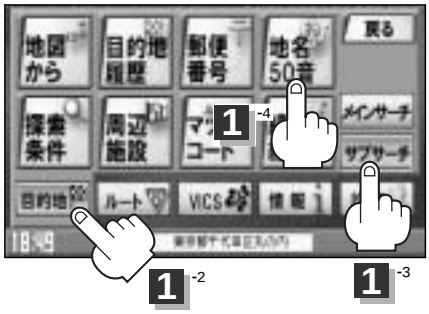
地名を入力して地点を探すことができます。



1

メニューボタンを押し、
目的地ボタンを選択して、
サブサーチの 地名50 ボタンを
タッチする。

：地名50音入力画面が表示されます。



2

文字をタッチして、地名をひらがなで入力する。

入力した文字を1つ訂正する場合
訂正ボタンをタッチします。
全ての文字を訂正する場合
訂正ボタンを長めにタッチします。

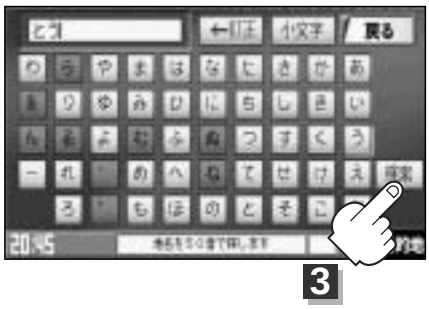
小文字に変換したい場合
変換したい文字を入力したあとに 小文字 ボタンをタッチします。

アドバイス

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。例えば「ちゆうおう」や「ちよた」と入力するだけでも検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する地名を絞り込むことができます。
- 入力できない文字は暗くなります。

3

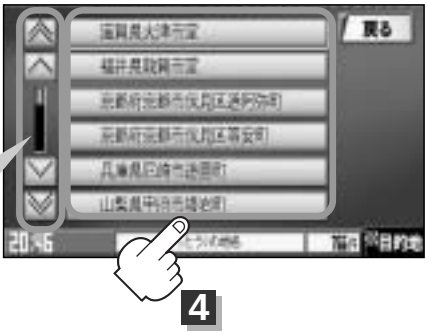
検索ボタンをタッチする。



4 リストから“地名”を選びタッチする。

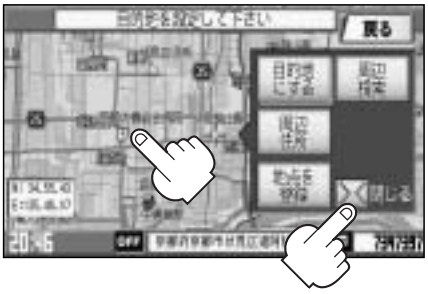
：周辺の地図が表示されます。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示



5 周辺の地図を見る場合

ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。



6 現在地に戻るときは、現在地ボタンを押す。

周辺地図を表示する場合

手順 5 で設定メニューの 周辺住所 ボタンをタッチして周辺の地図から探すこともできます。

① 周辺住所 ボタンをタッチする。

：周辺住所リスト画面が表示されます。

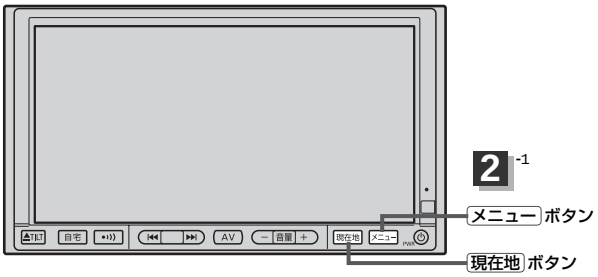
② リストから“市区町村名”を選びタッチする。

③ さらに“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”と続く場合は画面にしたがってタッチしていく。

検索方法は「住所で地点を探す」の手順 3 (69、70ページ)を参照。

周辺にある施設から地点を探す

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から地点を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」（80～82ページ）を参照してください。



1

●現在地周辺の施設を検索する場合

現在地 ボタンを押します。

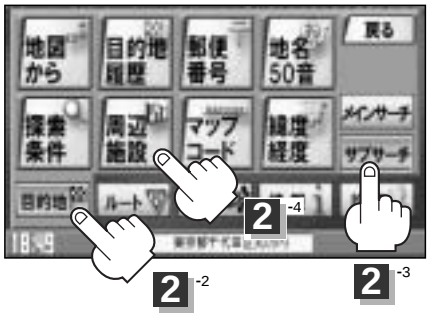
●スクロール先周辺の施設を検索する場合

地図上のカーソルを検索したい施設の場所に合わせます。

2

メニュー ボタンを押し、目的地 ボタンを選択して、サブサーチ の 周辺施設 ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。



3

＜現在地またはスクロール先周辺を検索する場合

地図 ボタンをタッチする。

＜ルート沿いにある施設を検索する場合

ルート ボタンをタッチする。

アドバイス

- ルートを設定していない場合は ルート ボタンは選択できません。（ボタンが暗くなります）
- 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合は、現在地から半径10km以内に存在する施設を最大100件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向にそって10km以内で、ルートの左右約100m以内に存在する施設を最大100件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。
- 地図 ／ ルート ボタンでは、リストに表示される施設は異なります。

4 探している施設のジャンルを選択し、タッチする。

＜施設の種類が表示された場合

手順 5 へ進んでください。

＜施設名が表示された場合

手順 6 へ進んでください。

5 表示したい施設の種類を選び、検索 ボタンをタッチする。

：選択した種類にチェックマーク(■)が付きます。
全件選択 ボタンをタッチすると、全種類にチェックマーク(■)が付きます。

※表示をやめたい場合は再度ボタンをタッチしてチェックマーク(■)を消します。全件選択している場合は 全件解除 ボタンをタッチすると、リストに付いているチェックマーク(■)を全て消します。

6 リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：周辺の地図が表示されます。

アドバイス

- 手順 3 で 地図 を選択した場合、施設名の横に施設の方向と現在地またはスクロール先からの距離を表示します。
- ルート を選択した場合、現在地からの距離とルート沿いの左右どちらに施設があるかを表示します。

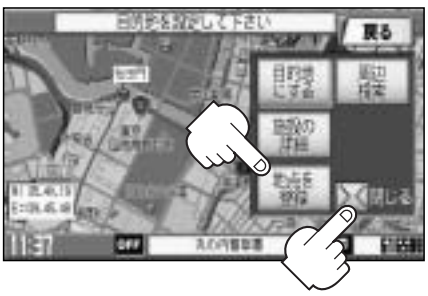
地図を選択した場合

7 ＜周辺の地図を見る場合

ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

＜施設の詳細情報を見る場合

施設の詳細 ボタンをタッチする。



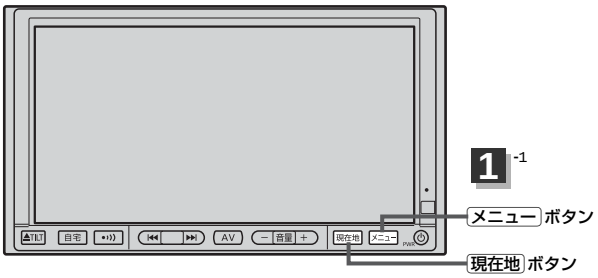
8 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

アドバイス

訂正したい場合は、戻る ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

マップコードで地点を探す

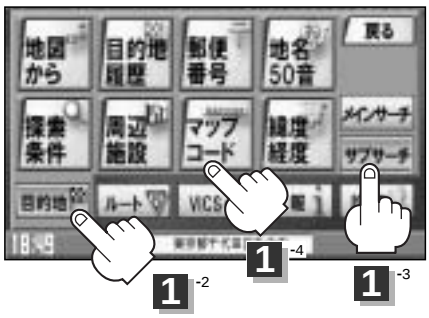
ガイドブック等に掲載されているマップコードから、施設付近の地図を表示することができます。



1

メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
サブサーチ の マップコード ボタンを
タッチする。

：マップコード入力画面が表示されます。

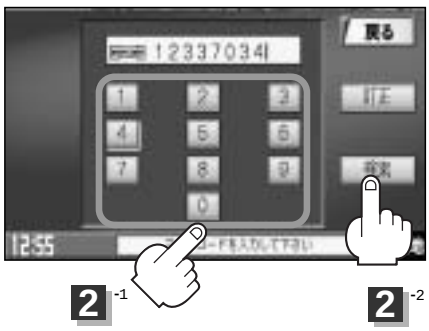


2

数字をタッチして、マップコードを入力し、
検索 ボタンをタッチする。

入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 2 (71ページ)を参照。

：周辺の地図が表示されます。 ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。



3

現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

アドバイス

マップコードについて

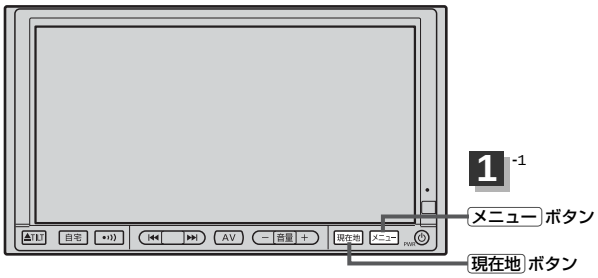
- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
  ※マップコードを掲載したガイドブックは、アルプス社などから出版されています。(平成19年4月現在)
  全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。

<マップコードはデンソーの登録商標です。>

- 入力したマップコードのデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“該当するマップコードは収録されていません。”と表示され入力画面に戻ります。

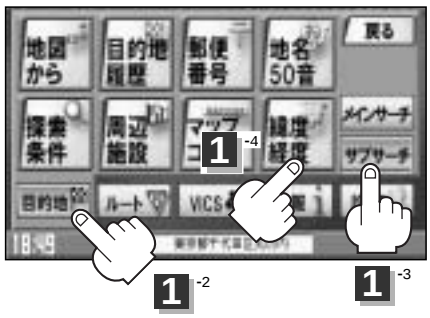
緯度・経度で地点を探す

見たい場所の緯度と経度を入力して地点を探すことができます。



1 メニュー ボタンを押し、**目的地** ボタンを選択して、**サブサーチ** の **緯度・経度** ボタンをタッチする。

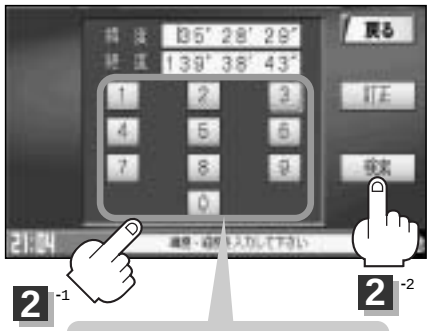
：緯度・経度入力画面が表示されます。



2 数字をタッチして、緯度と経度〔緯度（北緯）→経度（東経）の順〕を入力し、**検索** ボタンをタッチする。

入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 **2**（71ページ）を参照。

：周辺の地図が表示されます。
ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。



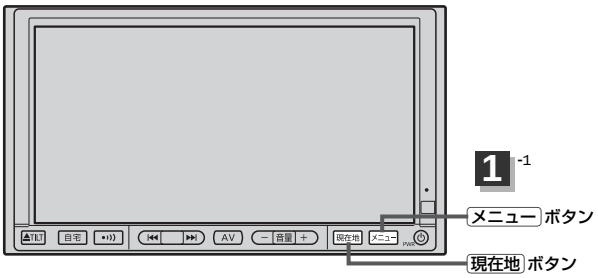
3 現在地に戻るときは、現在地 ボタンを押す。

アドバイス

入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“指定座標の地図は収録されていません。”と表示され入力画面に戻ります。

地図から地点を探す

表示中の地図から地点を探すことができます。



1 メニュー ボタンを押し、
目的地 ボタンを選択して、
地図から ボタンをタッチする。
：この画面に入る前の地図を表示します。

2 現在地に戻るときは、 現在地 ボタンを押す。

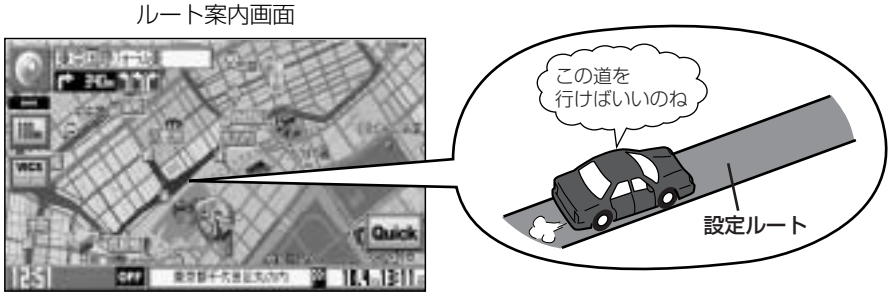
ルート

ルート設定について ……95〜97
ルート探索について……96
細街路探索について……97
1ルート・複数ルート探索をする……98〜102
1ルート探索をする……99〜101
複数ルート探索をする ……102
ルートを変更する……103〜110
出発地の変更……103、104
目的地の変更 ……105
経由地の追加……105〜108
経由地の変更／削除 ……108
経由地／目的地など地点の入れ替え ……108
探索条件の変更……109、110
ルート案内をスタート／ストップする ……111
現在のルートを表示する ……112
現在のルートを保存する ……113
登録ルート……114、115
ルートの呼び出し ……114
ルートの削除 ……115
現在のルートを削除する ……116
ルートから外れてしまったら（再探索）……117
前方の道が通れない（迂回探索）……118
渋滞地点を確認する ……119
シミュレーション走行をする ……120

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図DVD-ROMのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。)この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート案内画面

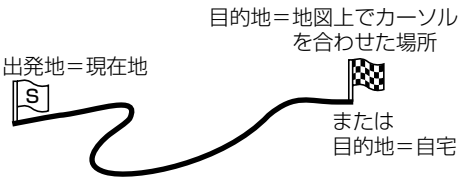


ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

クイックルート(Quick機能)探索 ☞61、62ページ

- カーソルを目的地に合わせ **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。

☞「Quick機能について」54ページ
「クイックルート探索をする」61ページ



- 現在地表示時に、 **Quick** ボタンをタッチし、Quickメニューを表示させ **自宅** ボタンをタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。

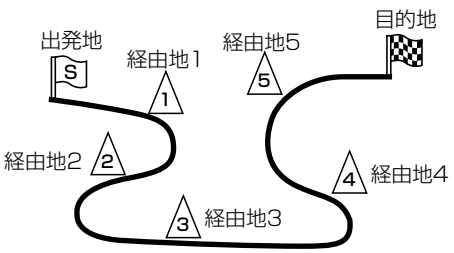
☞「自宅を登録する」58～60ページ

※現在地表示時に[自宅]ボタンを押して自宅までの参考ルートを表示することもできます。

ルート ボタン(ルート) 1ルート探索・複数ルート探索
☞98～102ページ

- **ルート編集** ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、4通りの参考ルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタン(目的地)から探索方法を選択してルート探索 ☞67～93ページ

住所／電話番号／施設50音／ジャンル／郵便番号など、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探索します。

※探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

☞「ルート探索条件の設定をする」67、68ページ

アドバイス

必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ

(例)

ルート ボタンから探索した場合

探索中

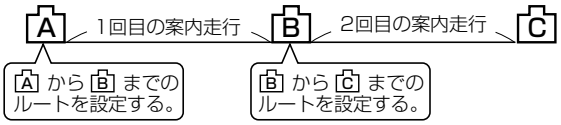
探索完了

- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“探索区間が長すぎて探索できませんでした。”と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地／経由地／目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

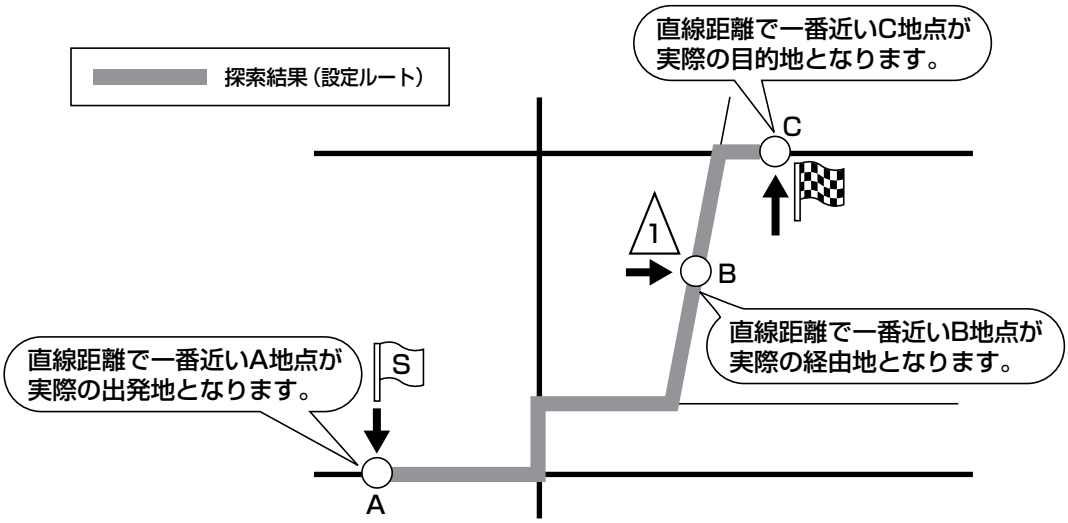
例えば、A地点からC地点に行く場合、

① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。

というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図DVD-ROMに収められている探索データをもとに行ないますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。
  出発地(S)／経由地(1)／目的地( )を登録した地点から直線距離で一番近い地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。
  ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地(S)／経由地(1)／目的地( )を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図DVD-ROMの更新によって収められている探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のキースイッチを「OFF」に入れると、ルート探索を中断します。

細街路探索について

細街路(主要市区町村道路)では 通行規制考慮する を選択して表示灯を点灯させても一方通行の時間規制はルートの探索に加味しません。

※市街地図の収録エリアにつきましては地図DVD-ROMに付属の説明書、細街路探索エリアにつきましては、228ページをご覧ください。

ルート設定の流れ　目的地 ボタン(目的地)から探索する場合

探索条件を選ぶ

- 自動 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 のどれか1つを選択。
- 自動再探索する／フェリー使用する／通行規制考慮する／VICS情報考慮する／VICS自動再探索する場合は表示灯を点灯させる。

↓

目的地を登録する

↓

探索実行

探索条件、地図DVD-ROMのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」(111ページ)にしたがって操作してください。

1ルート探索・複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ　ルート ボタン(ルート)から探索する場合

目的地を登録する

↓

出発地を登録する
現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する
途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

↓

探索条件を選ぶ
- 自動 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 のどれか1つを選択。
- 自動再探索する／フェリー使用する／通行規制考慮する／VICS情報考慮する／VICS自動再探索する場合は表示灯を点灯させる。

ルート探索 (参考ルートを1つ探索する)か 複数探索 (参考ルートを4つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。
※経由地が設定されている場合は 複数探索 は選択できません。

↓

探索実行
登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図DVD-ROMのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

ルート案内開始
※ルート案内を止める場合は「ルート案内をスタート／ストップする」(111ページ)にしたがって操作してください。

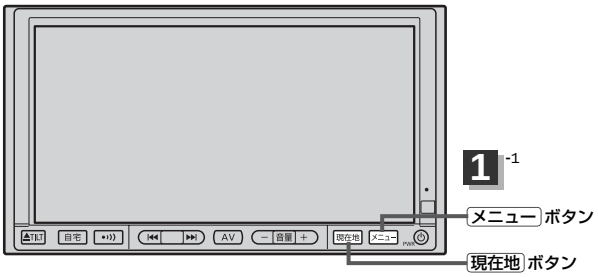
アドバイス

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
  有料道路上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ を選び、タッチしてください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意　交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

1ルート探索・複数ルート探索をする(2)

1ルート探索をする

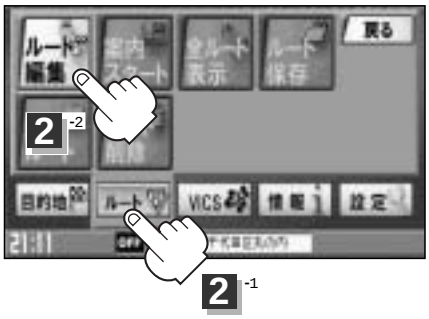


1 メニューボタンを押す。

2 ＜目的地ボタンを選択し、検索方法を選択してタッチする。

探索条件を変更する
場合はここをタッチ
67、68ページ

＜ルートボタンを選択し、ルート編集ボタンをタッチする。
ルート編集画面が表示されたら、目的地を登録して下さいボタンをタッチする。



探索条件を変更する
場合はここをタッチ
109ページ

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- 目的地付近
- 出発地付近
- 経由地付近
- 地図から ☞93ページ
- 現在地付近
- 住所 ☞69、70ページ
- 電話番号 ☞71、72ページ
- 自宅 ☞77ページ
- ジャンル ☞78、79ページ
- 施設50音 ☞73～76ページ
- 目的地履歴 ☞84ページ
- 郵便番号 ☞86ページ
- 地名50音 ☞87、88ページ
- 登録地点 ☞83ページ
- 周辺施設 ☞89、90ページ
- マップコード ☞91ページ
- 緯度・経度 ☞92ページ

3 目的地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地にする ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、

目的地にする ボタンをタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

：● **目的地** から探索した場合、目的地にゴールマーク（🏁）が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、ルート案内画面が表示されます。

● **ルート** から探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。
ルート探索 ボタンをタッチすると、目的地にゴールマーク（🏁）が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、ルート案内画面が表示されます。

1ルート探索・複数ルート探索をする(3)

4 **ルート案内を開始します。**

※探索条件を変える場合は、Quickメニューを表示させ **再探索** ボタンをタッチし、表示された探索条件の中から選択します。

アドバイス

- 到着予想時刻は走行速度によって異なります。「走行速度を設定する」172ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

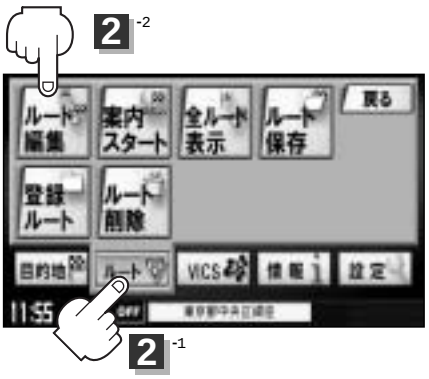
複数ルート探索をする

表示された参考ルートの中から(“自動”“有料”“一般”“距離”)お好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューの **ルート** ボタンより操作します。

1 **メニュー** ボタンを押す。

2 **ルート** ボタンを選択し、
ルート編集 ボタンをタッチする。
：ルート編集画面が表示されます。

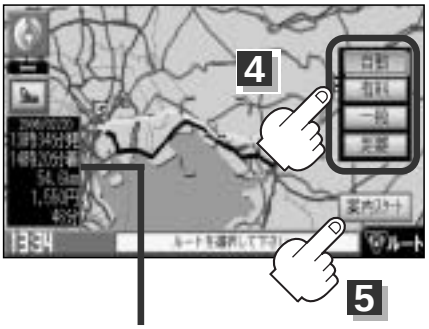


3 **複数探索** ボタンをタッチする。
：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

アドバイス

複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。

4 **自動** ／ **有料** ／ **一般** ／ **距離** ボタンをタッチしてルートを確認する。
：有料道路は青、一般道路はピンク／緑で表示されます。



5 **案内スタート** ボタンをタッチする。
：ルート案内を開始します。

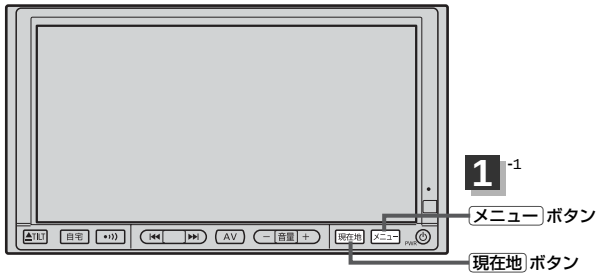
目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「－－－円」と表示されます。)

アドバイス

- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
  「地図を動かす(地図スクロール)」50ページ
- 到着予想時刻は走行速度によって異なります。「走行速度を設定する」172ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替えなどは手順 **3** で“複数探索”をタッチする前に設定できます。「ルートを変更する」103～110ページ

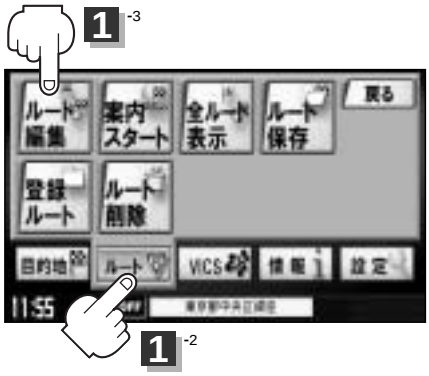
ルートを変更する(1)

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地／目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。



1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
ルート編集 ボタンをタッチする。
：ルート編集画面が表示されます。



2

登録内容を変更する。

出発地の変更 （現在地以外を出発地にする）

① ボタンをタッチする。
（新しい出発地を登録する。）

② ふき出し表示の中から
変更 ボタンをタッチする。

③ 表示されたメニューの中から、地図を探す方法を選択してタッチする。
（☞100ページ）
：周辺の地図を表示します。

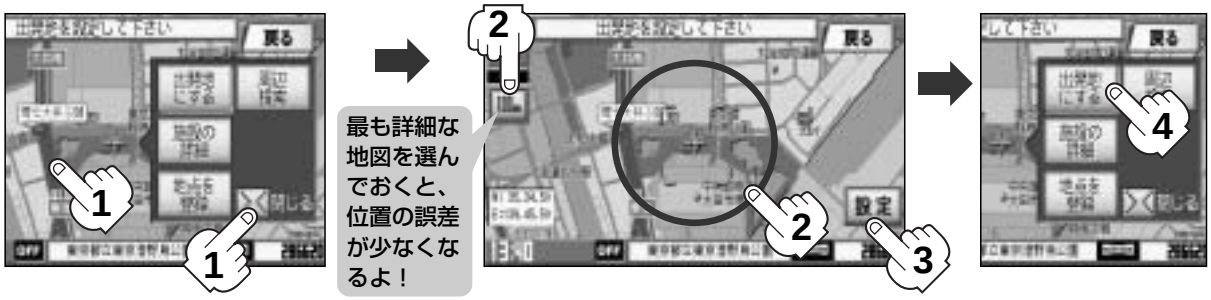
④ 出発地を登録します。

＜表示された出発地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **出発地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された出発地で良い場合
出発地にする ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合
ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを出発地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **出発地にする** ボタンをタッチする。

※設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。
（☞89ページ手順 **3** から）



：すでに探索されているルートを消去するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する(2)

目的地の変更

① 🏁 ボタンをタッチする。

② 新しい目的地を登録する。

登録のしかたは、出発地の変更（103ページ）②～③を参照。

③ 目的地を登録します。

＜表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された目的地で良い場合は、 **目的地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを目的地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **目的地にする** ボタンをタッチする。

※設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。（☞89ページ手順 **3** から）

：ルート編集画面に戻ります。

経由地の追加

＜ルート編集画面から経由地を追加する場合

① 追加する場所の **経由地追加** ボタンをタッチする。

出発地と目的地の間に追加する場合

② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。
（☞100ページ）

③ 経由地を登録します。

＜表示された経由地で良い場合
設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ **経由地にする** ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された経由地で良い場合
経由地にする ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合
ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを経由地に合わせたら **設定** ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、 **経由地にする** ボタンをタッチする。

※設定メニューの **周辺検索** ボタンをタッチして経由地を探すこともできます。
（☞89ページ手順 **3** から）

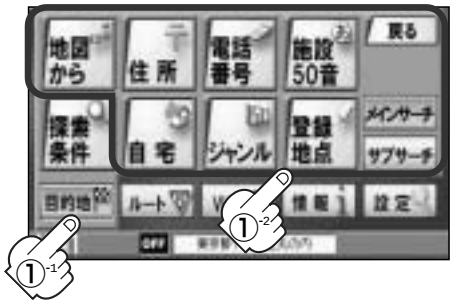
：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する(3)

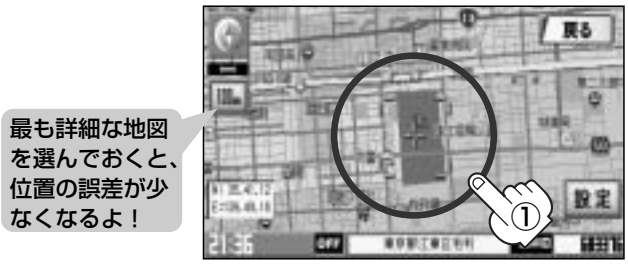
＜手順 1 (103ページ)で 目的地 ボタンを選択し、検索方法を選択または地図画面から経由地を追加する場合

① ■ 目的地 ボタンを選択し、表示されたメニューの中から検索方法を選択してタッチする。(☞100ページ)

：周辺の地図を表示します。



■ 画面をタッチして地図をスクロールさせ、経由地の地図を表示する。



② 経由地を登録します。

＜表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 経由地を追加 ボタンをタッチする。

＜設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地を追加 ボタンをタッチする。

＜設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。カーソルを経由地に合わせたら 設定 ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、 経由地を追加 ボタンをタッチする。

③ 追加する場所の 追加 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート案内を開始します。

アドバイス

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。
- すでに通過した区間には経由地を登録することはできません。
- 地図画面または 目的地 ボタンから経由地を追加する場合、ルート案内を停止していると 経由地を追加 ボタンは表示されません。

経由地の変更／削除

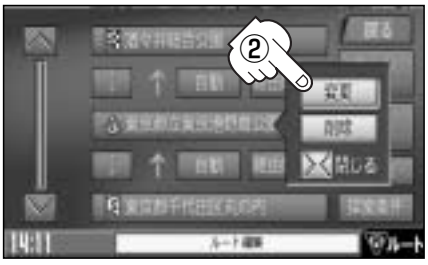
① 変更／削除する経由地をタッチする。

経由地1を選んだ場合

② 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経由地を登録する。

登録のしかたは、経由地の追加（105、106ページ）を参照。



削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、 はい を選択すると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※ 変更 、 削除 を中止する場合は、 ボタンをタッチしてください。

経由地／目的地など地点の入れ替え

① 入れ替えしたい場所の ボタンをタッチする。

経由地1と目的地を入れ替える場合

アドバイス

すでに通過した経由地の変更・入れ替えはできません。

ルートを変更する(4)

探索条件の変更

経由地1までの探索条件を変更する場合

＜優先する道路を変更する場合

① 変更する場所の **自動** ボタンをタッチする。

② **自動** ／ **有料優先** ／ **一般優先** ／ **距離優先** から選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、 ボタンをタッチしてください。

設定できる探索条件

- **自動**
  ナビゲーションがルートを自動的に探索します。
- **有料優先**
  高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
- **一般優先**
  国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
- **距離優先**
  走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

アドバイス

- **距離優先** を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

＜料金表示、詳細条件を変更する場合

① **探索条件** ボタンをタッチする。

：探索条件設定画面が表示されます。

② 料金表示、詳細条件から選択し、タッチする。

：変更を中止する場合は、 **戻る** ボタンをタッチしてください。

3 ルート探索を開始する場合は、 ルート探索 または 複数探索 ボタンを選択しタッチする。

＜ ルート探索 を選択した場合

ルート探索が完了すると、ルート案内を開始します。

＜ 複数探索 を選択した場合

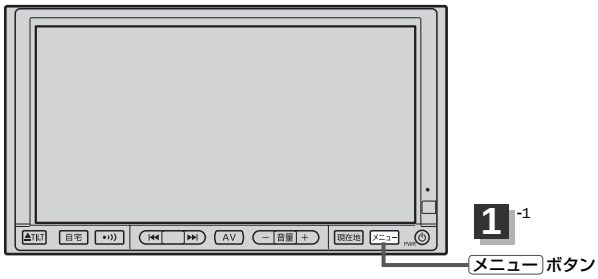
ルート探索が完了すると、4つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、 案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

アドバイス

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、 複数探索 ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は走行速度によって異なります。
  「走行速度を設定する」172ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

ルート案内をスタート／ストップする

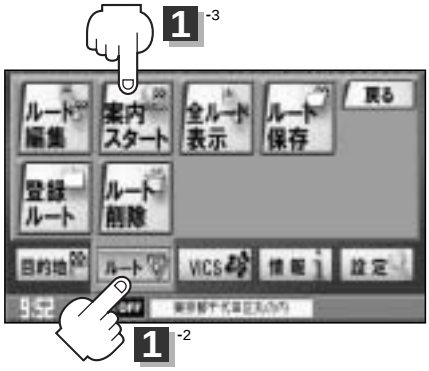
設定したルートの案内を開始させたり、よく知っている道など案内が必要ない場合は音声案内と画面表示を一時的にやめたりすることができます。



1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
案内スタート ボタンをタッチする。

：地図画面が表示されます。



2

ルート案内を停止する場合は・・・
上記手順 1 のとき 案内ストップ ボタンをタッチする。

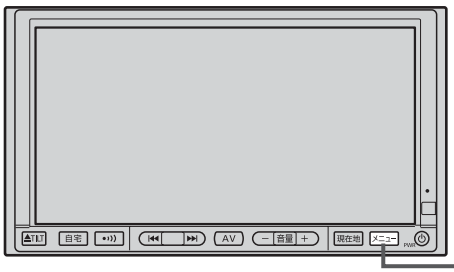
：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。

アドバイス

- Quickメニュー（ Quick ）の 案内スタート ／ 案内ストップ でも案内をスタート／ストップすることができます。（タッチするたびに表示が切り替わります。）
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。

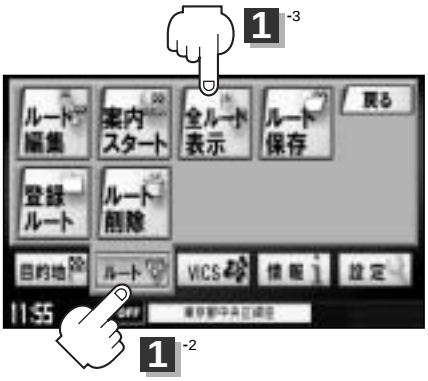
現在のルートを表示する

設定したルート（出発地から目的地まで）を全画面に表示させて確認することができます。



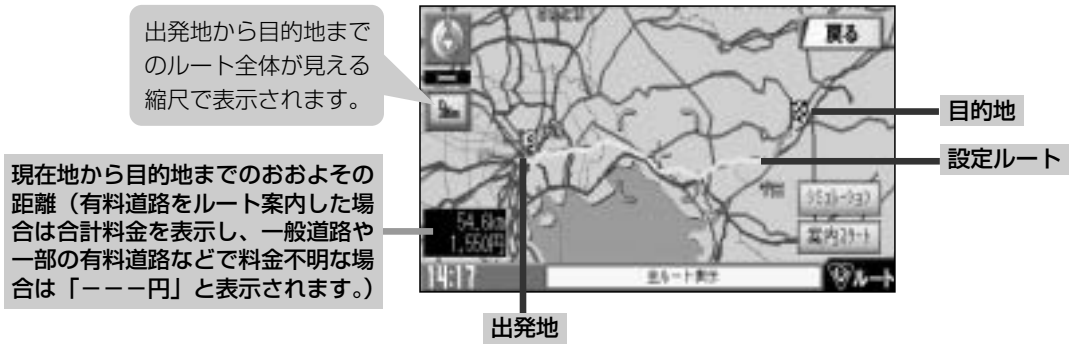
1 メニュー ボタンを押し、ルート ボタンを選択して、全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルートが表示されます。



2 見終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

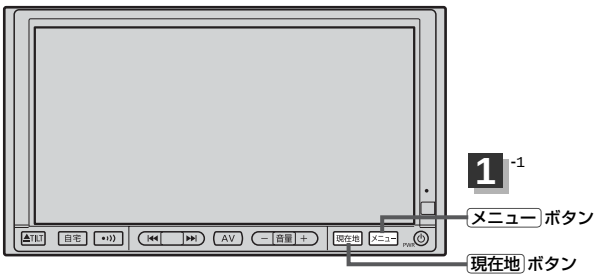


アドバイス

- 3Dビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
  「地図を動かす（地図スクロール）」50ページ
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金も表示されます。
- シミュレーション走行（120ページ）、ルート情報（152ページ）、音声案内（64、65ページ）など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色（ピンク／緑）を選ぶことができます。
  ※どちらを選んだ場合も、有料道路は、青色になります。
  「ルート案内画面の設定を変える」151ページ

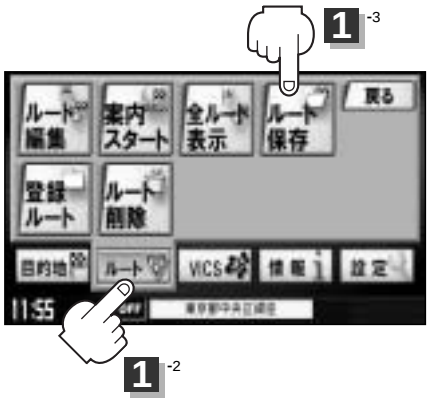
現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20個まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、ルート案内をすることができます。「登録ルート」114、115ページ



1 メニューボタンを押し、
ルートボタンを選択して、
ルート保存ボタンをタッチする。

：“このルートを保存しました。”と表示されます。



2 設定を終わるには・・・
現在地ボタンを押すまたは戻るボタンをタッチすると、現在地の地図に戻ります。

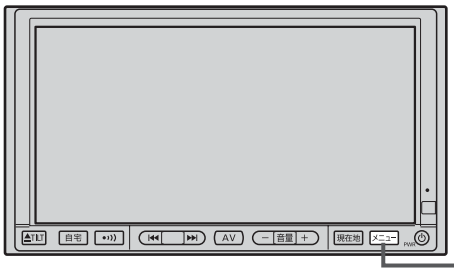
アドバイス

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 手順 **1** で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20個保存されている場合は、“登録可能件数を超えました。不要な登録内容を削除して下さい。”と表示されます。ルートの登録ルートを選択し、不要なデータを消去してください。「保存したルートの削除」115ページ

登録ルート(1)(保存したルートの呼出し)

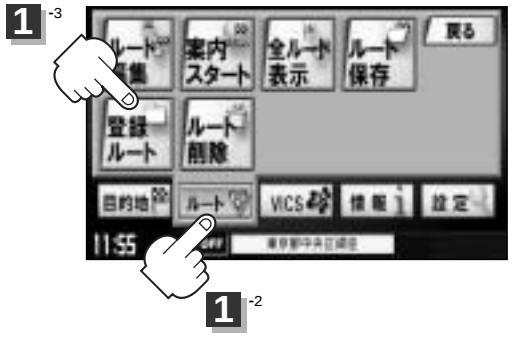
保存したルートを呼び出して、ルート探索をすることができます。
※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼出ししたルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」113ページ



1

メニューボタンを押し、
ルートボタンを選択して、
登録ルートボタンをタッチする。
：登録ルートリスト画面が表示されます。



2

呼び出したいルートをタッチする。

<すでに現在のルートがある場合
現在のルートを消去していいかどうかのメッセージが表示されるので はい を選択するとルート探索を開始します。

<ルートがない場合
ルート探索を開始します。

：ルート探索が完了すると、ルート案内を開始します。

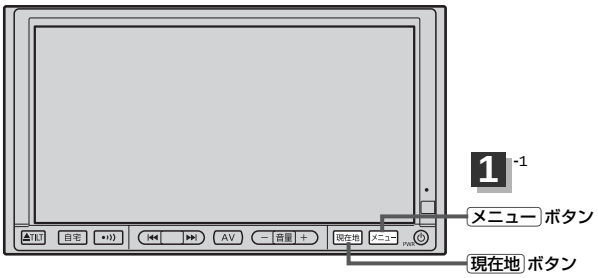
※保存したときの探索条件でルート探索されます。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

登録ルート(2)（保存したルートの削除）

保存したルートを消去することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」113ページ



1

メニューボタンを押し、
ルートボタンを選択して、
登録ルートボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。

2

削除したいルートのボタンをタッチする。

：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるのではいを選択します。
登録ルートリスト画面に戻ります。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

3

設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

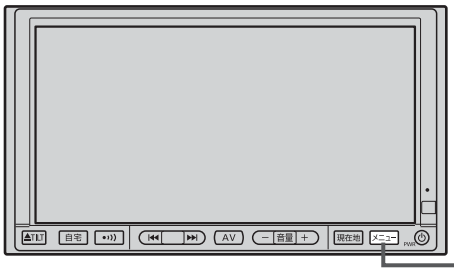
戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

アドバイス

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

現在のルートを削除する



1 **メニュー ボタンを押し、**
ルート ボタンを選択して、
ルート削除 ボタンをタッチする。

：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択するとルートを削除し、ルートメニュー画面に戻ります。

アドバイス

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

ルートから外れてしまったら…（再探索）

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索（リルート）するように初期設定されていますが（☞67ページ）、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順（手動）で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。
再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

1 **現在地表示画面で、 Quick ボタンをタッチする。**

：Quickメニューが表示されます。

2 **再探索 ボタンをタッチする。**

※ ＜ ／ ＞ ボタンタッチでページ戻し／送り表示。

3 **探索条件（ 自動 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ）を選び、タッチする。**

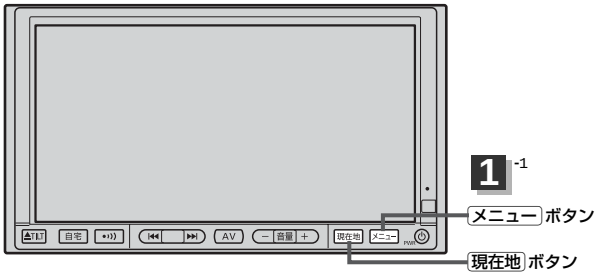
※探索を中止する場合は、 戻る ボタンをタッチしてください。

アドバイス

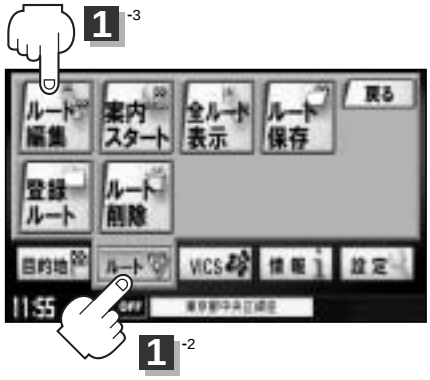
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過した経由地は除く。）
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

前方の道が通れない…（迂回探索）

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。



1 メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンを選択して、
ルート編集 ボタンをタッチする。
：ルート編集画面が表示されます。



2 迂回 ボタンをタッチする。
：迂回距離選択画面が表示されます。

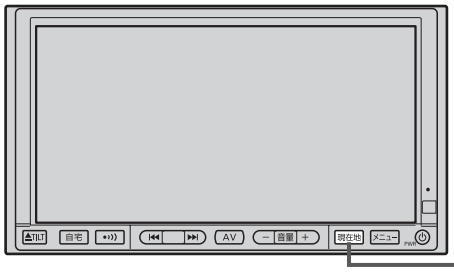
3 迂回距離（1km迂回 ／ 2km迂回 ／ 5km迂回 ／ 10km迂 ）を選択する。

アドバイス

- 保存ルートを呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

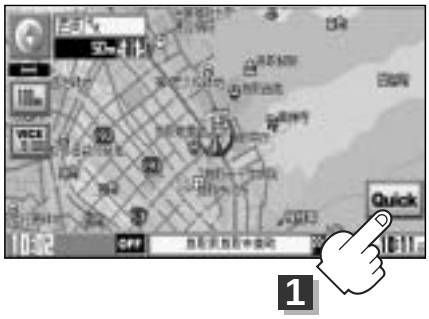
渋滞地点を確認する

設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。



1 **現在表示画面で Quick ボタンをタッチする。**

：Quickメニューが表示されます。



2 **渋滞地点 ボタンをタッチする。**

：音声案内とともに渋滞／規制地点が表示されます。

＜／＞ボタンタッチで
ページ戻し／ページ送り表示

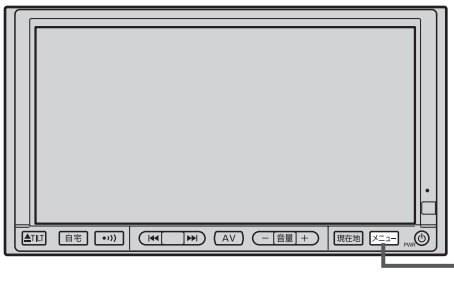
3 **見終わったら・・・**
現在地 ボタンを押すまたは 戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図に戻ります。

アドバイス

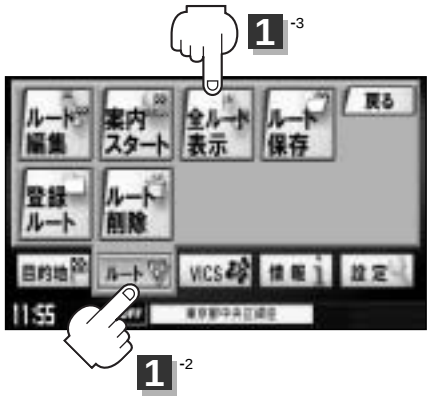
- ルート上に渋滞／規制がない場合、渋滞地点 ボタンをタッチしても表示されません。音声案内のみとなります。
- 渋滞地点は現在地から前方10km以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。

シミュレーション走行をする

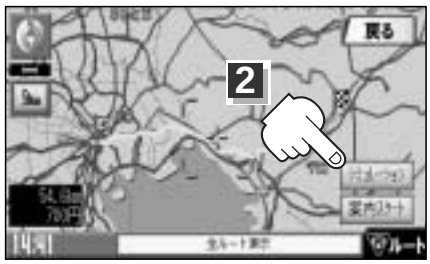
設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをシミュレーション走行と呼びます。)あらかじめ設定しておけば、ルート情報表示(152ページ)、音声案内(64、65ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。



1 メニューボタンを押し、
ルートボタンを選択して、
全ルート表示ボタンをタッチする。
：全ルートが表示されます。



2 シミュレーションボタンをタッチする。
：シミュレーション走行が開始されます。



3 シミュレーション走行を終わるには・・・
メニューボタンを押してください。

アドバイス

- シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／自車マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- 細街路の音声案内は、シミュレーション走行のみとなります。
- シミュレーション走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(Quickメニューなどは操作できません。)

情　報

GPS情報を見る……123
接続確認をする ……124
ETCの各機能を利用・設定するには　……125〜127
履歴を見る ……125
ETC設定をする ……126
管理情報を表示する ……126
ETCカード挿入表示について ……127
出口料金所通過の方法 ……127
メンテナンス情報を設定する……128〜131
日付の設定をする……128、129
通知開始日の設定をする ……129
距離の設定をする ……129
設定項目の名称を変更する ……130
メンテナンス情報のお知らせを止めるには ……131
メンテナンス情報の設定を消去するには ……131
登録地点の編集／見る……132〜135
登録地点の並替えをする……136、137
登録地点の地図を呼び出す ……138
登録地点を削除する ……139
軌跡を使う……140〜142
軌跡の記録を止めるには ……141
見たい軌跡を表示するには ……141
軌跡の表示を止めるには ……142
軌跡を消去するには ……142

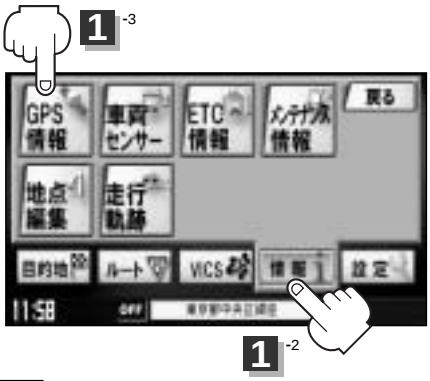
GPS情報を見る

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻を表示することができます。

1

メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
GPS情報ボタンをタッチする。

：GPS情報画面が表示されます。



GPS情報画面

※受信中のGPS衛星の数には、測位に使用できないものも含まれています。
測位に使用できるGPS衛星の数が3個以上ない（現在地の測位ができない）場合は、
緯度と経度は表示されません。

2

見終わったら・・・
現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻るボタンをタッチする。

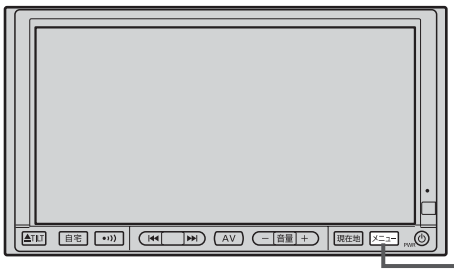
メニュー画面に戻ります。

アドバイス

現在の時刻は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。
電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

接続確認をする

本機が車側に正しく接続されていない場合、本機の機能が正常に働きません。
接続確認画面で、パーキングブレーキ／車速パルス／バックセンサー／ETC／ビーコンの接続を確認してください。



1

メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
車両センサーボタンをタッチする。

：接続確認画面が表示されます。

2

接続を確認する。

パーキングブレーキ

正しく接続されていれば、車のパーキングブレーキを引いているときは“ON”、引いていないときは“OFF”を選択表示します。

車速パルス

正しく接続されていれば、停車中は“OFF”、車を少し動かすと“ON”を選択表示します。

※車を動かす際、広い場所（駐車場等）で、安全確認をしてから行なってください。

バックセンサー

正しく接続されていれば、車のシフトレバーをリバースに入れているときは“ON”、リバース以外に入れているときは“OFF”を選択表示します。バックモニター（バックカメラ）設定が“ON”のとき、またはカメラユニット設定が“ON”でバックモニター（バックカメラ）接続時は、バックモニター（バックカメラ）画面に変わります。

ETC

市販の三菱電機製ETCユニットを接続すると“ON”、接続していないときは“OFF”を選択表示します。

ビーコン

別売のビーコンキットを接続すると“ON”、接続していないときは“OFF”を選択表示します。

3

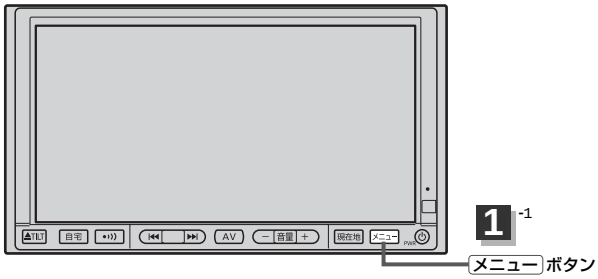
確認が終わったら・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ETCの各機能を利用・設定するには(1)

本機に市販の三菱電機製のETCユニットを接続している場合に本機でETCの利用履歴や、ETC管理情報の表示、カード挿入アイコンの表示／非表示、料金所通過確認ブザーの有無の設定をすることができます。詳しくはETCユニットに添付の取扱説明書をご覧ください。



1

メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
ETC情報ボタンをタッチする。

：ETC情報画面が表示されます。

2

機能を利用・設定する。

履歴を見る

① 履歴ボタンをタッチする。

：今までの利用履歴が最大100件まで日付の新しい順に表示されます。

② 履歴をリストから選びタッチする。

：履歴の詳細情報が表示されます。

アドバイス

- 地図DVD-ROMに収録されていない料金所につきましては、入口／出口料金所の名称は“登録なし”と表示されます。
- 接続可能なETCユニットについては「別売品のご案内」4ページ、「配線のしかた」233、234ページをご覧ください。

ETC設定をする

① **ETC設定** ボタンをタッチする。

：ETC設定画面が表示されます。

② **カード挿入表示** ボタンをタッチする。

：ETCカード挿入表示⟷非表示が切り替わります。

※表示するように設定した場合、ETCカードを挿入すると情報バーに ETC アイコンが表示されます。

ブザー ボタンをタッチする。

：ETCカードを挿入したときや、入口／出口料金所通過時に、ETC車載機のブザーを鳴らす⟷鳴らさないが切り替わります。（ETC本体から鳴ります。）

ETC音声ガイド ボタンをタッチする。

：タッチするたびに、利用料金をナビゲーション本体から音声ガイドする⟷しないが切り替わります。（ナビゲーション本体から音声が出ます。）

ETCレーン表示 ボタンをタッチする。

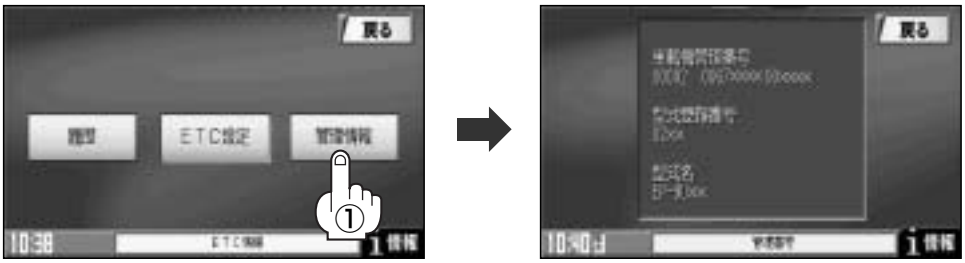
：ETCレーンの表示⟷非表示が切り替わります。

※表示するように設定した場合、料金所手前でETCレーンを表示します。

管理情報を表示する

① **管理情報** ボタンをタッチする。

：ETC本体の登録内容が表示されます。



⚠注意

- ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。
- 盗難防止の為、車を離れるときはETCカードを取り出して携帯してください。
- **ETC設定をする** の②でETCカード挿入を表示するように設定している場合、有効期限の切れたETCカードをETCユニットに挿入すると、地図画面に ETC アイコンは表示されますが、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。

ETCの各機能を利用・設定するには(2)

ETCカード挿入表示について

ETCカードをETCユニットに挿入すると、
情報バーに ETC アイコンが表示されます。

アドバイス

カード挿入表示 の表示灯を消灯にしている場合は ETC アイコンは表示されません。
「ETC設定をする」126ページ

出口料金所通過の方法

1 出口料金所手前でETCレーンが表示されます。

2 ETCゲートに進入すると「利用料金は○○円でした」という音声ガイドが流れ、利用金額と利用時刻が画面に表示されます。

3 ゲートを通過します。

アドバイス

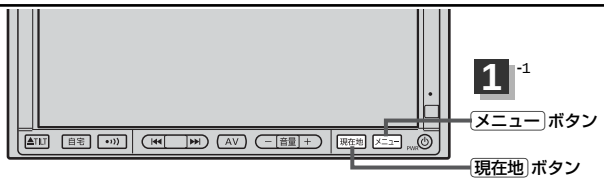
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。ゲート通過時は速度を落として、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCレーン表示 の表示灯を消灯にしている場合は、ETCレーンは表示されません。また、ETCレーンは何らかの理由で変更されることがあります。ETCレーンを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

メンテナンス情報を設定する(1)

GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のオイルや消耗部品の交換・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

■**日付の設定**：オイル交換／クリーンフィルター交換／バッテリー交換／タイヤローテーション／結婚記念日／誕生日1／誕生日2／お好み

■**距離の設定**：オイル交換／クリーンフィルター交換／タイヤローテーション



1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、メンテナンス情報 ボタンをタッチする。

：メンテナンス情報画面が表示されます。

2 設定項目を選び、タッチする。

：メンテナンス設定画面が表示されます。

メンテナンス情報画面1

メンテナンス情報画面2

※ 次へ ボタンをタッチすると、次のページが表示されます。

3 各項目を設定する。

アドバイス

日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定してください。
項目によっては日付のみの場合があります。

日付の設定をする

① 設定日 ボタンをタッチする。

：日付入力設定画面が表示されます。

メンテナンス設定画面

メンテナンス情報を設定する(2)

② 数字をタッチして日付を入力する。

：年の入力は西暦（4桁）で入力します。
ひと桁の月日を設定するときは前に「0」を付けてください。
例）2007年5月7日は「20070507」とタッチする。

アドバイス

- 日付の設定はお知らせしたい年の西暦(年)を入力してください。
- 設定した日付がすぎたら、もう一度、日付の設定をしなおしてください。

入力した数字を1つ訂正する場合
訂正 ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合
訂正 ボタンを長めにタッチします。

数字入力時、選べない数字は暗くなります。

通知開始日の設定をする

① 通知開始設定 ボタンをタッチする。

：タッチするたびに

➤ なし ⟶ 3日前から ⟶ 7日前から（当日）

と切り替わります。

距離の設定をする （オイル交換・クリーンフィルター交換・タイヤローテーションのみ）

① ／ ボタンをタッチして距離を設定する。

※設定距離は500～3万kmの範囲で、500km単位で設定できます。

アドバイス

設定した距離がすぎたら、もう一度、距離の設定をしなおしてください。

距離の設定をする場合に表示されます。

設定項目の名称を変更する （お好みのみ）

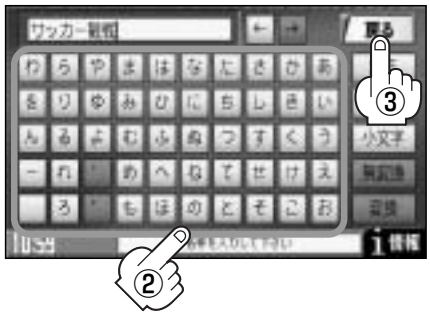
① **設定項目名称** ボタンをタッチする。

：名称入力画面が表示されます。

② 入力する。

※ひらがな（漢字）／カタカナを7文字まで英数字を14文字まで入力できます。

☞入力方法は「登録地点の編集／見る」の手順 **3** 、**4** （132～135ページ）を参照。



③ 入力が終わったら・・・

戻る ボタンをタッチする。

：名称を変更するかどうかのメッセージが表示されるので、 **はい** を選択すると名称を確定します。

---

4 **戻る** ボタンをタッチすると・・・

：メンテナンス情報画面に戻ります。

※お知らせ設定は **する** が選択されます。（ボタン点灯）

---

5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

アドバイス

- 通知開始設定の日になった／設定日当日になった／設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーションを立ち上げた（起動した）ときにそれぞれの画面でお知らせします。

※ **お知らせ不要** ボタンをタッチすると現在地表示画面に切り替わり、次回起動時からは案内されません。

設定当日（例）

- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきました販売店へご相談ください。
- メンテナンス情報の設定をしていても、お知らせ設定を **しない** にしているときは案内されません。

☞「（メンテナンス情報のお知らせを止めるには）」131ページ

- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

メンテナンス情報を設定する(3)

メンテナンス情報のお知らせを止めるには

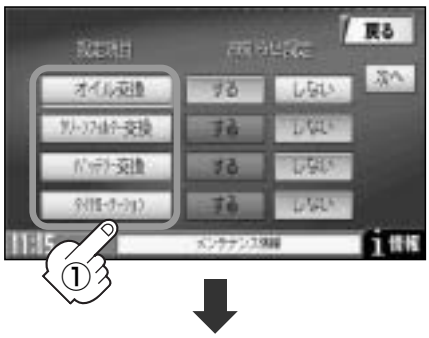
① 手順 1 (128ページ)にしたがって操作し、
各設定項目の しない ボタンをタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 する ボタンを
タッチしてください。

：お知らせをしない

メンテナンス情報の設定を消去するには

① 手順 1 (128ページ)にしたがって操作し、
設定を消去する項目を選びタッチする。

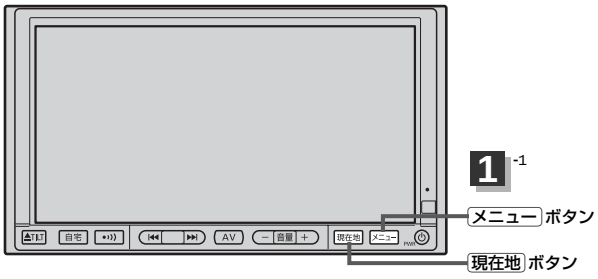


② 設定消去 ボタンをタッチする。

：設定を消去してもいいかどうかの確認メッセージが
表示されるので はい を選択します。

登録地点の編集／見る(1)

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモの登録や、登録地点に近づいたときのアラーム音の種類を選ぶことができます。



1 メニュー ボタンを押し、情報 ボタンを選択して、地点編集 ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

2 地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

情報を見るだけの場合は、手順 5 (135ページ)へ進んでください。

- ／ ボタンタッチでつづきを表示
- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

アドバイス

カーソルを登録地点マークに合わせ 設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ 地点編集 ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。「登録地点で地点を探す」83ページ

3 変更／登録する項目(名称／TEL／メモ／マーク／アラーム)をタッチする。

■**名称**…名称を変更します。

■**TEL**…電話番号を登録します。

■**メモ**…メモを登録します。

■**マーク**…マークを変更します。

■**アラーム**…アラーム音を変更します。

登録地点情報画面

現在登録している情報を表示します。

登録地点の編集／見る(2)

■ 名称 ボタンをタッチした場合／ メモ ボタンをタッチした場合

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

※ひらがな(漢字)／カタカナを14文字まで英数字を28文字まで入力できます。

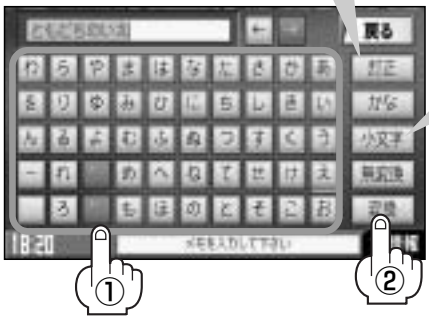
ひらがなと漢字を入力するには

入力した文字を訂正する場合

① 訂正 ボタンをタッチする。

全ての文字を訂正する場合は、
訂正 ボタンを長めにタッチする。

②正しい文字を入力する。



例 メモに「友達の家」と入力する場合

① と も た ゛ ち の い え と文字を1文字ずつタッチする。

② 変換 ボタンをタッチする。

：変換リスト画面が表示されます。

小文字に変換したい場合

小文字 ボタンをタッチする。(50音パレットが小文字*に変わる。) *選択可能な文字のみ

※50音パレットは 小文字 ↔ 大文字 ボタンをタッチするたびに、小文字または大文字に切り替わります。

アドバイス

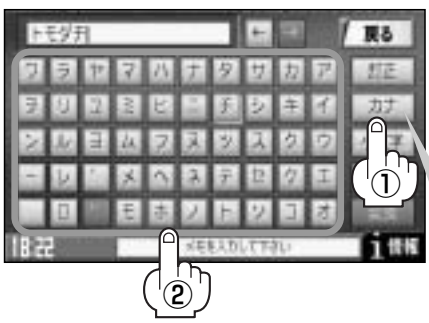
- 漢字変換しない場合は 無変換 ボタンをタッチしてください。
- ← ／ → をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。選択されている文字はグレーの帯で表示されます。
- □ ボタンタッチで1文字分のスペースを空けます。

③ 変換したい漢字にタッチする。

アドバイス

- 次ページがある場合 ／ ボタンで1つずつ、 ／ ボタンで1ページずつの戻し／送り表示をします。
- 前へ ボタンをタッチすると変換リストを閉じることができます。

カタカナ、英数を入力するには



① かな ボタンをタッチする。

：タッチするたびに50音パレットが
┌▶かな▶カナ▶英数┐と切り替わります。

入力したい文字、カナ／英数を選択してください。

② 入力したい文字を選びタッチする。

小文字に変換したい場合

小文字 ボタンをタッチする。(50音パレットが小文字*に変わる。) *選択可能な文字のみ

※50音パレットは 小文字 ↔ 大文字 ボタンをタッチするたびに、小文字または大文字に切り替わります。

■ TEL ボタンをタッチした場合

：電話番号入力画面が表示されます。

※12文字まで入力できます。

■ マーク ボタンをタッチした場合

：マーク入力画面が表示されます。

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

■ アラーム ボタンをタッチした場合

：アラーム選択画面が表示されます。

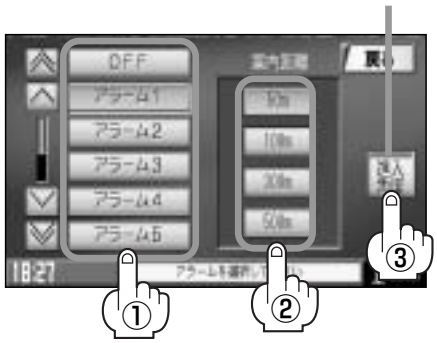
① お好みのアラーム音を選んでタッチする。

② 案内距離（50m／100m／300m／500m）を選んでタッチする。

※選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。

③ 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、進入角度ボタンをタッチする。

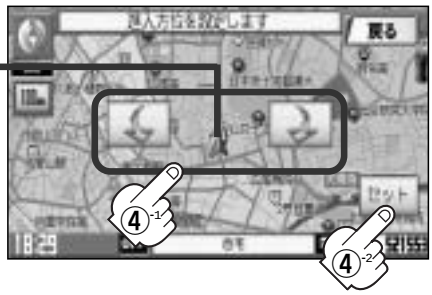
：方位修正画面が表示されます。



登録地点の編集／見る(3)

④ 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、**セット**ボタンをタッチする。

：アラーム選択画面に戻り、**進入角度**ボタンの表示灯が点灯されます。



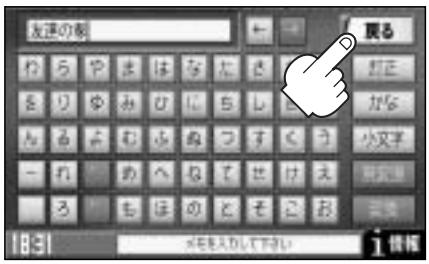
アドバイス

進入角度の設定をした場合、左15°右15°の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。

4 入力が終わったら・・・

戻るボタンをタッチする。

設定の変更をしてもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので**はい**を選択すると、設定を変更し、登録地点情報画面に戻ります。
他の項目(名称／TEL／メモ／マーク／アラーム)を変更／登録する場合は、手順 **3** 、**4** (132～135ページ)を繰り返してください。

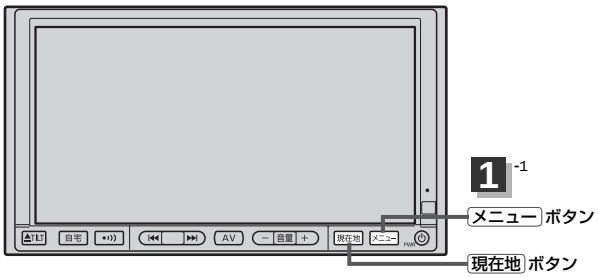


5 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

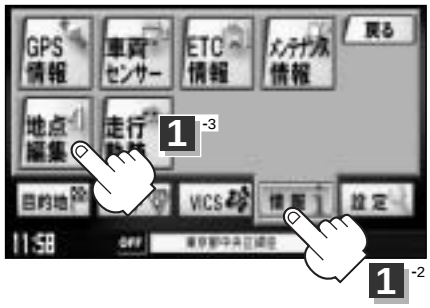
戻るボタンを2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

登録地点の並替えをする(1)



1 メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
地点編集ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



2 並替えをしたい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

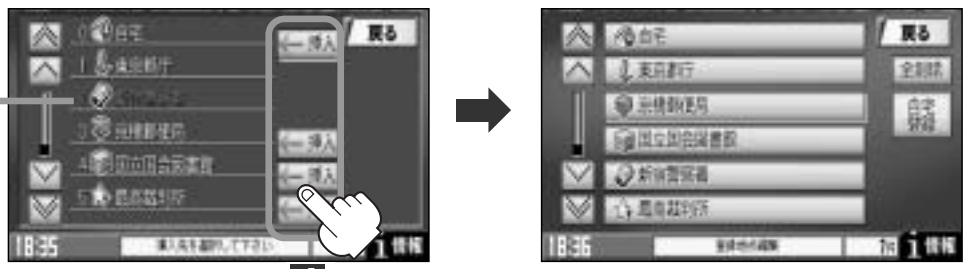
3 並替えボタンをタッチする。

：挿入先選択画面が表示されます。

4 挿入したい場所の挿入ボタンをタッチする。

例 4 国立国会図書館の下に挿入する場合

並替えしたい地点
赤色で表示



登録地点の並替えをする(2)

5 設定を終わるには・・・

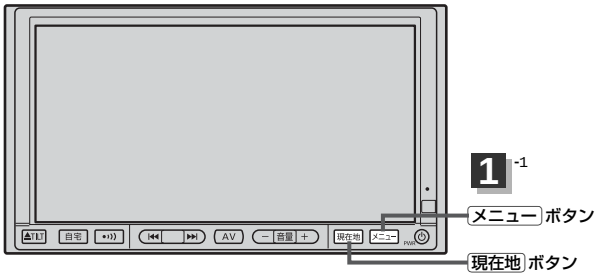
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

アドバイス

- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並替えができます。2個以下の場合は **並替え** ボタンは表示されません。
- カーソルを登録地点マークに合わせ **設定** ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、 **地点編集** ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。

登録地点の地図を呼び出す



1 メニュー ボタンを押し、
情報 ボタンを選択して、
地点編集 ボタンをタッチする。
：登録地点編集画面が表示されます。

2 地点を選び、タッチする。
：登録地点情報画面が表示されます。

- ／ ボタンタッチでつづきを表示
- ／ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

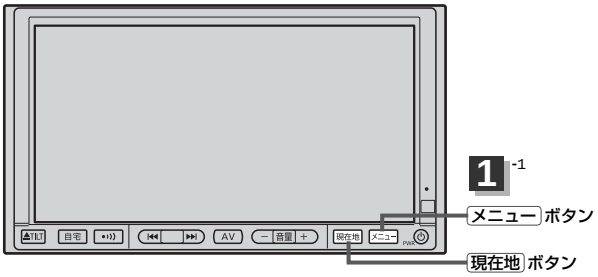
3 地図表示 ボタンをタッチする。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

アドバイス

地図の呼び出しは、メニュー の 目的地 の 登録地点 でも、できます。
「登録地点で地点を探す」83ページ

登録地点を削除する



1 メニューボタンを押し、
情報ボタンを選択して、
地点編集ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

2 削除したい地点を選び、タッチする。

：登録地点情報画面が表示されます。

＜全地点を削除したい場合
全削除ボタンをタッチする。

- ／ボタンタッチでつづきを表示
- ／ボタンタッチでページ戻し／送り表示

3 削除ボタンをタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので はい を選択すると、地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。

4 設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

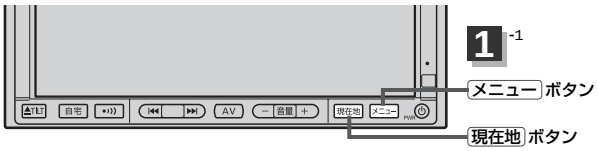
戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

アドバイス

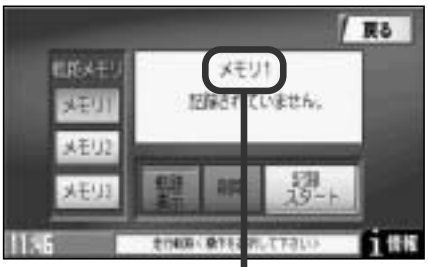
- 地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／TEL／メモ／アラームも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「表示項目の設定を変える」168ページをご覧ください。（この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。）
- カーソルを登録地点マークに合わせ 設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、 地点編集 ボタンをタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。

軌跡を使う(1)

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。
本機では、3つのグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)に分けて記録できます。



1 メニューボタンを押し、情報ボタンを選択して、走行軌跡ボタンをタッチする。



現在選んでいるグループ

＜現在選んでいるグループに軌跡を記録する場合
手順 **3** へ進んでください。

＜他のグループに軌跡を記録する場合
手順 **2** へ進んでください。

2 軌跡を記録するグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)を選び、タッチする。

3 記録スタートボタンをタッチする。

軌跡の記録を開始します。

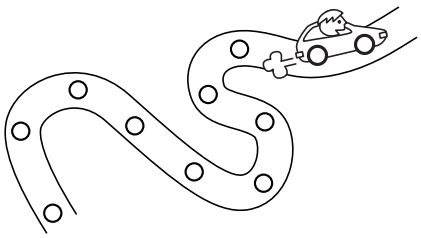
軌跡の記録を開始すると・・・

自車マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。

軌跡を使う(2)

アドバイス

- 軌跡は、各グループ、約1,000個まで記録できます。
  容量をこえると、そのグループの古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡を表示できるのは、1つのグループだけです。
  また軌跡の色はグループによって異なります。
  (メモリ1：黒、メモリ2：緑、メモリ3：青)
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。



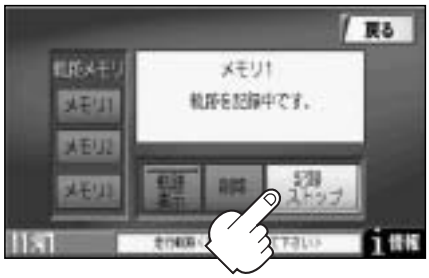
4 **設定を終わるには・・・**

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

軌跡の記録を止めるには

手順 **1** (140ページ)にしたがって操作し、
記録ストップ ボタンをタッチする。



記録を止めたら・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

見たい軌跡を表示するには

選んだグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)の軌跡を地図上に表示します。
※1つのグループしか表示できません。また、表示するだけで、記録はされません。

① 手順 **1** (140ページ)にしたがって操作し、
見たいグループ(メモリ1 ／ メモリ2 ／ メモリ3)を選び、タッチする。

② **軌跡表示 ボタンの表示灯が消えている場合は**
軌跡表示 ボタンをタッチし表示灯を点灯させる。

メモリ1を選んだ場合

③ 現在地 **ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。**
戻る **ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。**

軌跡の表示を止めるには

地図上の軌跡を消します。
※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

表示灯消灯

① 手順 1 (140ページ)にしたがって操作し、
軌跡表示 ボタンをタッチし表示灯を消灯させる。

設定表示が消えます。

アドバイス

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

② 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

軌跡を消去するには

① 手順 1 (140ページ)にしたがって操作する。

＜現在選んでいるグループの軌跡を消去する場合
手順③へ進んでください。

＜他のグループの軌跡を消去する場合
手順②へ進んでください。

メモリ1を選んだ場合

② 消去するグループ(**メモリ1** ／ **メモリ2** ／
メモリ3)を選び、タッチする。

③ **削除** ボタンをタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが
表示されるので、 **はい** を選択します。

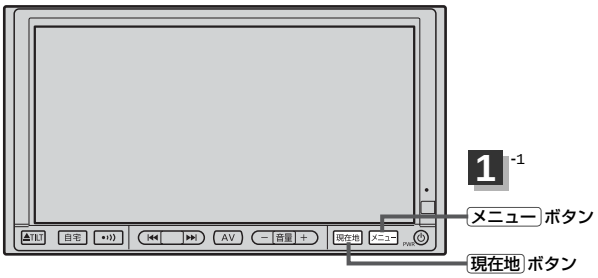
④ 現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

設　定

メイン画面（地図）の設定を変える　……145、146
2画面（右画面）表示の内容を設定する　……147
3Dの角度を調整する　……148、149
地図の色を変える　……150
ルート案内画面の設定を変える……151～156
交差点名称を表示する／しないにするには　……151
設定ルートの色を選ぶ　……151
ルート情報を表示する／しないにするには　……152
JCTビューを表示する／しないにするには　……153
交差点拡大を表示する／しないにするには　……154
リアル3D交差点を表示する／しないにするには　…155
方面看板を表示する／しないにするには　……156
自車マークの位置／方向を修正する……157、158
自車マークの種類／色を変える　……159
パワーアンテナの設定するには……160、161
初期設定を行なう　……160
パワーアンテナを上げるには　……161
パワーアンテナを下げるには　……161
登録情報を消去するには　……162
センサー学習度を消去するには　……163
バックモニター（バックカメラ）映像を表示するには　……164～166
バックモニター（バックカメラ）映像の表示を止めるには　……164
バックモニター（バックカメラ）映像の目安線を表示するには　……165
バックモニター（バックカメラ）映像の目安線調整をするには……165、166
キー操作音を止めるには　……167
キー操作音を鳴らすには　……167
表示項目の設定を変える……168～171
緯度・経度を表示する／しないにするには　……168
登録地点マークを表示する／しないにするには　……168
道路名の表示を替えるには　……169
マップコードの表示をする／しないにするには　……169
ランドマークを表示する／しないにするには…169～171
走行速度を設定する　……172
音声案内の音量を調整するには……173、174
合流ガイドを止めるには　……173
VICSガイドを止めるには　……174
音声案内を止めるには　……174
Quickメニューの設定を変えるには……175、176

メイン画面(地図)の設定を変える

住所の色分け／吹き出し表示／標高地図表示をする・しない／名称の文字サイズを選ぶことができます。



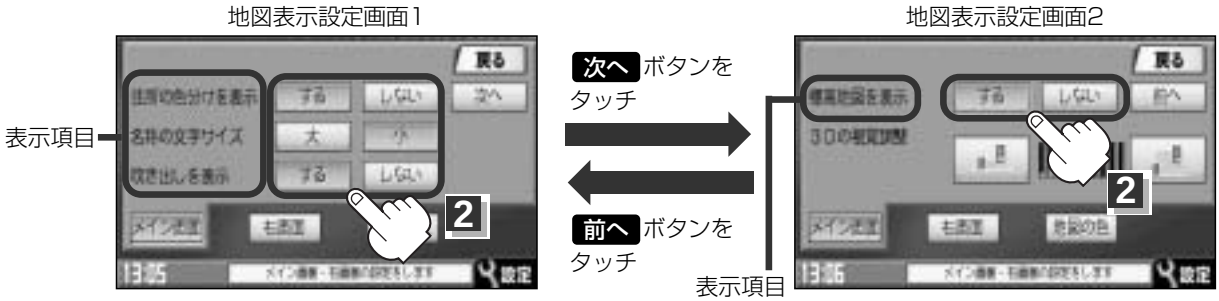
1

メニューボタンを押し、
設定ボタンを選択して、
地図表示ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

2

メイン画面を選択し、表示項目(する、しない、大、小)を選んでタッチする。



※3Dの角度調整につきましては「3Dの角度を調整する」148、149ページを参照してください。

3

設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

■ “住所の色分けを表示”について

地図の縮尺レベルが10km以下（標高地図を表示“しない”の場合）または2.5km以下(標高地図を表示“する”の場合)の画面で都道府県や市区町村などの境ごとに色分けをする／しないの設定ができます。

■ “名称の文字サイズ”について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大

文字サイズ小

■ “吹き出しを表示”について

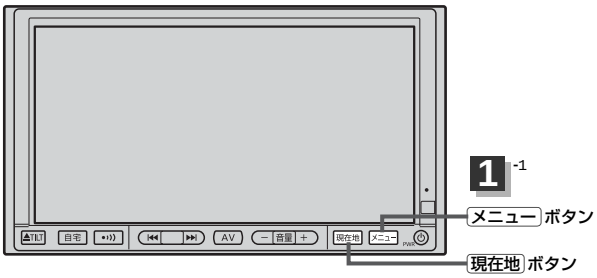
高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。

■ “標高地図を表示”について

地図の縮尺が5km以上の画面で、数値地図を利用して詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

2画面(右画面地図)表示の内容を設定する

全画面表示から2画面表示(右画面地図)にしたり、右画面地図の設定を変えることができます。



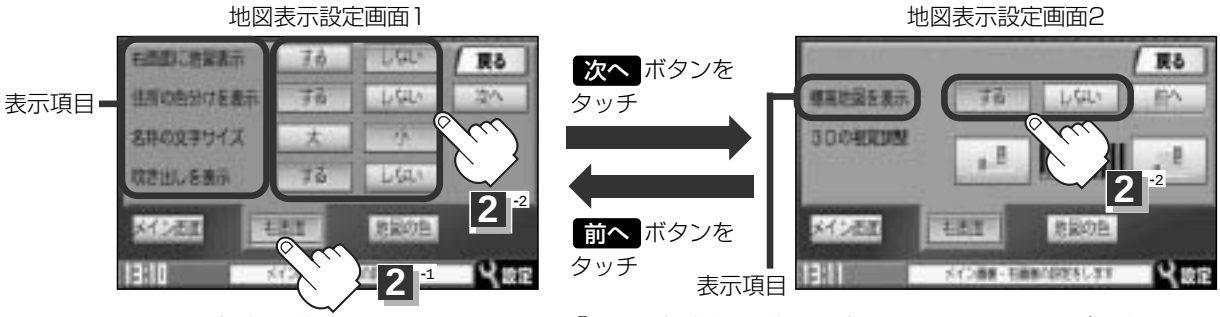
1

メニューボタンを押し、
設定ボタンを選択して、
地図表示ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

2

右画面を選択し、変更したい項目(する、しない、大、小)を選んでタッチする。



※3Dの角度調整につきましては「3Dの角度を調整する」148、149ページを参照してください。

3

設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

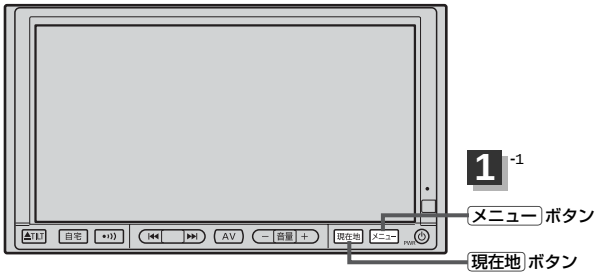
戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

アドバイス

- 2画面表示時の右画面の地図表示(住所の色分けを表示、名称の文字サイズ、吹き出しを表示、標高地図を表示)の選択については、「メイン画面(地図)の設定を変える」(146ページ)をご覧ください。
- 2画面(右画面地図)表示にするには、現在地表示時にQuickボタンをタッチしてQuickメニューを表示させ、右画面に地図表示ボタンをタッチして2画面表示することもできます。「2画面表示にする」63ページ

3Dの角度を調整する(1)

メイン画面、2画面で3Dビュー表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。



1 メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
地図表示 ボタンをタッチする。
：地図表示設定画面が表示されます。

2 調整したいほうの画面
(メイン画面 、 右画面)を選んで
次へ ボタンをタッチする。

3 ／ ボタンをタッチして調整する。

：角度を下げます。

：角度を上げます。

見下ろし角度が低いとき

見下ろし角度が高いとき

3Dの角度を調整する(2)

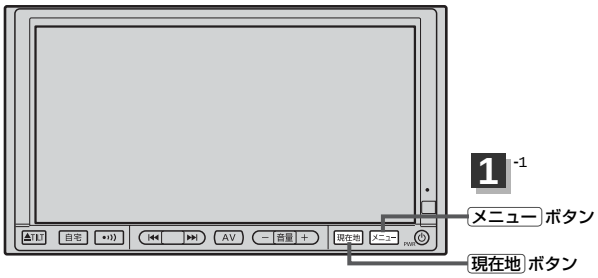
4 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

地図の色を変える

平面・3D地図画面時の色(スモール連動／昼／夜)、標高地図の色(季節連動／標準／春／夏／秋／冬)を選ぶことができます。



1

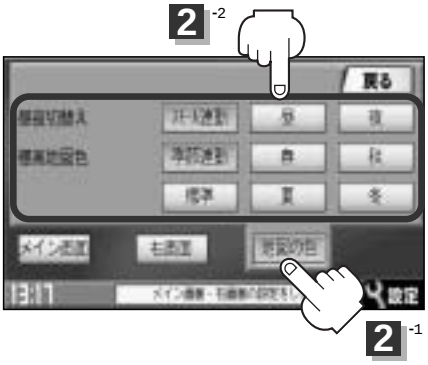
メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
地図表示 ボタンをタッチする。

：地図表示設定画面が表示されます。

2

地図の色 を選択し、好きな色(スモール連動 、昼 、夜)／(季節連動 、標準 、春 、夏 、秋 、冬)を選んでタッチする。

※ スモール連動 を選択した場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。
季節連動 を選択した場合は、GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替わります。



3

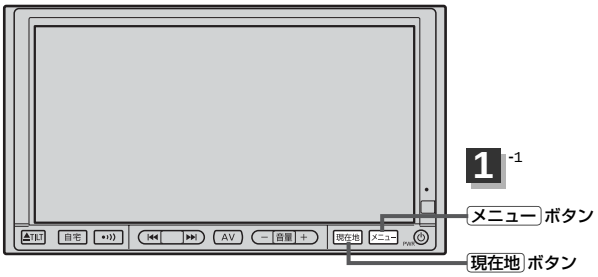
設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

ルート案内画面の設定を変える(1)

交差点名称／ルート情報／JCT(ジャンクション)ビュー／交差点拡大／リアル3D／方面看板表示をする・しない／設定ルートの色を選ぶ



1 メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
ルート案内 ボタンをタッチする。
：ルート案内設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選びタッチする。

交差点名称を表示する／しないにするには

交差点名称 ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークの表示／非表示が切り替わります。

表示灯を点灯させると、次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。
(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)
※次の交差点が10km以上の場合は交差点名称マークに“みちなり”と表示されます。

設定ルートの色を選ぶ

好きな色(緑 ／ ピンク)をタッチする。

※選んだ色が表示されます。

設定ルートの色は 緑 ／ ピンク のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

ルート情報を表示する／しないにするには

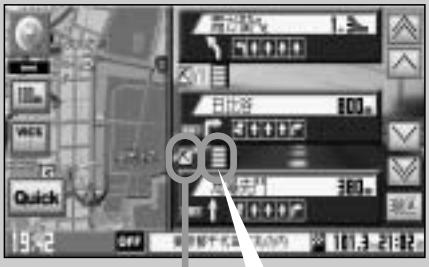
ルート情報 ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、右画面の表示が切り替わります。

表示灯を点灯した場合

- ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金などを表示します。
- ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。
- 高速道路を走行中に、インターチェンジ(IC)、ジャンクション(JCT)、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(￥)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)
- VICS情報を受信している場合、その区間の渋滞状況やVICS情報マークを表示します。

「マーク一覧表」185ページ



VICS情報マーク

この区間の渋滞状況を色で表示します。
赤：渋滞
橙：混雑
緑：渋滞なし

詳細情報がある場合、パネルにボタン表示されます。

タッチすると詳細情報を表示

情報のつづきを表示

ルート案内画面の設定を変える(2)

JCTビューを表示する／しないにするには

① 手順 **1** (151ページ)にしたがって操作し、**次へ** ボタンをタッチする。

② **JCTビュー** ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびにJCTビューの表示／非表示が切り替わります。

ジャンクションビュー表示(例)

- 高速道路や都市高速道路のジャンクション(JCT)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(ジャンクションビュー)を右画面に表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面(画面表示／地図＋地図／地図＋ルート情報)に戻ります。
- 》ボタンをタッチすると、ジャンクションビュー表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は《ボタンをタッチしてください。
- 表示は、地図DVD-ROMに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない分岐点では、ジャンクションビューはしません。
  - ・データは地図DVD-ROM発売時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 付属の地図DVD-ROMでは、ジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

交差点拡大を表示する／しないにするには

① 手順 **1** (151ページ)にしたがって操作し、**次へ** ボタンをタッチする。

② **交差点拡大** ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに交差点拡大の表示／非表示が切り替わります。

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- » ボタンをタッチすると、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は « ボタンをタッチしてください。

交差点拡大表示(例)

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

- 表示は、地図DVD-ROMに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図DVD-ROM発売時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

ルート案内画面の設定を変える(3)

リアル3D交差点を表示する／しないにするには

① 手順 **1** (151ページ)にしたがって操作し、**次へ** ボタンをタッチする。

② **次へ** ボタンをタッチする。

③ **リアル3D** ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびにリアル3D交差点の表示／非表示が切り替わります。

- ルート案内時、東京、大阪、名古屋、千葉、さいたまの中心部の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
- 《》ボタンをタッチすると、リアル3D交差点表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は《《ボタンをタッチしてください。

方面看板を表示する／しないにするには

① 手順 **1** (151ページ)にしたがって操作し、**次へ** ボタンをタッチする。

② **次へ** ボタンをタッチする。

③ **方面看板** ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに方面看板の表示／非表示が切り替わります。

- 東京、名古屋、大阪、千葉、埼玉、神奈川、岐阜、京都、兵庫の主要交差点のルート案内時に国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない(約150m未満の)場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。

方面看板表示(例)

※看板の大きさによって表示が異なります。

- » ボタンをタッチすると、方面看板表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は « ボタンをタッチしてください。

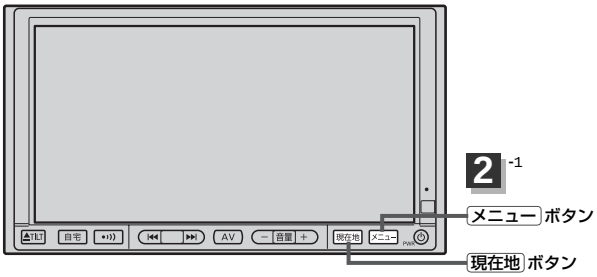
3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

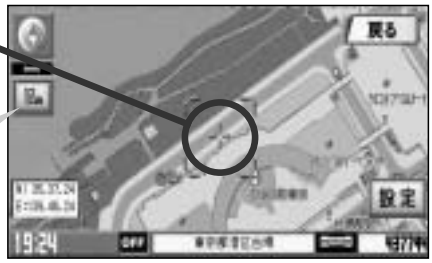
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

自車マークの位置／方向を修正する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、自車マークの位置／方向が実際の車の位置／方向とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に自車マークの位置／方向が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。



1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソルを合わせる。



最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができるよ！

2 メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
カーマーク ボタンをタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。

3 **現在地の修正** ボタンをタッチする。

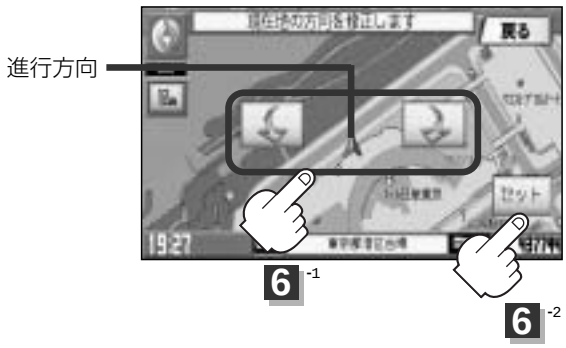
4 カーソルの位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。

5 セット ボタンをタッチする。

：方向修正画面になります。

6 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、 セット ボタンをタッチする。

：“現在地を修正しました。”とメッセージを表示し、現在地画面に戻ります。

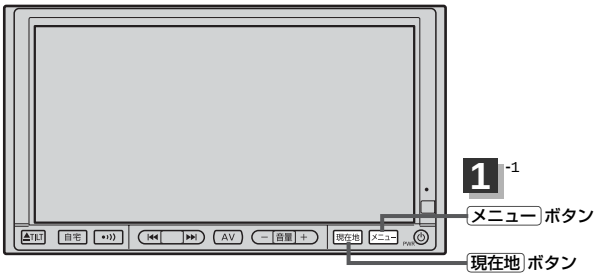


アドバイス

現在地から目的地までのルート探索をする際、自車マークの位置／方向がまちがっている場合は、必ず、修正してください。

自車マークの種類／色を変える

自車マークの種類と色を選ぶことができます。



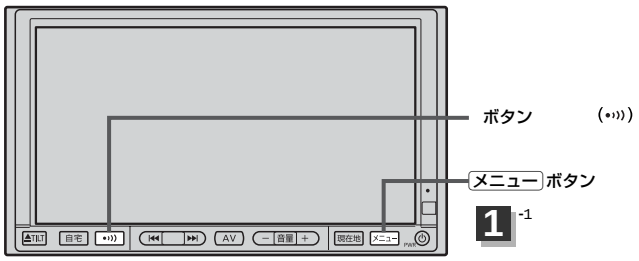
1 メニューボタンを押し、
設定ボタンを選択して、
カーマークボタンをタッチする。
：現在地設定画面が表示されます。

2 好きな種類（コンパクト1、コンパクト2、
セダン、ミニバン、SUV、矢印）を
選んでタッチする。
：タッチするたびに色が変わります。
※6色のなかからお好みの色を選んでください。
矢印は赤と黄の2色のみになります。

3 設定を終わるには・・・
現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

パワーアンテナの設定をするには(1)

お持ちの車が“パワーアンテナ車”の場合、下記の手順でアンテナの上げ下げの設定をすることができます。



初期設定を行なう

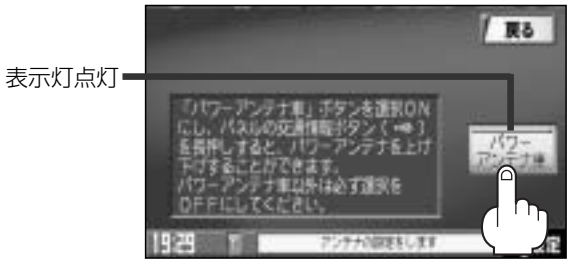
1 メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
システム ボタンをタッチする。
：各種設定画面が表示されます。

2 アンテナ設定 ボタンをタッチする。
：パワーアンテナ設定画面が表示されます。

各種設定画面

3 パワーアンテナ車 ボタンをタッチする。
：表示灯を点灯し、パワーアンテナの上げ下げを可能状態にします。

パワーアンテナ設定画面



注意

※表示灯消灯時、アンテナの上げ下げはできません。
（ ボタンを長押ししても効きません。161ページ参照）
また、お持ちのお車がパワーアンテナ車以外の場合は、必ず表示灯は消灯させてください。

4 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

パワーアンテナの設定をするには(2)

パワーアンテナを上げるには

ボタンを2秒以上押す。

：画面にメッセージが表示され、
アンテナが上がります。

パワーアンテナが
上がっているときに
表示される

アドバイス

- パワーアンテナの上げ下げは、パワーアンテナ設定画面で **パワーアンテナ車** ボタンの表示灯点灯時のみ操作可能となります。（初期設定を行なう 160ページ手順 **3**）
- 高さに限りのある場所でのアンテナの上げ下げの操作は十分にお気をつけください。

パワーアンテナを下げるには

ボタンを2秒以上押す。

：画面にメッセージが表示され、
アンテナが下がり収納されます。

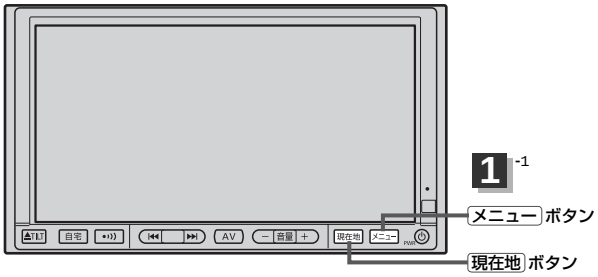
パワーアンテナが
下がっていると
表示されない

アドバイス

- パワーアンテナの上げ下げは、パワーアンテナ設定画面で **パワーアンテナ車** ボタンの表示灯点灯時のみ操作可能となります。（初期設定を行なう 160ページ手順 **3**）
- アンテナが収納されている間は、VICSやラジオ情報を受信しません。また、車のキースイッチを「OFF」にしてもアンテナの設定は保持されます。

登録情報を消去するには

本機に登録した登録地点、登録ルート、目的地履歴、走行軌跡の登録情報を消去することができます。



1

メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
システム ボタンをタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

2

システム初期化 ボタンをタッチする。

：今まで登録した情報を消去してもいいかどうかのメッセージが表示されるので“はい”を画面にしたがって選択します。

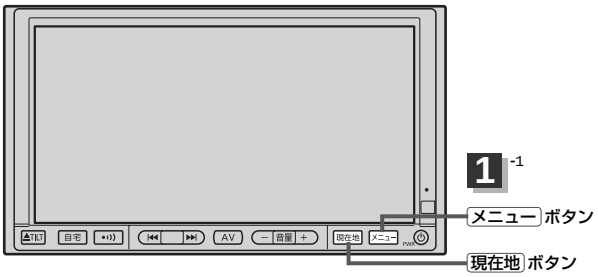
⚠注意
- **初期化中は車のキースイッチ（電源）をOFFにしないでください。**故障の原因となります。
- **初期化で“はい”を選択すると、お客様の登録情報は消去され、二度と復帰しません。**

アドバイス

- 初期化が終了したら、車のキースイッチ（電源）をOFFにしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報（登録地点の住所や電話番号など）、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。

センサー学習度を消去するには

本機は走行するたびに車の走行状況(距離・方位・傾斜(3D))を学習しています。この学習記録を消去することができます。



1

メニューボタンを押し、
設定ボタンを選択して、
システムボタンをタッチする。

：各種設定画面が表示されます。

2

センサー学習初期化ボタンをタッチする。

：センサー学習度を初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので“はい”を画面にしたがって選択します。

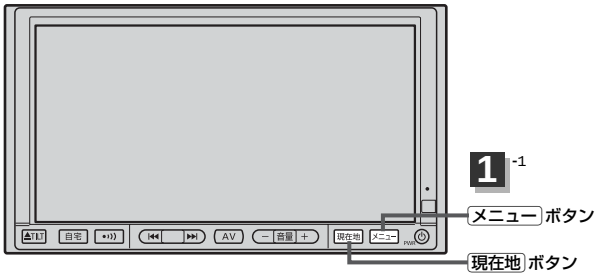
⚠注意
- **初期化中は車のキースイッチ(電源)をOFFにしないでください。**故障の原因となります。
- **初期化で“はい”を選択すると、センサー学習度は消去され、二度と復帰しません。**

アドバイス

- 初期化が終了したら、車のキースイッチ(電源)をOFFにしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、必ずセンサー学習度初期化を行なってください。
- 測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされた場合は、センサー学習度初期化を行なってください。

バックモニター(バックカメラ)映像を表示するには(1)

本機に市販のバックモニター(バックカメラ)を接続している場合、車のシフトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がバックモニター(バックカメラ)の映像に切り替わるように設定できます。(バックモニター(バックカメラ)の映像を調整するには「映像の調整のしかた」215、216ページをご覧ください。)



1 メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
システム ボタンをタッチする。
：各種設定画面が表示されます。

2 バックモニター ボタンをタッチする。
：表示灯が点灯します。

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

車のシフトレバーをリバースに入れると・・・

リバースに入れている間は、バックモニター(バックカメラ)の映像を表示します。
その間、後方確認のメッセージが表示されます。
※シフトレバーをリバース以外に入れると、もとの画面に戻ります。

アドバイス

本機に、市販のバックモニター(バックカメラ)を接続していない場合、 バックモニター の表示灯を設定(点灯)しないでください。設定(点灯)すると、車のシフトレバーをリバースに入れている間は、黒画面になります。

バックモニター(バックカメラ)映像の表示を止めるには

シフトレバーをリバース以外に入れると、もとの画面に戻ります。

バックモニター(バックカメラ)映像を表示するには(2)

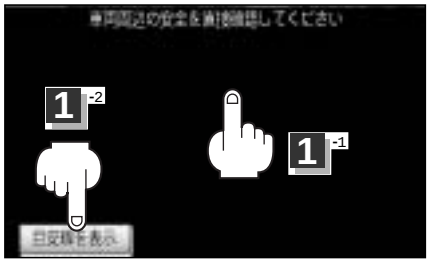
⚠警告
- 車を降りて目印をつける際には、必ず車のキースイッチをOFFにしてエンジンを停止してください。
- 目安線調整をする際には、車を安全な場所に停車して行なってください。

⚠注意 目安線を表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせた目安線の調整を行なってください。

バックモニター(バックカメラ)映像の目安線を表示するには

1 パーキングブレーキを引いて車のシフトレバーをリバースに入れ、バックモニター(バックカメラ)映像画面を表示し、画面をタッチして **目安線を表示** ボタンをタッチする。

※“目安線を必ず自車幅に合わせた上でご使用下さい。”とメッセージが表示され、 **OK** ボタンをタッチすると目安線が表示されます。



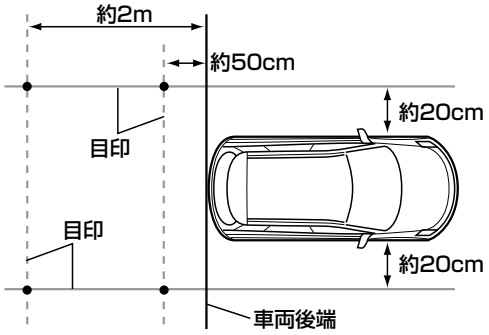
2 表示を止めるには・・・

目安線を表示 ボタンをタッチする。

：バックモニター(バックカメラ)映像画面に戻ります。

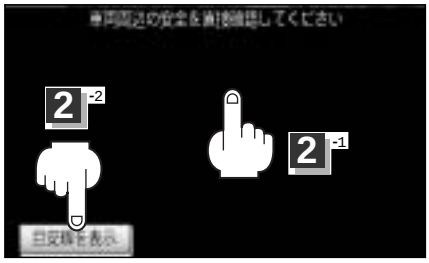
バックモニター(バックカメラ)映像の目安線調整をするには

1 車両の幅＋両側約20cm、車両後端から後側へ＋約50cmと＋約2mの位置にガムテープなどで目印をつける。



2 パーキングブレーキを引いて車のシフトレバーをリバースに入れ、バックモニター(バックカメラ)映像画面を表示し、画面をタッチして **目安線を表示** ボタンをタッチする。

※“目安線を必ず自車幅に合わせた上でご使用下さい。”とメッセージが表示された場合は、 **OK** ボタンをタッチすると目安線が表示されます。



3 画面の 目安線調整 ボタンをタッチする。

：目安線調整画面が表示されます。

※車種によってはバックモニター(バックカメラ)の取付位置により、目安線が車両にかかる場合があります。

4 調整したい目安線の端点(右図 4-1 、4か所の任意の1点)をタッチして、画面の ／ ／ ／ ボタンで、手順 1 でつけた目印に重なるように調整していく。

※ マークが表示されている部分の調整ができます。

目安線調整画面

5 設定を終わるには・・・

画面の 戻る ボタンをタッチする。

バックモニター(バックカメラ)映像画面に戻ります。

⚠注意

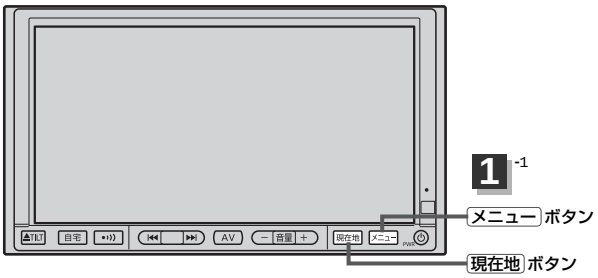
- バックモニター(バックカメラ)が映し出す範囲には限界があります。またバックモニター(バックカメラ)の画面上に表示される車幅・距離目安線は、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。(目安線は直線となります。)
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。バックモニター(バックカメラ)の映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- バックモニター(バックカメラ)の映像だけを見ての後退は絶対行なわないでください。

アドバイス

- 手順 2 の 目安線を表示 ボタンと手順 3 の 目安線調整 ボタンは、約5秒間表示されます。ボタン表示が消える前にタッチしてください。消えた場合は、再度画面をタッチして表示させてください。
  パーキングブレーキを引いて車のシフトレバーをリバースに入れているときのみ 目安線を表示 ボタンを点灯／消灯と目安線の調整ができます。
- 手順 4 で グリッドを表示 ボタンをタッチすると、画面にグリッド線が表示されます。
- 手順 4 で目安線の調整をして 戻る ボタンをタッチすると確定されます。ただし、目安線の調整をしている途中に車のキースイッチを「OFF」にすると、調整の設定は保持されません。

キー操作音を止めるには

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選べます。



1 〔メニュー〕ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
システム ボタンをタッチする。
：各種設定画面が表示されます。

2 **キー操作音** ボタンをタッチする。
：表示灯が消灯します。

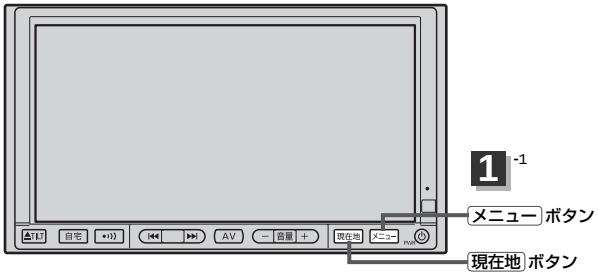
3 設定を終わるには・・・
〔現在地〕ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

キー操作音を鳴らすには

手順 **2** で、再度、**キー操作音** ボタンをタッチし、表示灯を点灯させます。

表示項目の設定を変える(1)（緯度・経度／登録地点／道路名／MAPCODE／ランドマーク表示）

ナビゲーション一般の設定を行ないます。



1

メニューボタンを押し、
設定ボタンを選択して、
表示項目ボタンをタッチする。

：表示項目設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選びタッチする。

緯度・経度を表示する／しないにするには

緯度・経度ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークの表示／非表示が切り替わります。

地図画面（現在地表示時は除く）に、緯度・経度を表示することができます。

登録地点マークを表示する／しないにするには

登録地点ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークの表示／非表示が切り替わります。

表示灯を消灯すると、一時的に地図上から登録地点マークを消すことができます。

表示項目の設定を変える(2)（緯度・経度／登録地点／道路名／MAPCODE／ランドマーク表示）

道路名の表示を替えるには

道路名 ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯すると、情報バーに道路名称を表示し、消灯すると現在地を表示します。

- 道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。

表示灯消灯時

マップコードの表示をする／しないにするには

MAPCODE ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マップコードの表示／非表示が切り替わります。

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。

ランドマークを表示する／しないにするには

特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示(ランドマーク表示)させることができます。

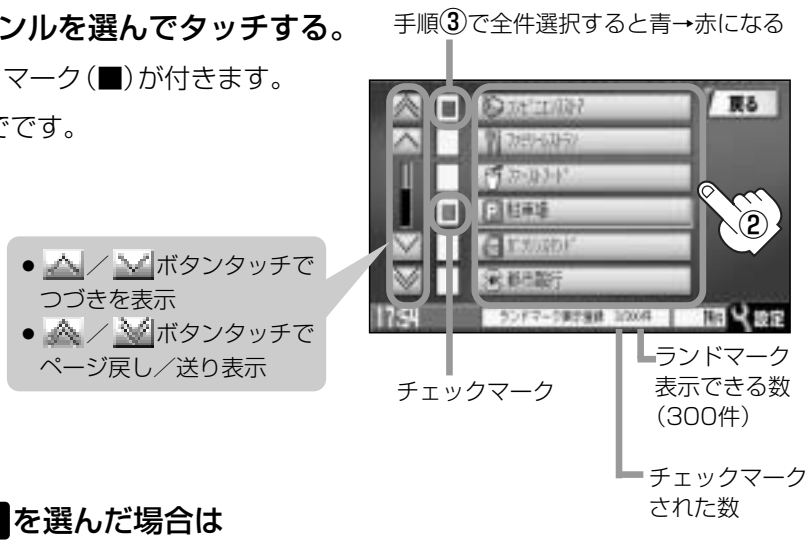
① **ランドマーク ボタンをタッチする。**

：表示設定画面が表示されます。

② リストから表示したいジャンルを選んでタッチする。

：選択したジャンルにチェックマーク(■)が付きます。

※選択できる件数は300件までです。

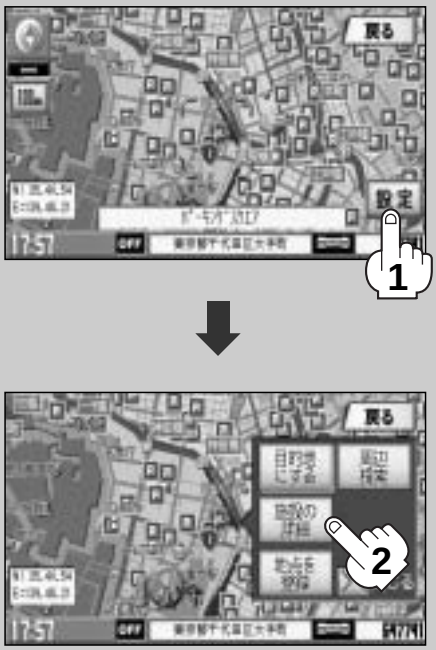


＜ 駐車場 、 トイレ 、 道の駅 を選んだ場合は手順 3 (171ページ)へ進んでください。

③ リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選択した施設にチェックマーク(■)が付きます。
全件選択 ボタンをタッチすると全施設にチェックマーク(■)が付きます。

- 縮尺スケールが200m以上の場合は、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面下に施設名が表示されます。
  設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、
  施設の詳細 ボタンをタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。



表示項目の設定を変える(3)（緯度・経度／登録地点／道路名／MAPCODE／ランドマーク表示）

マークの表示を止めるには…

＜駐車場、トイレ、道の駅 の場合

手順②（170ページ）で再度ボタンをタッチしてチェックマーク（■）を消します。

＜その他のジャンルの場合

手順③（170ページ）で再度ボタンをタッチしてチェックマーク（■）を消します。

全件解除 ボタンをタッチするとリストに付いているチェックマーク（■）を全て消します。

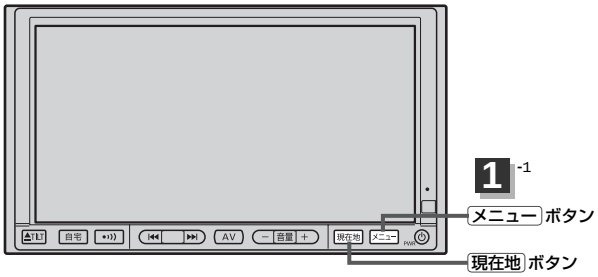
3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

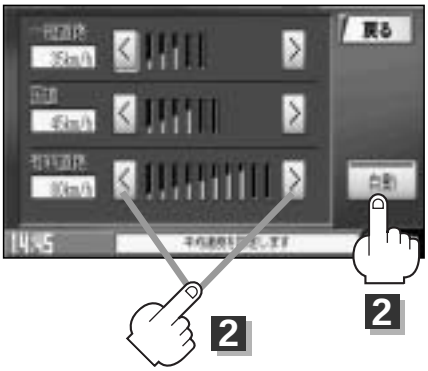
走行速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。



1 メニューボタンを押し、
設定ボタンを選択して、
到着予想ボタンをタッチする。
：平均速度設定画面が表示されます。

2 自動ボタンまたは、各道路（一般道路／国道／有料道路）の＜／＞ボタンをタッチして平均走行速度を設定する。（5km/h単位）
※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。

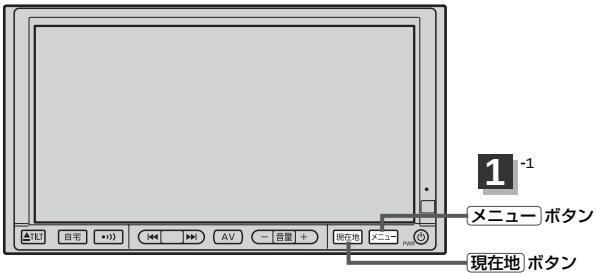


アドバイス
自動ボタンをタッチして表示灯を消灯してから、各道路の設定をしてください。

3 設定を終わるには・・・
現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻るボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

音声案内の音量を調整するには

ルート案内時や音声操作時の音声案内の音量は、下記の手順で調整してください。



1 メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
音声案内 ボタンをタッチする。
：音声案内音量設定画面が表示されます。

2 設定したい音量のボタンをタッチして、
お好みの音量に調整する。
調整時に“この音量でご案内します。”と音声が鳴ります。

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

合流ガイドを止めるには

高速道路の合流地点に近くなるとお知らせする音声案内を止めます。

合流ガイド ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびにガイドする／しないが切り替わります。

例）「この先、本線に合流します。」

VICSガイドを止めるには

ルート案内中にルート上に発生した渋滞や交通規制をお知らせする音声案内を止めます。

VICSガイド ボタンをタッチする。

※ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびにガイドする／しないが切り替わります。

例）「およそ2km先、渋滞しています。」

アドバイス

VICS情報を受信できない場合などは、 VICSガイド ボタンの表示灯を点灯にしていても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

音声案内を止めるには

手順 2 で 消音 ボタンをタッチする。

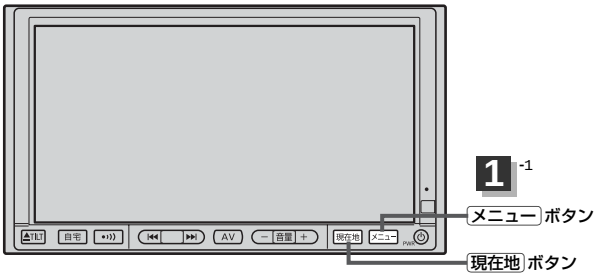
：音声が消えます。

アドバイス

- 音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。
- ルート案内時に 現在地 ボタンを押すと、もう一度音声案内を聞くことができます。

Quickメニューの設定を変えるには

よく使う機能を10個まで現在地表示時のQuickメニューに表示設定することができます。



1

メニュー ボタンを押し、
設定 ボタンを選択して、
クイックメニュー ボタンをタッチする。

：Quickメニュー選択画面が表示されます。

2

表示したい項目の選択、表示順を設定する。

例 ジャンル検索→電話番号検索→ルート編集の順に表示したい場合

① 左側のメニュー候補より
ジャンル検索 をタッチする。

② 左側のメニュー候補より
電話番号検索 をタッチする。

③ 左側のメニュー候補より
郵便番号検索 をタッチする。

アドバイス

- カスタマイズメニューにある項目をタッチすると、左側のメニュー候補に項目を戻すことができます。
  ※ 地点を登録 、 右画面地図 、 ルート情報 、 再探索 は戻すことはできません。すでにカスタマイズメニューに登録されていて、ボタンが暗くなっています。
- ／ ボタンタッチでつづきを表示、 ／ ボタンでページ戻し／ページ送り表示。

3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻ります。

Quick ボタン(Quickメニュー)をタッチすると…

設定した項目が表示されます。

：走行中操作できないボタンは暗くなります。

アドバイス

- 手順 2 ですでに設定した項目が10個ある場合は“登録最大件数を超えました。”と表示されます。
- オールクリア ボタンをタッチすると選択中のQuickメニューをクリアにします。
  Quickメニューには 地点を登録 、 右画面に地図表示 、 ルート情報 、 再探索 ボタンのみ表示されます。
- Quickメニューの設定をお買いあげ時の状態に戻す場合は 標準 ボタンをタッチします。

■Quickメニューに追加できる機能

標準 ボタンをタッチ	ルート	情報
自宅へ(自宅) 地点を登録※ 右画面地図(右画面に地図表示)※ ルート情報※ 再探索※ 案内スタート／ストップ 渋滞地点	ルート編集 全ルート表示 登録ルート	GPS情報 車両センサー ETC情報 登録地点編集(地点編集)
目的地	**VICS**	**設定**
住所検索(住所) 電話番号検索(電話番号) ジャンル検索(ジャンル) 登録地点検索(登録地点) 目的地履歴検索(目的地履歴) 郵便番号検索(郵便番号) 周辺検索(周辺施設)	VICS表示設定(表示設定) 受信番組設定（番組設定) VICS文字情報(文字情報) VICS図形情報(図形情報)	地図表示設定(地図表示) ルート案内設定(ルート案内) カーマーク設定(カーマーク) システム設定(システム) 表示項目設定(表示項目) 音声案内設定(音声案内)

※印：Quickメニューに常に登録

(　　)内：Quickメニュー表示時の項目名

ナビゲーション操作(VICS編)

VICSの概要 ……179、180
VICS情報有料放送サービス契約約款 …181、182
交通情報(VICS情報)について ……183～185
交通情報(VICS情報)とは……183
表示について……183、184
マーク一覧表 ……185
VICS放送局 ……185
一般情報について……186、187
一般情報とは ……186
表示について ……186
一般情報の内容(番組)について ……186
一般情報放送局 ……187
操作の前に ……188
VICSのメニュー項目一覧 ……188
操作画面について ……188
交通情報／一般情報情報を表示するには ……189
操作の流れ ……189
情報の消去について ……189
受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには …190
交通情報(文字情報)／一般情報を見るには…191、192
交通情報(図形情報)を見るには ……193
緊急情報を見るには……194、195
緊急情報について ……195
交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには…196、197
レベル3表示時の"矢印表示の点滅する／しない"について …197
選局するには……198～203
自動選局……198、199
手動選局……200、201
エリア選局……202、203
放送局をプリセット(保存)するには ……204～206
プリセットした放送局を呼び出すには ……205
プリセットした放送局に上書きするには ……206
本機にNVP-V8を接続した場合 ……207～213
メニュー画面の変化について ……207
ビーコン交通情報を見るには ……208
地図画面について ……208
ビーコン文字情報／図形情報(簡易図形)を見るには…209
ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには……210、211
緊急情報について ……211
レベル3(地図)の表示項目を選ぶには ……212
VICS車種設定について ……213

*VICS*の概要

VICSはVehicle Information and Communication System（道路交通情報通信システム）の略です。「***VICS***」および「　　」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、（財）道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）*1から、3種類のメディア（電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送）*2を使ってリアルタイム*3に送られてくる道路交通情報（渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など）を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示（レベル1）、簡易図形表示（レベル2）、地図表示（レベル3）の3段階あります。

本機では、FM多重放送の*VICS*情報を受信し、レベル1～3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからの*VICS*情報を受信するには、別売の電波・光ビーコンレシーバーが必要です。
※本書および画面表示では、***VICS***情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*1 (財)道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。

*2 FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。

*3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道（札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区）、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県、全国の高速道路（電波ビーコン）で展開されています。（平成19年4月1日現在）

〈情報提供時間〉

ビーコン……24時間
FM多重放送……24時間（ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、
午前1時～午前5時までは放送を休止する場合があります。）

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報（番組）の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、***VICS***ではリアルタイムに情報を提供しています。

〈***VICS***リンクデータベースの著作権について〉

VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

＊***VICS***リンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「***VICS***リンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点（ノード）で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

＊***VICS***リンクデータベース：***VICS***リンクと（財）日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈***VICS***に関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先 / 問い合わせ項目	三洋 お客様相談窓口	VICSセンター* （東京センター）
VICSの概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
車載機の調子、機能、使い方	○	

＊*VICS***の概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターへお問い合わせください。（ただし、レベル3（地図）表示の表示内容は除く。）**

（財）VICSセンター

電話受付時間　9：30～17：45（土曜、日曜、祝祭日を除く）

電話番号　【東京センター（お客様問い合わせ窓口）ユーザー問い合わせ番号】
0570-00-8831
※PHSからはご利用できません。
全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
【PHS専用問い合わせ番号】
（03）3592-2033または（06）6209-2033

FAX受付時間　24時間

FAX番号　（03）3592－5494

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総　　則

（約款の適用）

第１条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第２条　当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第３条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（撹乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第４条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第５条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契　　約

（契約の単位）

第６条　当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第７条　VICSサービスの提供区域は、別表1のとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第８条　VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第９条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）

第12条　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料　　金

（料金の支払い義務）

第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表2に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保　　守

（当センターの保守管理責任）

第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）

第15条　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑　　則

（利用に係る加入者の義務）

第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）

第17条　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2　VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

〔別表1〕「サービスの提供区域」

東京都 23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、西東京市、多摩市、調布市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県 厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県 上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

千葉県 我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県 安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府 池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府 綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

長野県 飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県 相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県 飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県 因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県 石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道（札幌地区） 赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市

静岡県 熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県 安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県 会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県 井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

沖縄県 糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県 小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県 恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

三重県 伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県 岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市

茨城県 石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

北海道（旭川地区） 旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

和歌山県 有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県 大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

奈良県 生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

栃木県 足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

山梨県 塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

新潟県 小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

石川県 金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

北海道（函館地区） 函館市

熊本県 荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

大分県 宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

香川県 坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県 今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

佐賀県 伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県 諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

鹿児島県 阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

徳島県 阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県 安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福井県 大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

富山県 魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

山形県 上山市、寒阿江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県 秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

青森県 青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

岩手県 一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

島根県 出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県 倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

岩手県 一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

北海道（釧路地区） 釧路市、根室市、帯広市

北海道（北見地区） 網走市、北見市、紋別市

〔別表2〕視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

交通情報(*VICS*情報)について(1)

交通情報(*VICS*情報)とは

FM多重放送局の中には、*VICS*センターから提供される*VICS*情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この*VICS*情報を“交通情報”とも呼んでいます。

＊本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“***VICS***放送局”と呼んでいます。
☞「***VICS***の概要」179、180ページ

表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

(例)

ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。
2ページ以上の情報を表示している場合は、一番上のページのヘッダー文を表示します。

表示中の情報が交通情報であることを示します。

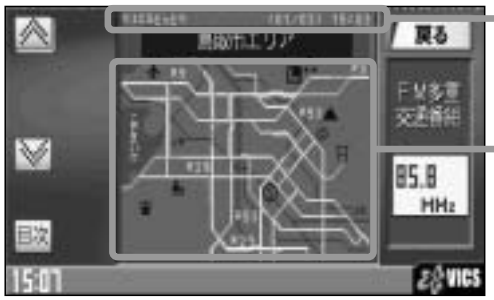
受信中の周波数

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

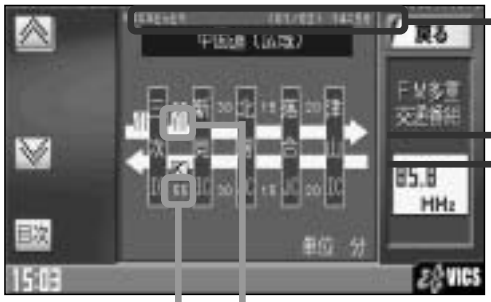
(例1)



ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

渋滞情報
赤色：渋滞
橙色：混雑
※渋滞方向を矢印で表示します。

(例2)



ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

渋滞情報
矢印方向の渋滞状況を示します。赤色：渋滞　　橙色：混雑

***VICS*情報マーク**
☞ マーク一覧表 185ページ

矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)
この例の場合は、新見IC から三次ICまで、約55分かかることを示しています。

アドバイス
渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示

(例)1

***VICS*情報マーク**
☞ マーク一覧表 185ページ

渋滞情報
赤色：渋滞　　橙色：混雑
緑色：渋滞なし　黄色：規制
※渋滞の方向を矢印で表示します。

***VICS*タイムスタンプ**
交通情報の提供時刻を表示します。
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

(例)2

地図をスクロールさせてVICS情報マークにカーソル(┼)をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。

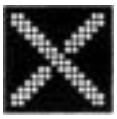
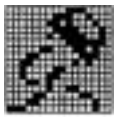
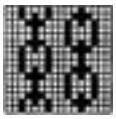
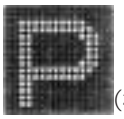
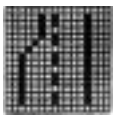
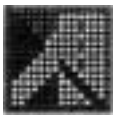
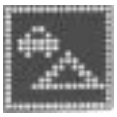
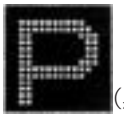
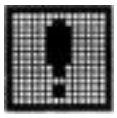
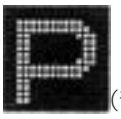
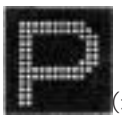
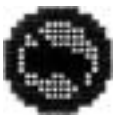
***VICS*情報マーク**
☞ マーク一覧表 185ページ

アドバイス
- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時(“－－：－－”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

交通情報(*VICS*情報)について(2)

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事　故 	凍　結 	チェーン規制 	駐車場(混雑)  (橙)	車線規制 	入り口制限 	速度規制40km/h	速度規制80km/h
故障車 	作　業	進入禁止	駐車場(不明)  (黒)	徐　行	速度規制10km/h	速度規制50km/h	
路上障害 	通行止め／閉鎖	駐車場(空)  (青)	駐車場(閉)	入り口閉鎖	速度規制20km/h	速度規制60km/h	
工　事	片側交互通行	駐車場(満)  (赤)	対面通行	大型通行止め 	速度規制30km/h	速度規制70km/h	

*VICS*放送局

●平成19年4月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、***VICS***札幌(85.2MHz)、***VICS***函館(87.0MHz)、***VICS***北見(86.0MHz)、***VICS***宮城(82.5MHz)、***VICS***福島(85.3MHz)、***VICS***群馬(81.6MHz)、***VICS***さいたま(85.1MHz)、***VICS***栃木(80.3MHz)、***VICS***茨城(83.2MHz)、***VICS***東京(82.5MHz)、***VICS***千葉(80.7MHz)、***VICS***神奈川(81.9MHz)、***VICS***長野(84.0MHz)、***VICS***新潟(82.3MHz)、***VICS***山梨(85.6MHz)、***VICS***静岡(88.8MHz)、***VICS***石川(82.2MHz)、***VICS***愛知(82.5MHz)、***VICS***岐阜(83.6MHz)、***VICS***三重(81.8MHz)、***VICS***滋賀(84.0MHz)、***VICS***奈良(87.4MHz)、***VICS***京都(82.8MHz)、***VICS***大阪(88.1MHz)、***VICS***和歌山(84.7MHz)、***VICS***兵庫(86.5MHz)、***VICS***岡山(88.7MHz)、***VICS***広島(88.3MHz)、***VICS***山口(85.3MHz)、***VICS***香川(86.0MHz)、***VICS***愛媛(87.7MHz)、***VICS***徳島(83.4MHz)、***VICS***福岡(84.8MHz)、***VICS***大分(88.9MHz)、***VICS***熊本(85.4MHz)、***VICS***宮崎(86.2MHz)、***VICS***高知(87.5MHz)、***VICS***佐賀(81.6MHz)、***VICS***長崎(84.5MHz)、***VICS***鹿児島(85.6MHz)、***VICS***沖縄(88.1MHz)、***VICS***福井(83.4MHz)、***VICS***富山(81.5MHz)、***VICS***山形(82.1MHz)、***VICS***秋田(86.7MHz)、***VICS***青森(86.0MHz)、***VICS***島根(84.5MHz)、***VICS***鳥取(85.8MHz)、***VICS***岩手(83.1MHz)、***VICS***釧路(88.5MHz)

※交通情報は、NHK－FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。
上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

アドバイス

- ***VICS***のサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- ***VICS***放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報について(1)

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。
本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

＊本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(目次画面の例)

ヘッダー文
放送局名、番組名、ページなどを表示します。

表示中の情報が一般情報であることを示します。

受信中の周波数

本文

- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(表示について 上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

●連動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

●独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテイメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。
※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報について(2)

一般情報放送局

平成19年4月1日現在、一般情報を放送している局は次のとおりです。

※下記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、一般情報を受信できます。

- **JFN系列**

  FM北海道(80.4MHz)、FM青森(80.0MHz)、FM岩手(76.1MHz)、
  FM仙台(77.1MHz)、FM秋田(82.8MHz)、FM山形(80.4MHz)、
  ふくしまFM(81.8MHz)、FM栃木(76.4MHz)、TOKYO FM(80.0MHz)、
  FMぐんま(86.3MHz)、FM新潟(77.5MHz)、FM長野(79.7MHz)、
  静岡FM放送(79.2MHz)、FMとやま(82.7MHz)、FM石川(80.5MHz)、
  FM福井(76.1MHz)、岐阜FM(80.0MHz)、FM AICHI(80.7MHz)、
  FM三重(78.9MHz)、FM滋賀(77.0MHz)、fm osaka(85.1MHz)、
  FM山陰(77.4MHz)、FM岡山(76.8MHz)、広島FM放送(78.2MHz)、
  FM山口(79.2MHz)、FM香川(78.6MHz)、FM愛媛(79.7MHz)、
  FM徳島(80.7MHz)、FM高知(81.6MHz)、FM佐賀(77.9MHz)、
  FM福岡(80.7MHz)、FM長崎(79.5MHz)、FM熊本(77.4MHz)、
  FM大分(88.0MHz)、FM宮崎(83.2MHz)、FM鹿児島(79.8MHz)、
  FM沖縄(87.3MHz)、Kiss-FM KOBE(89.9MHz)

- **JFL系列**

  J-WAVE(81.3MHz)

- **独立局**

  FM YOKOHAMA(84.7MHz)

アドバイス

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。

VICSのメニュー項目一覧

ナビゲーション画面のメニューを使って操作します。

サブメニュー　トップメニュー

VICS設定画面を表示します。
VICS設定画面では、
①交通情報（レベル3）の表示項目の選択
②交通情報（レベル3）を表示する道路の選択
③交通情報（レベル3）の渋滞、混雑時表示の点滅をする／しないの選択をします。
☞196、197ページ

交通情報（文字情報）または一般情報を表示します。（レベル1）☞191、192ページ

交通情報（図形情報）を表示します。（レベル2）
☞193ページ
※この項目は、**番組設定**を“**一般番組**”に設定している場合は暗くなります。

受信済みの緊急情報を表示します。（レベル1）
☞194、195ページ

周波数を設定するためのメニューです。
☞198～206ページ

受信する情報（交通情報／一般情報）の選択をするためのメニューです。
☞190ページ

操作画面について

次のような画面が表示された場合は、番号を選んで、タッチしてください。

2ページ以上ページがある場合は…

：画面戻し
：画面送り

戻る：1つ前の選択画面に戻る。
※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、メニュー画面に戻ります。（ただし、現在地表示から緊急情報表示画面になったときは、現在地表示に戻ります。）

目次：目次画面に戻る。
※暗い項目は、選べません。

（例）

好きな番号を選んでください。

交通情報／一般情報を表示するには

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報（***VICS***）と一般情報（各放送局が独自に製作して放送している文字情報）を表示することができます。

操作の流れ

1 番組設定を下記のように設定しておく。

交通情報を表示する場合　“交通番組”ボタンをタッチする。

一般情報を表示する場合　“一般番組”ボタンをタッチする。

☞「受信する情報（交通情報／一般情報）を選ぶには」190ページ

2 手順1で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

☞「選局するには」198～203ページ

アドバイス

よく使う放送局は、プリセット（保存）しておくと便利です。

☞「放送局をプリセット（保存）するには」204～206ページ

3 見たい情報を表示させる。

交通情報を表示する場合

☞「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」191、192ページ
「交通情報（図形情報）を見るには」193ページ
「緊急情報を見るには」194、195ページ
「交通情報（レベル3）の表示項目を選ぶには」196、197ページ

一般情報を表示する場合

☞「交通情報（文字情報）／一般情報を見るには」191、192ページ
「緊急情報を見るには」194、195ページ

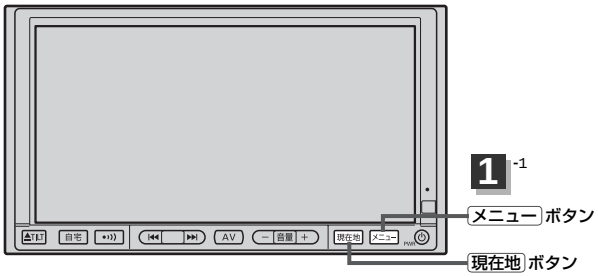
情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のキースイッチをOFFにしたり、受信周波数が変わったり、変えたりした場合に受信した情報が消去されることがあります。
- 一定時間（約1時間）、新しい情報を受信しなかった。
- 受信する情報（交通情報／一般情報）を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。（たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。ただし、レベル3情報については切り替える直前のデータが保持されるため、一定時間の表示は可能です。）

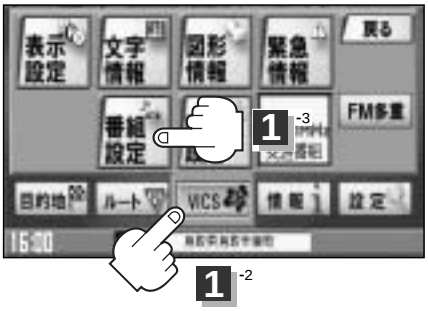
受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには

番組設定 で“ **交通番組** ”に設定すると、交通情報を受信する設定になります。
また、“ **一般番組** ”に設定すると一般情報を受信する設定になります。



例 一般情報を受信する場合

1 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
番組設定 ボタンをタッチする。
：受信番組設定画面が表示されます。



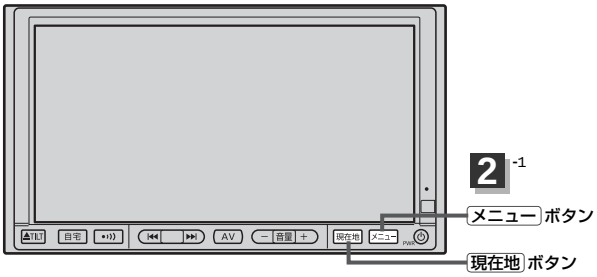
2 **一般番組** ボタンをタッチする。

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、メニュー ボタンを押すか、 **戻る** ボタンをタッチします。

アドバイス

- 現在地画面でVICSタイムスタンプをタッチして受信番組設定画面を表示することもできます。
- “ **交通番組** ”に設定しているときは、VICSタイムスタンプに、交通情報提供時刻を表示します。“ **一般番組** ”に設定しているときは、VICSタイムスタンプに変わり、一般情報スタンプ(“FM一般”)を表示します。
- “ **交通番組** ”に設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。同様に“ **一般番組** ”に設定しているときは、***VICS***放送局(交通情報を放送している放送局)を放送している放送局を受信しても、交通情報は受信しません。
- “ **交通番組** ”、“ **一般番組** ”に設定しただけでは、各情報を表示することはできません。「交通情報／一般情報を表示するには」189ページ

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには



1

交通情報(文字情報)を見る場合

番組設定 を“ 交通番組 ”に設定し、*VICS*放送局(☞185ページ)を受信する。

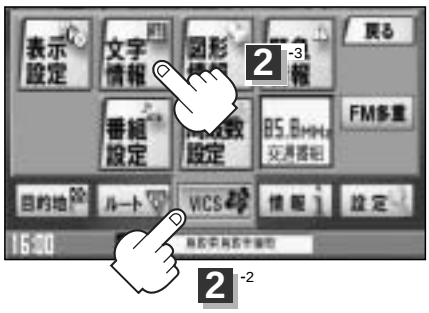
一般情報を見る場合

番組設定 を“ 一般番組 ”に設定し、一般情報放送局(☞187ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」190ページ
☞「選局するには」198～203ページ

2

メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
文字情報 ボタンをタッチする。
：VICS表示画面が表示されます。



3

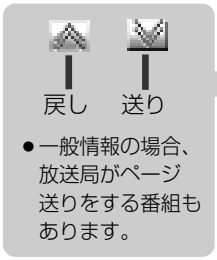
見たい情報の番号を、タッチする。

選択画面が続く場合は、 ／ ボタンをタッチして“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)
(“3．旅行時間”を見る場合)

2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。(次ページ参照)

※ページ数が表示されない番組もあります。



●一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

次画面に進むとき、選んで、タッチします。（画面送り）

前画面に戻るとき、選んで、タッチします。（画面戻し）

目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。
目次データが受信できると、目次画面を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

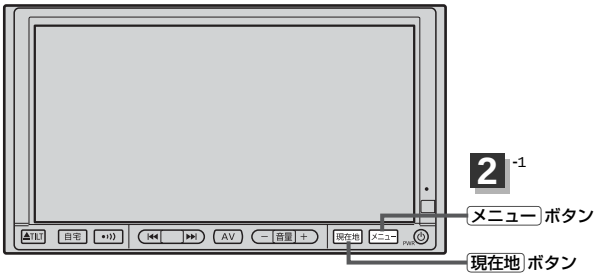
情報表示を止めるには

現在地 ボタン、メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

アドバイス

一般情報の場合、手順 1 、 2 の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組（☞186ページ）が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データは受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、 目次 ボタンをタッチしてみてください。

交通情報(図形情報)を見るには



1 **番組設定**を“**交通番組**”に設定し、***VICS***放送局(☞185ページ)を受信する。

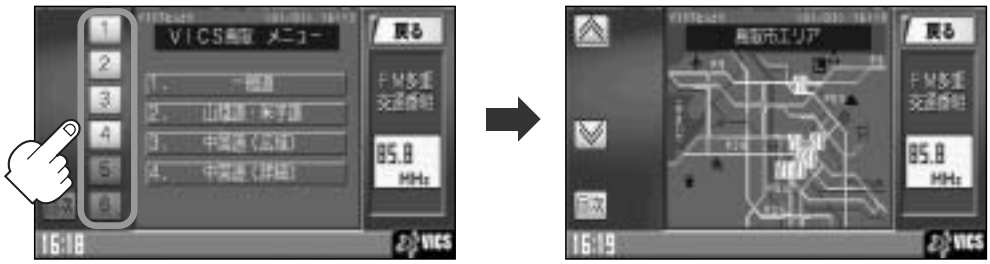
☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」190ページ
☞「選局するには」198～203ページ

2 メニューボタンを押し、
VICSボタンを選択して、
図形情報ボタンをタッチする。

3 **見たい情報の番号を、タッチする。**

選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号を、タッチする”を繰り返してください。

図形情報の目次画面(例)



情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

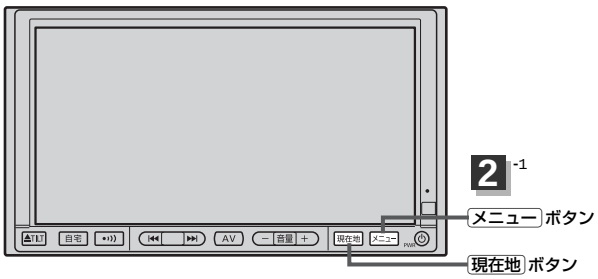
現在地ボタンを押すか、**戻る**ボタンをタッチします。

アドバイス

FM多重の**図形情報**は、**番組設定**を、“**一般番組**”に設定している場合は暗くなります。

緊急情報を見るには(1)

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。



1 交通情報(文字情報)を見る場合

番組設定 を“**交通番組**”に設定し、***VICS***放送局(☞185ページ)を受信する。

一般情報を見る場合

番組設定 を“**一般番組**”に設定し、一般情報放送局(☞187ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」190ページ
☞「選局するには」198～203ページ

2 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
緊急情報 ボタンをタッチする。

※情報を受信していないときは、
ボタンは暗くなります。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには
現在地 ボタン／メニュー ボタンを押すか、**戻る** ボタンをタッチします。

緊急情報を見るには(2)

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
  ※約15秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、**戻る**ボタンをタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報／図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、**戻る**ボタンをタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、前ページにしたがって、FM多重の**緊急情報**ボタンをタッチしてください。

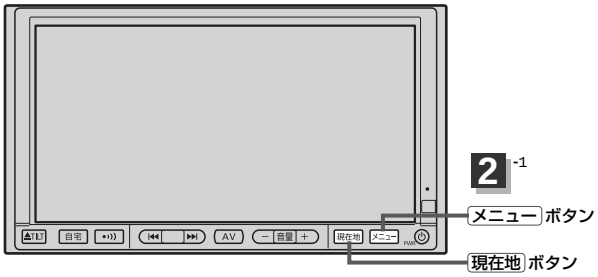
アドバイス

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、前ページにしたがって、FM多重の**緊急情報**ボタンをタッチすると、表示されます。

※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
☞ 情報の消去について 189ページ

- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
  また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、[現在地]ボタン／[メニュー]ボタンを押すか、**戻る**ボタンをタッチしてください。

交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには(1)



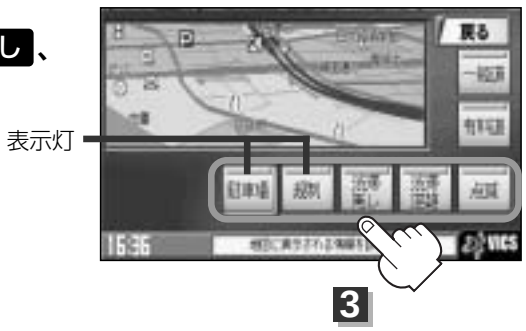
1 **番組設定** を“**交通番組**”に設定し、***VICS*放送局(☞185ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」190ページ
☞「選局するには」198～203ページ

2 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
表示設定 ボタンをタッチする。

3 表示したい項目(**駐車場** 、 **規制** 、 **渋滞無し** 、 **渋滞混雑**)をタッチする。

※項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークや矢印の表示／非表示が切り替わります。



4 表示したい道路(**一般道** 、 **有料道**)をタッチする。

一般道…一般道路に対し交通情報を表示

有料道…有料道路に対し交通情報を表示

交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには(2)

5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

設定画面で、表示を止めたい項目(駐車場 、 規制 、 渋滞無し 、 渋滞混雑)、表示を止めたい道路(一般道 、 有料道)をタッチし、表示灯を消灯させます。

アドバイス

- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

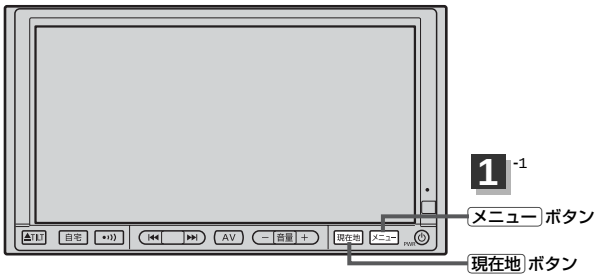
手順 3 (196ページ)で、 点滅 ボタンの表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

選局するには(1)

交通情報を見るには、*VICS*放送局(☞185ページ)を受信してください。
また、一般情報を見るには一般情報放送局(☞187ページ)を受信してください。
選局には、自動選局 、手動選局 、エリア選局 の3つの方法があります。

アドバイス

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。
☞「放送局をプリセット(保存)するには」204～206ページ



自動選局 …… 周波数設定画面で **自動選局** ボタンをタッチして表示灯を点灯させると、自動選局をはじめ、放送局*を受信すると止まります。この後、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。

*：**番組設定** を“**交通番組**”に設定している場合は、***VICS***放送局を受信します。また、“**一般番組**”に設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

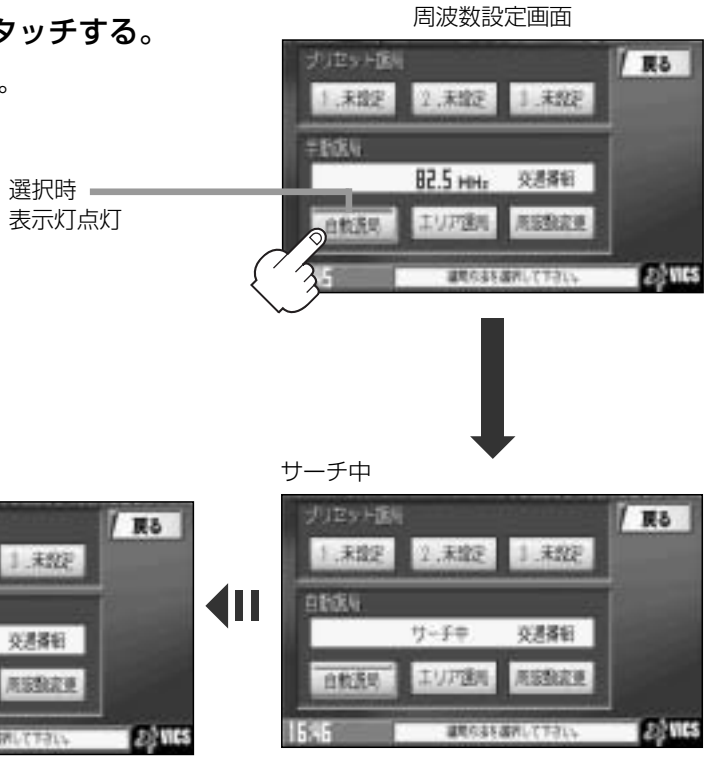
1 **メニュー ボタンを押し、**
VICS ボタンを選択して、
周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

選局するには(2)

2 自動選局 ボタンをタッチする。

：表示灯が点灯します。



3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

アドバイス

放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。電波状況が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(☞200、201ページ)またはエリア選局(☞202、203ページ)をしてみてください。

自動選局を止めるには・・・

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、 自動選局 ボタンをタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に変えてください。

手動選局 …… 周波数設定画面で、ご自分の好きな周波数に合わせることができます。

1

メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
周波数設定 ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

2

周波数変更 ボタンをタッチする。

：周波数変更画面が表示されます。

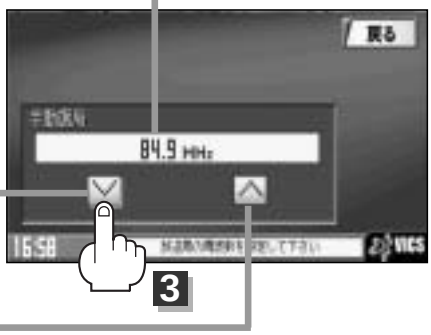
周波数設定画面

受信中の周波数

3

受信したい周波数を表示させる。

ここに受信したい周波数を表示させる。



ボタンをタッチすると、0.1MHzダウン、
長めにタッチすると1MHzダウンする。

ボタンをタッチすると、0.1MHzアップ、
長めにタッチすると1MHzアップする。

選局するには(3)

4 戻る ボタンをタッチしてみると…

手順 3 で表示させた周波数に変わった。

5 設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

アドバイス

- ***VICS*** 放送局の周波数については、185ページをご覧ください。
  一般情報放送局の周波数については、187ページをご覧ください。
- 番組設定 を“ 交通番組 ”に設定しておかないと、***VICS*** 放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。
  同様に、“ 一般番組 ”に設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。

エリア選局 …… 周波数設定画面で **エリア選局** ボタンをタッチすると、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中からお好きな放送局を選択し、タッチするとその周波数を受信します。

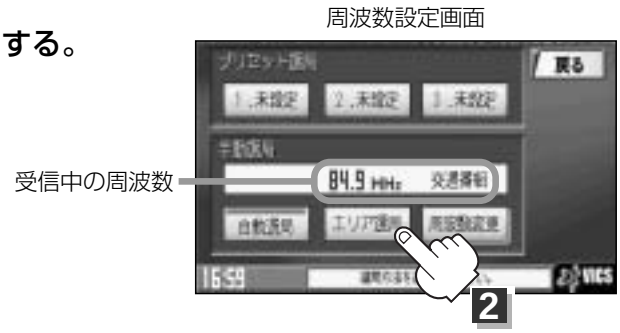
アドバイス

- **番組設定** で“**交通番組**”に設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。
  また、“**一般番組**”に設定している場合は、NHK-FM放送局および民放FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報／一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報／一般情報を放送している放送局を選んでください。
  ☞ *VICS*放送局 185ページ、 一般情報放送局 187ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。

1 メニューボタンを押し、VICSボタンを選択して、周波数設定ボタンをタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。

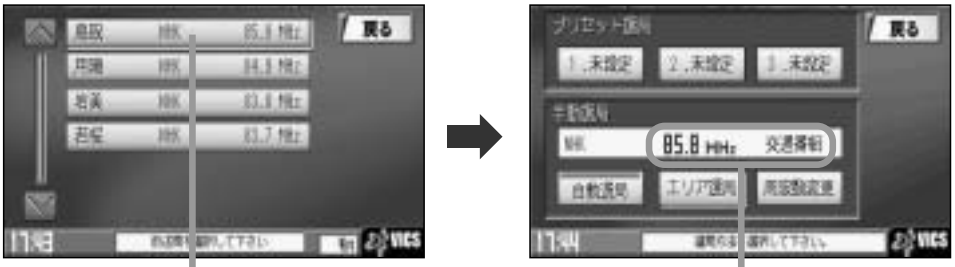
2 エリア選局ボタンをタッチする。



選局するには(4)

3 **受信する放送局を選択して、タッチする。**

現在地周辺のFM放送局リスト



これを受信する場合

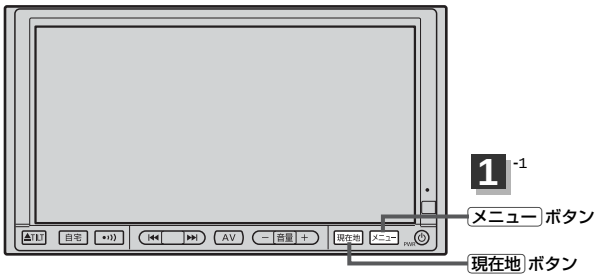
リストで選んだ放送局を受信します。

4 **設定を終わるには・・・**

現在地ボタン、メニューボタンを押すか、戻るボタンをタッチします。

放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を3コまでプリセット(保存)できます。



1 プリセットしたい放送局を受信する。(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

「選局するには」198～203ページ

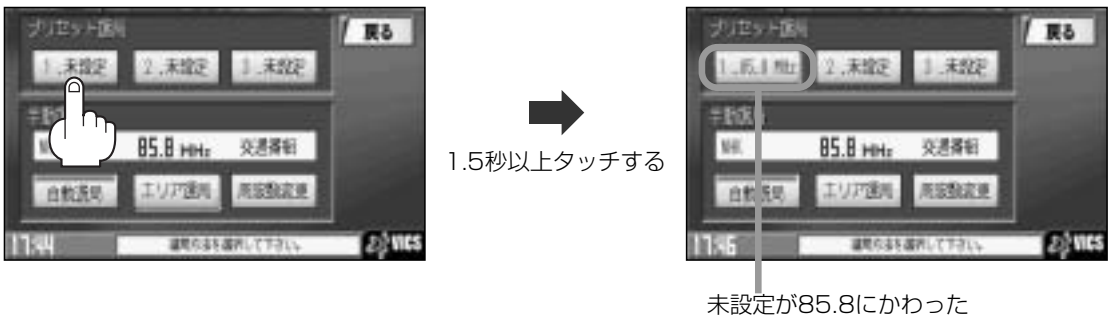
アドバイス

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

“自動選局を止めるには・・・”199ページ

2 保存する場所(プリセット1、2、3)を選択して、タッチ(長押し)する。

例 プリセット1に保存する場合



3 設定を終わるには・・・

現在地 ボタン、メニュー ボタンを押すか、戻る ボタンをタッチします。

アドバイス

手順 2 で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。

放送局をプリセット(保存)するには(2)

プリセットした放送局を呼び出すには

1 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
周波数設定 ボタンをタッチする。
：周波数設定画面が表示されます。

2 呼び出す周波数を選択して、タッチする。

例 プリセット3を呼び出す場合

85.8が83.7にかわった

※プリセットを呼び出した時は、手動選局表示になります。

3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、メニュー ボタンを押すか、戻る ボタンをタッチします。

アドバイス

番組設定 で“交通番組”に設定しておかないと、***VICS***放送局を呼び出しても、交通情報を受信することはできません。
同様に、“一般番組”に設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出しても、一般情報を受信することはできません。
「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」190ページ

プリセットした放送局に上書きするには

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

1 メニューボタンを押し、
VICSボタンを選択して、
周波数設定ボタンをタッチする。
：周波数設定画面が表示されます。

2 新しい放送局を呼び出す。
「選局するには」（198～203ページ）

3 消去する周波数を選択して、タッチ（長押し）する。

例 プリセット1に上書きする場合

1.5秒以上タッチする

85.8が83.8にかわった

4 設定を終わるには・・・
現在地ボタン、メニューボタンを押すか、戻るボタンをタッチします。

本機にNVP-V8を接続した場合(1)

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V8)を本機に接続すると、ビーコンの交通情報(VICS)を見ることができます。

メニュー画面の変化について

本機に別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V8)を接続して、電源を入れると、メニューの VICS に、ビーコンに関する項目が追加されます。(下記参照。)

※ビーコンに関する項目が追加されるまで、数十秒～1分ぐらいかかる場合があります。
しばらく待っても、追加されない場合は、ケーブル等の接続をご確認ください。

サブメニュー　トップメニュー

VICS表示設定画面を表示します。
VICS表示設定画面では、
①ビーコンの割り込み情報(文字／図形情報)を表示する／しない、ビーコン情報の受信を音で知らせる／知らせないの選択。
②交通情報(レベル3)の表示項目の選択。
③交通情報(レベル3)を表示する道路の選択。
④交通情報(レベル3)の矢印表示の点滅をする／しないの選択。

ビーコンの文字情報を表示します。(レベル1)

ビーコンの簡易図形(図形情報)を表示します。
(レベル2)

ビーコンの受信済みの緊急情報を表示します。
(レベル1)

本機を装着している車の車種を設定します。
※この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。

最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。
(レベル1)

主要地点間の所要時間情報を表示します。
(レベル1)

■ビーコン交通情報を見るには

地図画面について

レベル3（地図）表示

（例）

***VICS*情報マーク**

渋滞情報

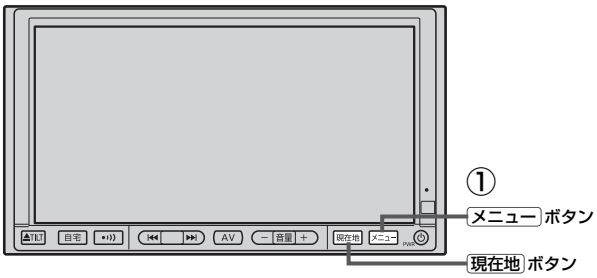
赤色：渋滞　　橙色：混雑
緑色：渋滞なし　黄色：規制
※渋滞の方向を矢印で表示します。

***VICS*タイムスタンプ**

表示するレベル3のメディア（ビーコン／FM多重）の情報提供時刻を表示します。
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※一般情報を受信する設定になっているときは、表示されません。
　提供時刻は表示されず“FM一般”と表示されます。

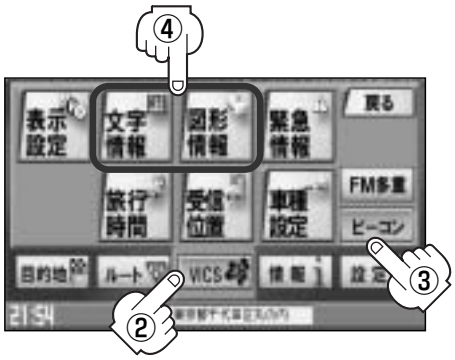
本機にNVP-V8を接続した場合(2)

■ビーコンの文字情報／図形情報(簡易図形)を見るには



メニュー ボタンを押し、 VICS ボタンを選択し、
ビーコン の 文字情報 ボタン(文字情報を見る場合)、
または 図形情報 ボタン(簡易図形を見る場合)を
タッチする。

※情報を受信していないときは、ボタンは暗くなります。



文字情報表示(例)

文字情報 ボタンを選択した場合

● ／ ボタンタッチで
ページ戻し／送り表示

簡易図形表示(例)

図形情報 ボタンを選択した場合

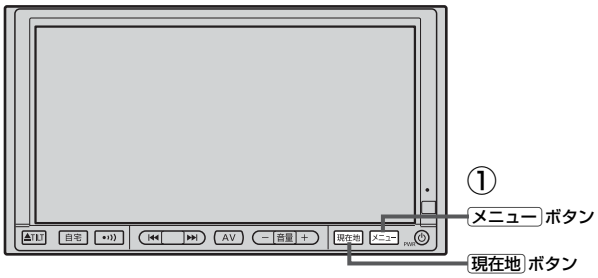
情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

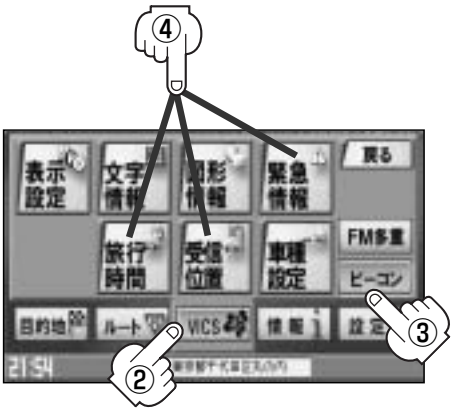
現在地 ボタン／メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

■ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには



メニュー ボタンを押し、 VICS ボタンを選択し、 ビーコン の 緊急情報 ボタン（緊急情報を見る場合）、またはビーコンの 受信位置 ボタン（受信位置情報を見る場合）、または 旅行時間 ボタン（旅行時間情報を見る場合）をタッチする。

※情報を受信していないときは、ボタンは暗くなります。



緊急情報 ボタンを選択した場合

受信済みの緊急情報を表示します。

受信位置表示（例）

受信位置 ボタンを選択した場合

最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。

旅行時間表示（例）

旅行時間 ボタンを選択した場合

主要地点間の所要時間を表示します。

- ／ ボタンタッチで ページ戻し／送り表示

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地 ボタン／メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

本機にNVP-V8を接続した場合(3)

緊急情報について

緊急情報を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

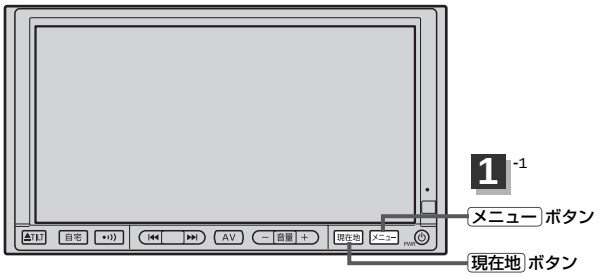
- 現在地表示時に受信した場合は、割り込み表示をしない設定になっていても、自動的に緊急情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
  ※約15秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻ります。
- 文字情報／図形情報／緊急情報／受信位置／旅行時間を表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、「ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」（210ページ）にしたがって、**緊急情報**ボタンをタッチしてください。

アドバイス

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、「ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」（210ページ）にしたがって、**緊急情報**ボタンをタッチすると表示されます。
  ※***VICS***情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地**ボタン、**メニュー**ボタン、**戻る**ボタンをタッチしてください。

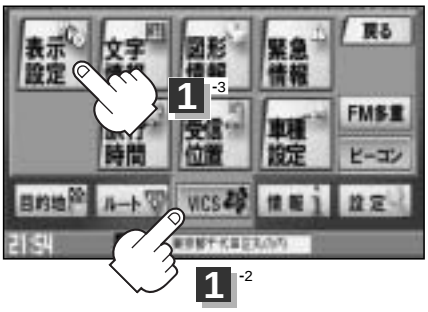
■レベル3(地図)の表示項目を選ぶには

ビーコンの割り込み情報(文字／図形情報)を受信時に自動的に表示する／しない、音で知らせる／知らせないを設定できます。



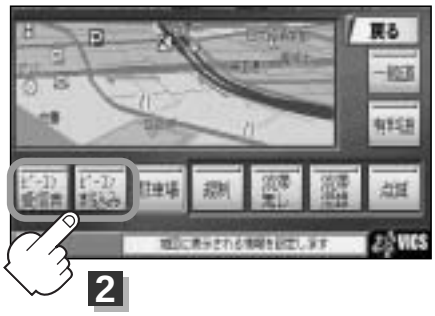
1 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
表示設定 ボタンをタッチする。

：VICS表示設定画面が表示されます。



2 設定したい項目(ビーコン受信音 、
ビーコン割込み)をタッチする。

※表示したい項目(駐車場 、 規制 、 渋滞無し 、 渋滞混雑)／表示したい道路(一般道 、 有料道)／矢印表示の点滅については
☞「交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには」196、197ページをご覧ください。



3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

アドバイス

ビーコン割込み ボタンの表示灯を点灯させると、簡易図形の最新情報が届いた場合は、最新の情報を表示します。(図形情報がない場合でも、文字情報を受信していれば文字情報が表示されます。)また、 ビーコン受信音 ボタンの表示灯を点灯させると、最新情報が届いた場合、音でお知らせします。
割り込み表示機能は、現在地表示時に可能です。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。また、割り込み表示は、約10秒後には消えます。

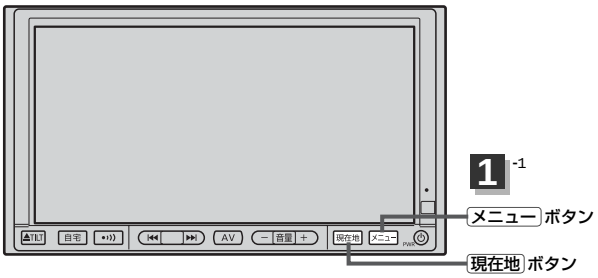
情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

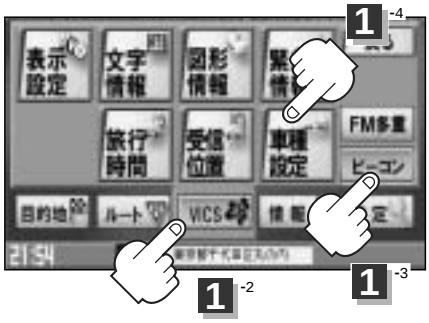
本機にNVP-V8を接続した場合(4)

■VICS車種設定について

本機を装着している車の車種を設定してください。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。(工場出荷時は“小型車両”に設定されています。)



1 メニュー ボタンを押し、
VICS ボタンを選択して、
ビーコン の 車種設定 ボタンをタッチする。
：車種設定画面が表示されます。



2 車種を選択してタッチする。

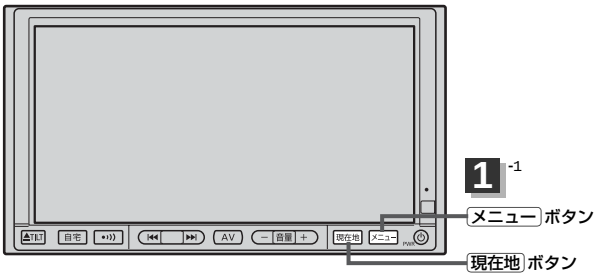
3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン、 メニュー ボタンを押すか、 戻る ボタンをタッチします。

その他

映像の調整のしかた……215、216
明るさ調整 ……215
コントラスト調整 ……216
色の濃さ調整 ……216
色合い調整 ……216
初期値に戻すには ……216
メニューの配色を変える ……217
音声はそのままで画面を消すには ……218
ボタンの照明について ……218
ナビゲーション画面から他のモードに替えるには ……219
ナビゲーション画面を表示するには ……219
ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞くには ……220
音楽／音声の再生を止めるには ……220
ルート案内時の注意点……221～224
出発地・経由地・目的地の設定について…225、226
経由地、目的地の登録のポイント ……225
経由地を使って上手にルートを作る ……226
故障かな？と思ったら……227～230
こんなメッセージが出たときは……231、232
地図DVD-ROMについて……232
配線のしかた ……233
別売品について ……234
取付け角度について ……235
取付時の注意点 ……235
初期設定一覧 ……236
主な仕様 ……237
アフターサービスについて ……238
お客様ご相談窓口……239、240

映像の調整のしかた

ナビゲーション画面のときは、明るさ／コントラスト調整ができます。本機に市販のバックモニター(バックカメラ)を接続している場合、バックモニター(バックカメラ)の映像は、色の濃さ／色合い／明るさ／コントラスト調整ができます。
映像調整は、ナビゲーション画面／バックモニター(バックカメラ)の画面で別々に調整することができます。



1

メニュー ボタンを長押しし(約2秒以上)、
画質調整 ボタンをタッチする。

：画質調整画面が表示されます。

DISP設定画面

2

調整したい項目(明るさ ／ コントラスト)をタッチする。

画質調整画面

3

ボタンをタッチして、調整する。

明るさ(1～31)調整

ボタンをタッチすると明るくなり、
ボタンをタッチすると暗くなる。

アドバイス

車のライトをつけているとき(ON時)とライトを消しているとき(OFF時)とで、各々、明るさをメモリーしています。ライトをつけているときの明るさ、ライトを消しているときの明るさを、各々、お好みの明るさに調整してください。

コントラスト(1～31)調整

ボタンをタッチすると白さが増し、

ボタンをタッチすると黒さが増す。

アドバイス

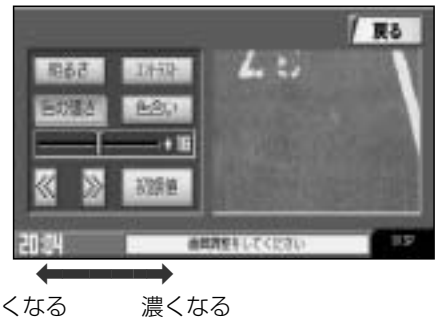
直射日光の反射などで画面が見えにくいときは、 側へ調整してください。

色の濃さ(1～31)調整

※バックモニター(バックカメラ)のみ

ボタンをタッチすると濃くなり、

ボタンをタッチすると淡くなる。



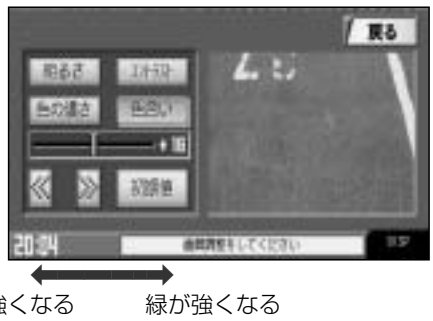
色合い(1～31)調整

※バックモニター(バックカメラ)のみ

ボタンをタッチすると緑が強くなり、

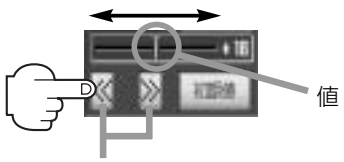
ボタンをタッチすると赤が強くなる。

※ 人物の肌色が自然な感じになるように調整してください。



アドバイス

調整はタッチパネルの ボタンまたは ボタンをタッチしつづけると素早く調整できます。
タッチするのをやめると、その値で止まります。
お好みの調整レベルでタッチするのを止めてください。



1目盛ずつタッチしなくても押しつづけると値を調整することができます。

4 **設定を終わるには・・・**

戻る ボタンをタッチすると、DISP設定画面に戻ります。

現在地 ボタンを押すと、地図画面に戻ります。

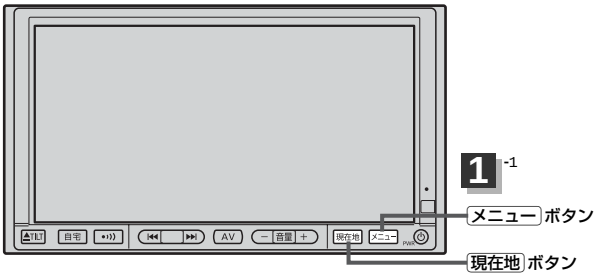
初期値に戻すには

手順 2 (215ページ)で、 初期値 ボタンをタッチする。

設定した値が工場出荷時の値に戻ります。

メニューの配色を変える

メニュー画面の背景の色や情報バーの色を変えることができます。



1

メニューボタンを長押しし(約2秒以上)、
メニュー配色ボタンをタッチする。

：配色設定画面が表示されます。

DISP設定画面

2

設定したい色(**1**／**2**／**3**)を
選んでタッチする。

配色設定画面

アドバイス

色を変えるときは、トップメニュー画面またはサブメニュー画面を表示時にメニューボタンを長押しし(2秒以上)、**メニュー配色**ボタンをタッチして各ボタンをタッチすると色の確認ができます。

3

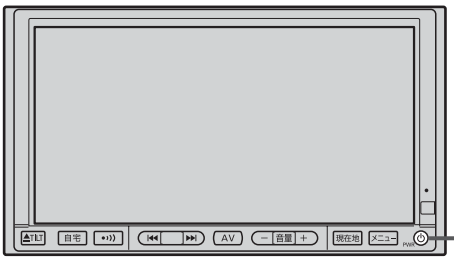
設定を終わるには・・・

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

戻るボタンをタッチすると、DISP設定画面に戻ります。

音声はそのままで、画面を消すには

画面を消して、音声のみ聞くことができます。



1 **ボタンを長押しする。(約2秒以上)**

：画面のバックライトが消えて、黒くなります。
再度画面を表示する場合は画面をタッチするか、もう一度 ボタンを押してください。

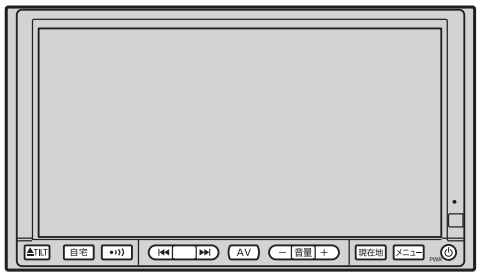
アドバイス

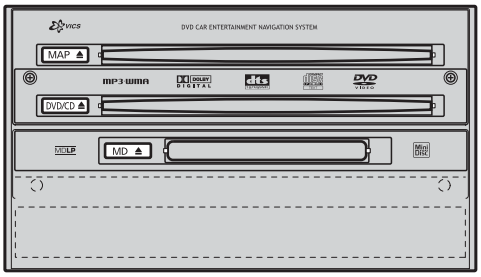
- バックモニター(バックカメラ)が接続されている場合に車のシフトレバーをリバースに入れると、画面消モード中でも、モニター映像に自動的に切り替わります。

※シフトレバーをリバース以外に入れると、画面を消す前に表示していたモードの画面を5秒間表示してから画面消モードに戻ります。

- バックモニター(バックカメラ)が接続されていて、モニター映像を表示している場合は、 ボタンを長押ししても画面を消すことはできません。

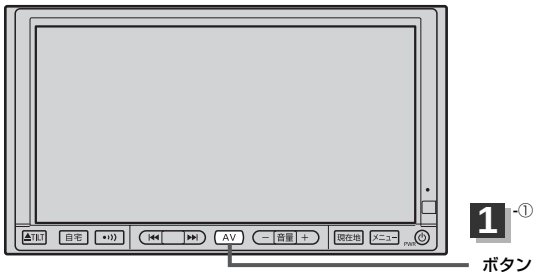
ボタンの照明について





車のライトをONにすると、本機のボタンの文字(AV、音量、現在地、メニュー、TILT、自宅)やイラスト(+、−、⏮、⏭、•))、⏻)、ディスプレイ部を開いた時のボタンの文字(DVD／CD、MD、MAP)やイラスト(⏏)、ディスク挿入口が点灯します。

ナビゲーション画面から他のモードに替えるには



1

① 地図画面で ボタンを2回押す。

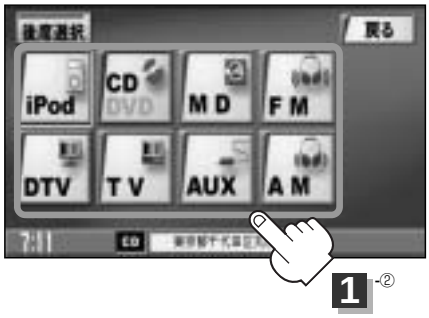
：オーディオソース画面が表示されます。

※オーディオソース画面に表示されるモードボタンにつきましては別冊のAUDIO操作編
「■ ナビゲーションモード画面または他のモードが表示された場合」12ページをご覧ください。

② 表示したいモード(iPod／CD　DVD／MD／FM／DTV／TV／AUX／AM)ボタンをタッチする。

：各モード画面が表示(ナビゲーションと同時起動)されます。

オーディオソース画面



AMを選んだ場合

ナビゲーション画面を表示するには

現在地ボタンを押すと、地図画面に戻ります。

アドバイス

- 現在地ボタンを押すと、ナビゲーション画面を表示させルート案内等をさせながら、DVDビデオ、FM／AM、TV／DTVの音声や、CD／MP3／WMA、MD、iPodの音楽を聞いたりすることができます。
- CD／MP3／WMA、MD、FM／AM、iPod画面を表示させながら、音声案内を割り込ませたりすることができます。情報バーには道路名(周辺の名称)、目的地への到着予想時刻、残距離表示と現在選択しているモードのマークを表示します。

ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞くには

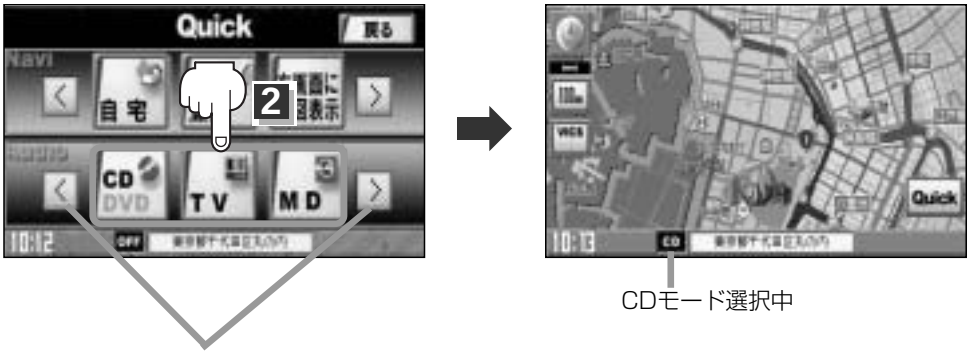
ナビゲーション画面表示中にルート案内等をしながら、DVDビデオ、FM／AM、TV／DTVの音声や、CD／MP3／WMA、MD、iPodの音楽を聞いたりすることができます。

1 **現在地表示時に Quick ボタンをタッチする。**

：Quickメニュー画面が表示されます。

2 **聞きたいモード(CD／DVD ／ TV ／ MD ／ AM ／ FM ／ DTV ／ iPod) ボタンをタッチする。**

：ナビゲーション画面が表示され、選択したモードの音楽／音声が再生されます。



CDモード選択中

／ ボタンタッチで
ページ戻し／ページ送り表示

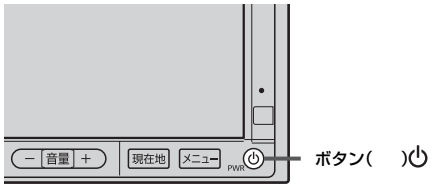
アドバイス

- よく使うオーディオソースを選んでQuickメニューに登録することができます。別冊の取扱説明書（AUDIO操作編）「カスタマイズソースを設定するには」25、26ページ

音楽／音声の再生を止めるには

ボタンを押す。

：音楽／音声の再生を中止します。



ルート案内時の注意点(1)

■表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。

■道路は日々変化しており、地図DVD-ROM作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

■ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動が遅れることがあります。

■ルート探索終了後、探索されたルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

■目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、キースイッチをOFFにしたときにルートは消えます。

■再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

■ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

■距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

■距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

■道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

■経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。

- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路(灰色の道路)は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 現在地および目的地(経由地)付近における細街路(灰色の道路)を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 細街路(灰色の道路)から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

■以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

- 現在地と目的地が遠すぎる場合。
  この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

■以下のようなルートが表示されることがあります。

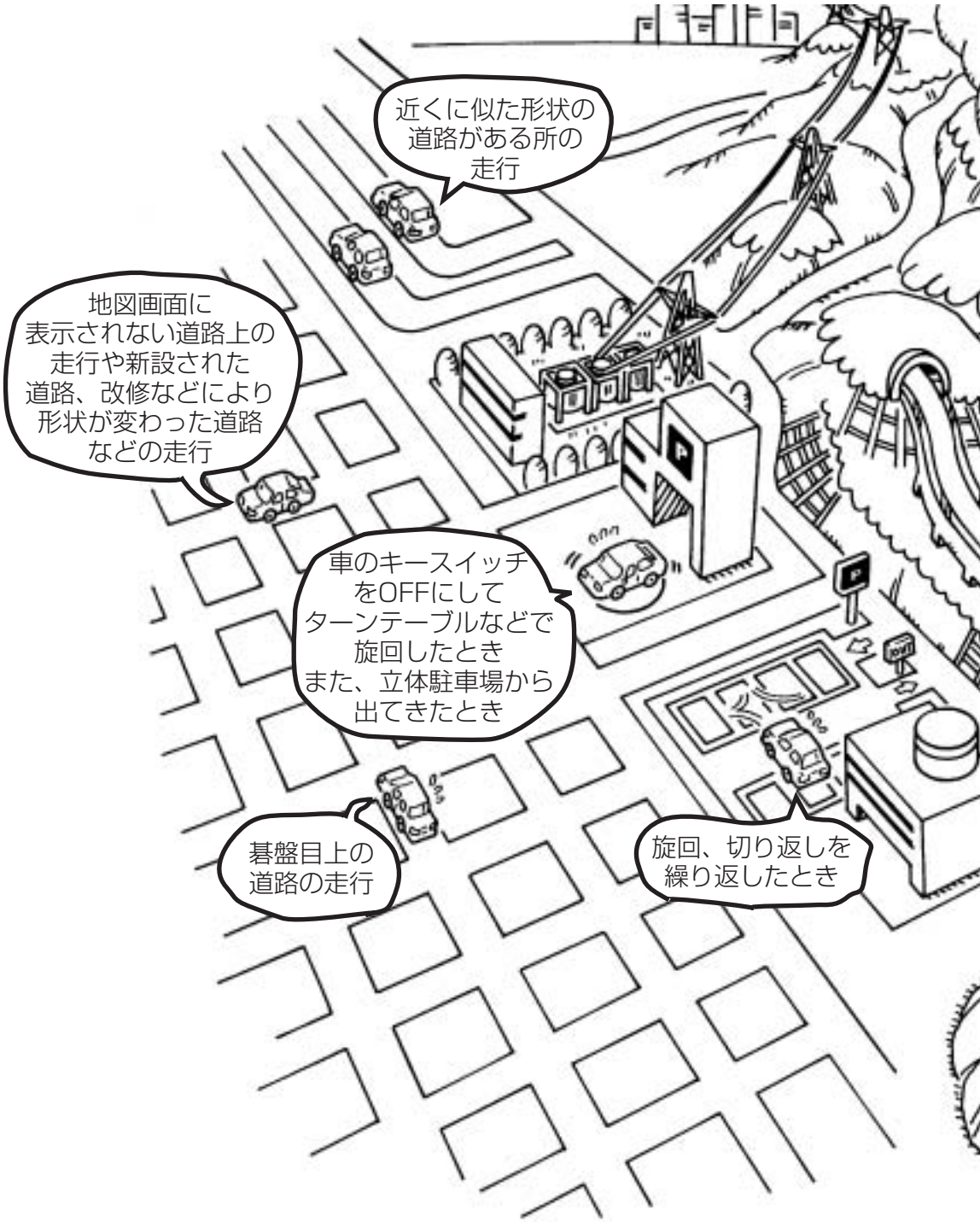
- ルート探索しても、自車マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。

  この場合は自車マークが現在地とずれている可能性がありますので、自車マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行なってください。
- 登録地、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- **一般道路**に表示をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。
  ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや**探索条件**の設定でフェリー使用“する”に設定していなくても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

ルート案内時の注意点(2)

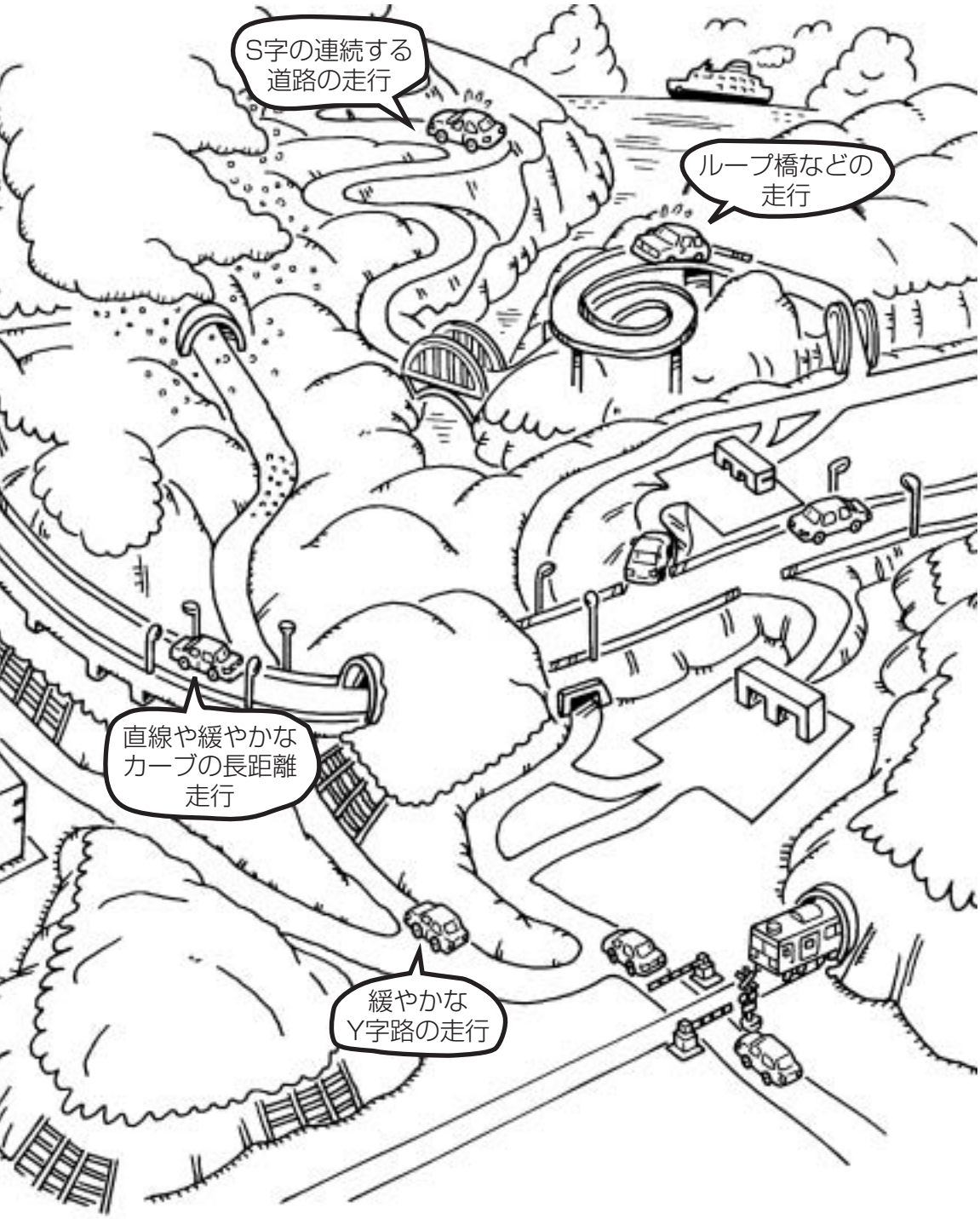
自車マークの表示誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。
故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。



アドバイス

エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自車マークの向きがずれることがあります。

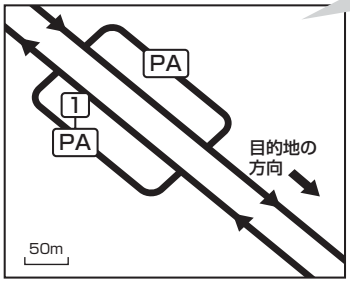


出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の登録のポイント

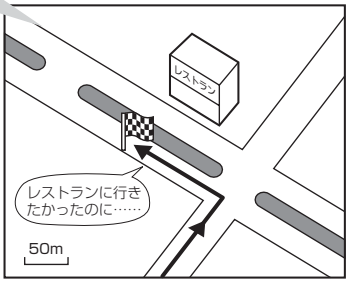
経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

例）高速道路のPAに経由地を設定した場合



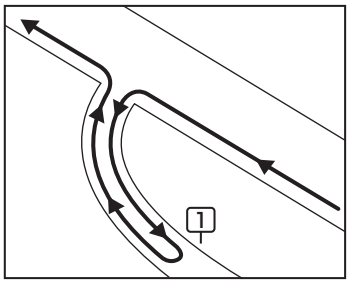
目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合



目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

例）設定したい経由地付近に細街路がある場合

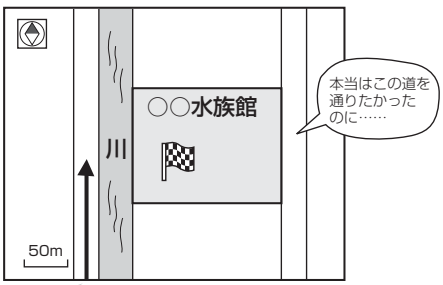


立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。
目的地は最詳細地図で、車線等を確認して設定してください。
経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

例）「施設や店舗を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合



目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発地／経由地／目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地／経由地／目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。
これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上（目的地方向の車線側）に登録してください。

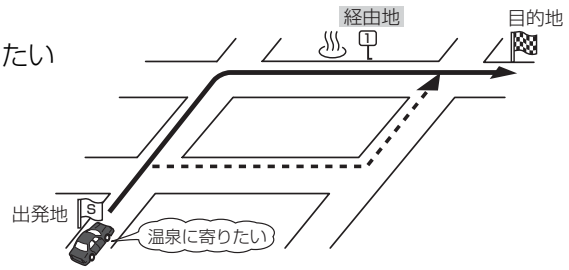
アドバイス

出発地／経由地／目的地を登録した地点から直線距離で一番近い道路がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。

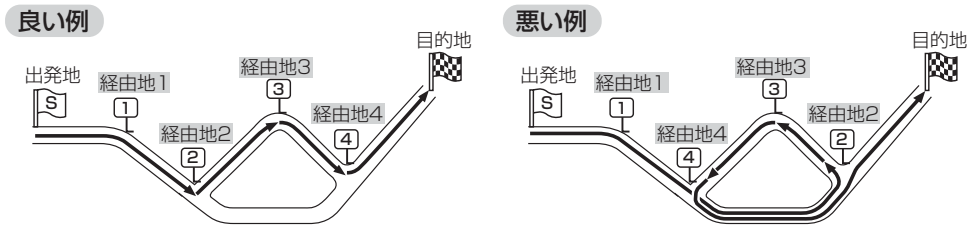
経由地を使って上手にルートを作る

例）ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

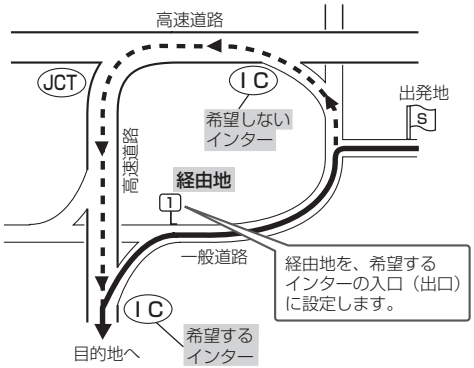
経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート(- - - -►)を作ることがあります。



例）経由地は出発地(現在地)から近い順に、1、2、3…と、設定してください。



例)希望する高速道路インターから乗りたい(降りたい)場合



希望するICの入口(出口)に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート(- - - -►)を選ぶことがあります。

故障かな?と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

アドバイス

DVDビデオ／CD／MP3／WMA／MD／FM／AMラジオ／TV／iPodの再生に関する内容については、別冊の「取扱説明書(AUDIO操作編)」をご覧ください。

基本的な操作関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。	接続を確認してください。	−
ナビゲーション画面(地図)が表示されない。	地図DVD-ROMが汚れている。	地図DVD-ROMの汚れをふきとってください。	31
	結露している。	地図DVD-ROMを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	−
映像が出ない。	明るさ／コントラスト調整が暗い方いっぱいになっている。	明るさ／コントラストを調整してください。	215、216
	画面消しになっている。	画面をタッチして解除してください。	218
低温時(0℃以下)に車のキースイッチをONにすると、しばらく画面が暗い。	液晶(内部照明装置(バックライト))の特性によるものです。	故障ではありません。しばらくそのままでお待ちください。本体の温度が上がると元に戻ります。	−
オーディオの音声が出ない。	音量調整が最小になっている。	パネルの音量ボタンで調整してください。	−
ディスプレイ部が閉じない。	MDが奥まで挿入されていない。	奥まで挿入してください。	33、34
	ディスク排出処理中。	排出が終わったらディスクを取り出してください。取り出さないとディスプレイ部は閉じません。	33、34
本機に設定した内容、登録地点などが消失している。	●初期化を行なった ●本機の使用を誤った ●ノイズの影響を受けた ●修理を依頼した などにより本機に設定した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	−

自車マーク関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
平面地図画面と3Dビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないよう、文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。	故障ではありません。	−
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	36

自車マーク関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
現在地が正しく表示されない。	車内で使用中の電子機器（アマチュア無線、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等）による電波の妨害。	使用中の電子機器の電源を切る。またはGPS外部アンテナを車両に取り付けてのご使用をおすすめします。	36
	車に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等によりGPS衛星からの電波がさえぎられている。	電波を安定して受信するために、GPS外部アンテナは車外への取り付けをおすすめします。	36
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	–
自車マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	–
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも青色のまま。	GPS外部アンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ上には物を置いたり、ペンキやワックス等を塗ったりしないでください。また、積もった雪は、取り除いてください。	22
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	36
自車位置精度が悪い。	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ替えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ（進みや遅れ）が発生した。	しばらく（およそ30km/hの速度で30分程度）走行すると自動的に調整されます。または、センサー学習度を消去してください。	163
	GPS内蔵レーダー探知機を設置している。	本機やGPS外部アンテナから離れた位置にGPS内蔵レーダー探知機を設置するか、使用しないでください。	–

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症　状	原　因	処　置	参考ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	–
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行なっていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	99、100
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	53、111
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが探索されたルートを走行していない。（案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみを表示）	探索されたルート上を走行してください。	–
自動再探索ができない。	道幅が3m以下の細街路（灰色の道路）を走行している。 または自動ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやり直してください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。	67、68、99、100、117
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	–

故障かな?と思ったら(2)

音声案内関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	99、100、117
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	53、111
	消音ボタンをタッチして音声を出なくしている。	音量ボタンをタッチするか 消音 ボタンをタッチして解除してください。	173、174
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールに従って走行してください。	–

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	–
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	–
探索されたルートが途切れて表示される。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	232
大回りな自動ルートを探索する。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、大回りなルートになることがあります。	基本道路(灰色以外の道路)に近づけて設定してください。	232
	出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。	–
	細街路(灰色の道路)を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	232
	車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆の時は進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	–
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図DVD-ROMが古い場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。	–

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路（灰色の道路）の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。	232
意図したルートとは違うルートが引かれる。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地と逆の車線に設定されたりし、正しいルートが作れないことがありますので、目的地は最詳細地図で車線等を確認して設定してください。	225
	目的地を建物の中心に設定している。		
	中央分離帯のある道路の反対側に目的地・経由地を設定している。	一方通行を考慮してルート探索するので大回りなルートを引く場合があります。最詳細地図で車線などを確認して設定してください。	225

＊：政令指定都市、および県庁所在地以外（地図DVD-ROMの更新により変わることがあります。）

※：細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

*VICS*関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
***VICS*情報（レベル1とレベル2）が表示されない。**	***VICS*情報を受信していない。**	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	交通番組を選択していない。	**交通番組**ボタンを選択してください。	190
***VICS*情報（レベル3）が表示されない。**	***VICS*情報を受信していない。**	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	交通番組を選択していない。	**交通番組**ボタンを選択してください。	190
一般情報が表示されない。	パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない。	パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	取付書参照
	パーキングブレーキ信号入力リード線は配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。		
	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	–
	一般情報を受信していない。	**一般番組**ボタンを選択してください。	190

こんなメッセージが出たときは

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”（FM多重）	FM多重のVICS情報（レベル1／レベル2）表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります	–
“情報の受信中です。”（FM多重）	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。（受信感度は良い）	受信できるまでしばらくお待ちください。	–
“ビーコンの接続が確認できません。”（ビーコン）	別売のビーコンキットが正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	–
“VICS情報を受信中です。しばらくお待ち下さい。”（ビーコン）	ビーコンのVICS情報（レベル1／レベル2）を受信中のとき。（別売のビーコンキットを接続時）	メッセージが消えるまでしばらくお待ちください。	–
“サーチ中は登録できません。”（FM多重）	放送局のサーチ中に、**プリセット**ボタンをタッチしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	204、205
“放送局は登録されていません。”（FM多重）	放送局を1つもプリセットしていないときに、**プリセット**ボタンをタッチしたとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。	204、205
“情報を受信していません。”（FM多重）	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。	–
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	–
	放送局のサーチ中に**文字情報**／**図形情報**ボタンをタッチしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	–
	VICS放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、***VICS***放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	190
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。		
	VICS放送局でも、一般情報放送局でもない放送局(周波数)を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	186、187

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“この情報は表示できません。”	走行中に文字情報または図形情報を表示しようとしたとき。	パーキングブレーキ信号入力リード線を配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	取付書参照

地図DVD-ROMについて

■下記内容につきましては地図DVD-ROMに付属の説明書をご覧ください。

- 収録データ日
  （住所、郵便番号、電話番号、施設、高速料金、ジャンクション、レーン、探索用規制データなど）
- 地図に表示される記号
  （都道府県庁、役所、警察、学校、病院、立体アイコンなど）
- 市街地図収録エリア

細街路（主要市区町村道路）探索エリア

全国の主要都市では細街路（主要市区町村道路）を含めたルートの探索を行なうことができます。
探索されたルートは細街路中では黄色で表示されます。

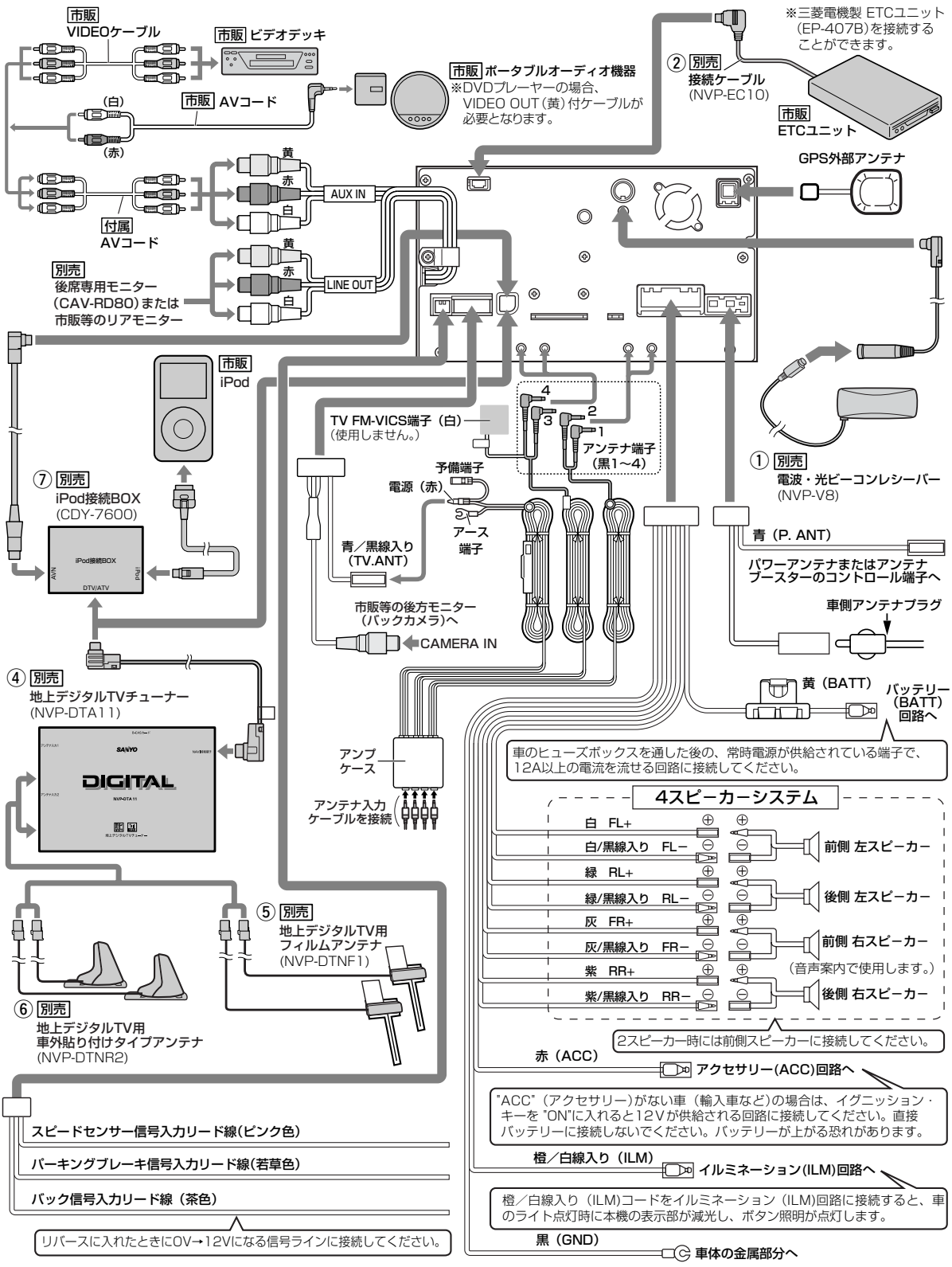
⚠注意 狭すぎて、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。
運転の際は現地の状況に従ってください。

アドバイス

- 時間指定の一方通行規制は、ルートの探索に加味いたしません。
- 地図DVD-ROMの更新により、収録エリア、収録データは変わります。
- 地図DVD-ROMの内容は、年1回程度更新されます。新しい地図DVD-ROMのご購入（詳細）につきましては、三洋電機株式会社オートモーティブカンパニーにお問い合わせください。

配線のしかた

※説明の通り配線されていない場合（トヨタのスーパーライブサウンド車等）には、
正常に動作しない場合があります。



別売品について

① **電波・光ビーコンレシーバー**
NVP-V8
電波・光ビーコンを媒体として送られてくる***VICS***情報(レベル1～3)を本機で見ることができます。

② **ETC接続ケーブル**
NVP-EC10
市販の三菱電機製ETCユニット(EP-407B)を接続する場合に必要です。
接続可能なETCユニットは外部機器接続用端子付のモデルです。

③ **後席専用モニター**
CAV-RD80
本機に接続すると、ナビゲーションを使用中でも、後席専用モニターでテレビやDVDビデオの映像を見ることができます。

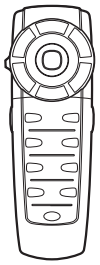
④ **地上デジタルTVチューナー**
NVP-DTA11
地上デジタルTVチューナーを接続すると、本機で地上デジタル放送を受信することができます。

⑤ **地上デジタルTV用フィルムアンテナ**
NVP-DTNF1
別売の地上デジタルTVチューナー(NVP-DTA11)に接続して、地上デジタル放送を受信するためのフィルムアンテナです。

⑥ **地上デジタルTV用車外貼り付けタイプアンテナ**
NVP-DTNR2
別売の地上デジタルTVチューナー(NVP-DTA11)に接続して、地上デジタル放送を受信するための車外貼り付けタイプアンテナです。

⑦ **iPod接続BOX**
CDY-7600
iPod接続BOXを使用して、本機で選曲や再生などのiPodの操作をすることができます。

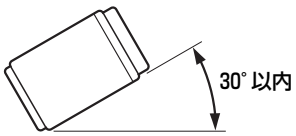
⑧ **ナビ・AV操作リモコン**
NVP-RDTV1
本機でナビゲーション操作やオーディオ操作するための専用リモコンです。



※詳しくは、各別売品の取扱説明書をご覧ください。
※本機で使用できる市販品については、お買い上げの販売店におたずねください。
※⑤、⑥の地上デジタルTV用アンテナにつきましては、お客様のお好みにあわせて、地上デジタルTV用フィルムアンテナ(NVP-DTNF1)または地上デジタルTV用車外貼り付けタイプアンテナ(NVP-DTNR2)をお選びください。

取り付け角度について

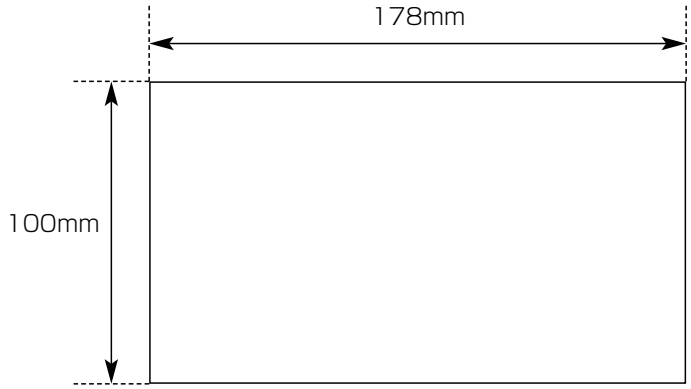
路面の凸凹によって生じる振動を防止するため、なるべく水平になるよう取り付けてください。
傾ける場合は角度が30°以内になるようにしてください。



取り付け時の注意点

本機を取り付ける場合、ダッシュボードの開口部の寸法が178×100mm以上（幅×高さ）空いていることを確認してください。
開口部が小さいと、ディスプレイ部の開閉動作に支障をきたします。
※一部の車種によっては開口部（パネル部）を削らないと取り付かない場合があります。

取り付けに必要な開口部の寸法



初期設定一覧

各種設定初期状態は下記のとおりです。

ナビゲーション

画面表示	メイン画面	進行方向を上 スケール＝25m
	右画面	進行方向を上 スケール＝200m
探索条件	ルート探索条件＝自動 自動再探索＝ON フェリー使用＝ON 通行規制を考慮＝ON VICS情報考慮＝ON VICS自動再探索＝ON 有料道路料金表示＝普通車	
ETC情報	カード挿入表示＝ON ブザー＝ON ETC音声ガイド＝ON ETCレーン表示＝OFF	
メンテナンス情報	オイル交換＝しない クリーンフィルター交換＝しない バッテリー交換＝しない タイヤローテーション＝しない 結婚記念日＝しない 誕生日1＝しない 誕生日2＝しない お好み＝しない	
地点／軌跡	登録地点＝未登録 軌跡メモリ＝メモリ1 軌跡記録スタート／ストップ＝ストップ 軌跡保存データ＝なし	
地図表示	メイン画面	住所の色分けを表示＝する 名称の文字サイズ＝小 吹き出しを表示＝する 標高地図を表示＝する
	右画面	右画面地図を表示＝しない 住所の色分けを表示＝する 名称の文字サイズ＝小 吹き出しを表示＝する 標高地図を表示＝する
	地図の色	昼夜切替え＝スモール連動 標高地図色＝季節連動
ルート案内	交差点名称＝ON ルート色＝ピンク ルート情報＝OFF JCTビュー＝ON 交差点拡大＝ON リアル3D＝ON 方面看板＝ON	

カーマーク	矢印（赤色）	
システム	アンテナ設定＝OFF バックモニター＝OFF キー操作音＝ON	
表示項目	緯度・経度＝ON 登録地点＝ON 道路名＝ON MAPCODE＝ON	
到着予想	一般道路＝35km/h　有料道路＝80km/h 国道＝45km/h　自動＝ON	
音声案内	中 合流ガイド＝ON VICSガイド＝ON	
クイックメニュー	標準	
メニュー配色	配色＝1 透過率＝30%	
壁紙	壁紙1	
VICS	表示設定	一般道＝ON、有料道＝ON 駐車場＝ON、規制＝ON、 渋滞無し＝ON、渋滞混雑＝ON、 点滅＝ON ビーコン割込み＝ON ビーコン受信音＝ON （別売の電波・光ビーコンレシーバー接続時）
	番組設定 周波数設定	交通番組（VICS） 自動選局＝ON プリセット選局＝未設定
	車種設定	小型車両 （別売の電波・光ビーコンレシーバー接続時）

映像調整

色の濃さ	16（カメラ映像※2）
色合い	16（カメラ映像※2）
明るさ	31 ナビ、
明るさ（イルミ※1 ON時）	12 カメラ映像※2
コントラスト	16 共通
ディスプレイ	フル（カメラ映像※2）

※ナビゲーション画面時は、色の濃さ／色合い／ディスプレイ選択は表示されません。

※1 イルミ＝イルミネーション

※2 カメラ映像＝バックモニター（バックカメラ）

主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	7V型
使用光源	冷陰極管

テレビ部

受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル
同調方式	PLLシンセサイザー
受信方式	NTSCカラー方式
アンテナ	4本ダイバシティ対応

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz（C/Aコード）
受信方式	パラレル16チャンネル
受信感度	−130dBm
位置更新時間	約0.5秒
フォーマット	オリジナルDVDフォーマット

CD部

S／N	75dB以上
周波数特性	20～20,000Hz
高調波ひずみ率	0.1%以下（1kHz）

MD部

S／N	75dB以上
周波数特性	20～20,000Hz
高調波ひずみ率	測定限界以下

ラジオ・チューナー部

回路方式	AM／FM／MPX ラジオPLL方式
受信周波数	FM 76.0～90.0MHz AM 522～1629kHz
実用感度	FM 15dBf AM 32dB
S／N比	FM 55dB AM 50dB
ステレオセパレーション	FM 20dB
歪率	FM 0.3% AM 0.5%

DVD部

対応ディスク	種類 ●DVDビデオ
読み取り方式	非接触光学式読み取り（半導体レーザー使用）
周波数特性	20Hz～20,000Hz
S／N比	80dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下（1kHz）
ダイナミックレンジ	80dB以上

入出力端子

電源入力端子	18ピン専用コネクター
外部入力端子	RCA（映像、音声1系統）
音声出力端子	RCA（映像・音声1系統、後席専用モニター用）
ビーコン入力端子	ミニDIN8ピン
GPSアンテナ入力端子	GPSコネクター
ラジオ入力端子（VICS入力端子	JASO ANTジャック メスラジオ入力端子と共用）
デジタルTV端子（iPod端子	13ピン専用コネクターデジタルTV端子と共用）
ETC端子	3ピン専用コネクター
TVアンテナ入力端子	ミニジャック×4
拡張ケーブル接続端子	20ピン専用コネクター +3ピン専用コネクター

その他

電源	DC12V
最大出力	43W×4（14.4V）
外形寸法	約178×100×160mm（幅×高さ×奥行き） ※突起部は除く。
質量（本体のみ）	約3000g

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※モニター部の画面サイズのV型（7V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

アフターサービスについて

1. 保証書(別に添付しております。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。(消耗品は対象外です。)

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
  商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容によっては、登録地点など、登録している内容が消去される場合があります。このときは、お客様ご自身で再登録してください。

3. 補修用性能部品の保有期間

当社は、本機の機能を維持するために必要な補修性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

4. ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止しお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、お近くの当社「お客様ご相談窓口」(239、240ページ)にお問い合わせください。

お知らせとお願い

本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検

★長年ご使用のナビゲーションの点検をぜひ！★

(熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。)

こんな症状はありませんか	●電源を入れても音や映像が出ない。●電源を切っても音や映像が消えない。●変なにおいがしたり、煙が出たりする●内部に水や異物が入った。●その他の異常や故障がある。

➡

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…
家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

■本商品は持ち込み修理で受け付けております。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品の修理サービスについてのご相談　三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日 ～ 金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日・当社祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888
沖縄地区			098-944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9：00～12：00、13：00～17：30
（日曜、祝日および当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。
最寄りの拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞
- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

北海道地区

北海道
- 札幌　☎（011）831-9201　〒003-0013 札幌市白石区中央三条4-1-36
- 函館　☎（0138）48-8301　〒041-0824 函館市西桔梗町 589-295
- 旭川　☎（0166）22-2421　〒070-0073 旭川市曙北三条 7-3-3
- 北見　☎（0157）23-4871　〒090-0037 北見市山下町 4-7-14
- 釧路　☎（0154）22-1576　〒085-0035 釧路市共栄大通 3-1-6

東北地区

青森県
- 青森　☎（017）729-3401　〒030-0141 青森市上野字山辺 29-5

秋田県
- 秋田　☎（018）862-6551　〒011-0901 秋田市寺内イサノ 93-1

岩手県
- 盛岡　☎（019）623-1600　〒020-0824 盛岡市東安庭 2-12-1

山形県
- 山形　☎（023）641-1769　〒990-2331 山形市飯田西 4-5-35

宮城県
- 仙台　☎（022）287-8351　〒984-0032 仙台市若林区荒井字丑ノ頭 43-1

福島県
- 郡山　☎（024）945-6793　〒963-0107 郡山市安積 3-120

関東・甲信越地区

東京都
- 城北　☎（03）5914-3413　〒174-0051 板橋区小豆沢(アズサワ) 1-23-10
- 城東　☎（03）5697-8160　〒120-0005 足立区綾瀬 7-22-15 綾瀬7丁目ビル
- 城西　☎（03）5347-0761　〒167-0032 杉並区天沼 3-12-12 テック杉並
- 武蔵野　☎（042）364-7721　〒183-0033 府中市分梅町 5-9-1
- 相模原　☎（042）788-2760　〒194-0012 町田市金森 851-3

群馬県
- 伊勢崎　☎（0270）40-7611　〒372-0003 伊勢崎市華蔵寺町 87-1

埼玉県
- さいたま　☎（048）778-3095　〒362-0025 上尾市上尾下 780-1

関東・甲信越地区

坂戸 ☎ (049) 284-8900
〒350-0214 坂戸市千代田 5-3-17

栃木県
宇都宮 ☎ (028) 614-3883
〒321-0111 宇都宮市川田町字免ノ内 765-5

茨城県
水戸 ☎ (029) 251-4125
〒311-4152 水戸市河和田 3-2386-1
つくば ☎ (0298) 64-4751
〒300-3261 つくば市花畑 2-15-3

新潟県
新潟 ☎ (025) 285-2431
〒950-0942 新潟市中央区小張木 2-16-43

神奈川県
横浜 ☎ (045) 827-2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃 9-14

千葉県
千葉 ☎ (043) 208-3800
〒260-0842 千葉市中央区南町 3-7-15
鎌ヶ谷 ☎ (047) 441-0111
〒273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷 7-6-59

山梨県
甲府 ☎ (055) 226-2561
〒400-0035 甲府市飯田 4-8-23

中部・北陸地区

愛知県
名古屋 ☎ (052) 485-3620
〒453-0816 名古屋市中村区京田町 2-1

静岡県
静岡 ☎ (054) 236-0691
〒422-8034 静岡市駿河区高松 2-26-10
沼津 ☎ (055) 935-0501
〒410-0822 沼津市下香貫七面 1152-2
浜松 ☎ (053) 461-8685
〒430-0812 浜松市南区本郷町 123

長野県
松本 ☎ (0263) 40-3411
〒390-0852 松本市島立 1064-1

岐阜県
岐阜 ☎ (058) 246-3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋 1-35

三重県
三重 ☎ (059) 236-5195
〒514-0111 津市一身田平野 285-2

石川県
金沢 ☎ (076) 292-2060
〒921-8005 金沢市間明町 2-100

富山県
富山 ☎ (076) 422-7020
〒939-8211 富山市二口町 1-13-8

福井県
福井 ☎ (0776) 53-7134
〒910-0834 福井市丸山 1-1002

近畿地区

大阪府
大阪南 ☎ (06) 6761-4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5-1-14 三洋ビル 2 階
大阪 ☎ (06) 6992-6235
〒570-0086 守口市竹町 4-13
阪和 ☎ (072) 221-8571
〒590-0026 堺市堺区向陵西町 2-1-24

奈良県
奈良 ☎ (0744) 22-7888
〒634-0817 橿原市寺田町 113-1

兵庫県
阪神 ☎ (06) 6432-3401
〒661-0026 尼崎市水堂町 4-17-6
神戸 ☎ (078) 641-1251
〒653-0038 神戸市長田区若松町 2-1-9 ピアザビル 3F
姫路 ☎ (0792) 82-7892
〒670-0943 姫路市市之郷町 1-9
淡路 ☎ (0799) 42-6015
〒656-0478 南あわじ市福永 536-1

和歌山県
和歌山 ☎ (073) 473-7112
〒640-8301 和歌山市岩橋 1636-1

京都府
京都 ☎ (075) 645-1434
〒612-8427 京都市伏見区竹田真幡木町 26-1

滋賀県
滋賀 ☎ (077) 514-2221
〒524-0021 守山市吉身 4-1-24 南井産業第三ビルB棟

四国地区

香川県
高松 ☎ (087) 843-1840
〒761-0101 高松市春日町字片田 1657-1

愛媛県
松山 ☎ (089) 979-3486
〒799-2655 松山市馬木町 274

高知県
高知 ☎ (088) 831-2570
〒780-8007 高知市仲田町 6-12

徳島県
徳島 ☎ (088) 699-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町 笹木野字八北開拓189-1

中国地区

広島県
広島 ☎ (082) 293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町 2-1-2
福山 ☎ (084) 954-4101
〒721-0952 福山市曙町 4-22-10

岡山県
岡山 ☎ (086) 245-1634
〒700-0973 岡山市下中野 703-101

島根県
松江 ☎ (0852) 23-1183
〒690-0044 松江市浜乃木 2-15-3

山口県
山口 ☎ (083) 973-3391
〒754-0024 山口市小郡若草町 2-6

鳥取県
鳥取 ☎ (0857) 24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方 3-107

九州地区

福岡県
福岡 ☎ (092) 928-3414
〒818-0061 福岡県筑紫野市紫 6-1-1
北九州 ☎ (093) 521-5286
〒802-0004 北九州市小倉北区 鍛冶町 2-4-7

長崎県
長崎 ☎ (095) 813-3545
〒851-0101 長崎市古賀町 1006-5

熊本県
熊本 ☎ (096) 388-3434
〒861-8045 熊本市小山 3-2-11 熊本トラックターミナル内

大分県
大分 ☎ (097) 543-3454
〒870-0829 大分市椎迫 5-6組

宮崎県
宮崎 ☎ (0985) 29-3441
〒880-0022 宮崎市大橋 3-224

鹿児島県
鹿児島 ☎ (099) 251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町 11-10

沖縄地区

沖縄県
沖縄 ☎ (098) 944-5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町 小那覇 1303 沖縄三洋販売(株) サービス部

※住所・電話番号はご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

(010407K)

索　引

索引……243～245

索引(1)

数字・アルファベット

1ルート探索・複数ルート探索
をする ……98～102
2画面表示
2画面表示にする……63
内容を設定する……147
3Dの角度を調整する……148、149
3Dビュー ……48、49
ETC ……125～127
GPSについて ……34
GPS情報を見る ……123
GPS衛星の電波を受信する ……36
MDの取り扱いかた ……32
Quick機能……53、54
VICS ……178～213

ア　行

一方通行表示 ……26
迂回探索 ……118
映像の調整 ……215、216
音声案内について……64、65
音声案内の音量を調整する ……173、174
合流ガイドを止める……173
VICSガイドを止める ……174

カ　行

各部の名称とはたらき ……39
キー操作音を止めるには ……167
軌跡
記録する ……140、141
記録を止める……141
消去する……142
表示する……141
表示を止める……142
クイックルート……61、62
経由地 ……105～108
現在地表示 ……47
高速道路情報 ……152
故障かな？と思ったら ……227～230
こんなメッセージが出たときは ……231、232

サ　行

細街路(主要市区町村道路)
探索エリア ……228
再生できるディスクについて……29、30

自車マーク……43、44
自車マークの位置と方向を修正 …157、158
施設情報
施設の名前で地点を探す ……73～76
施設のジャンルから地点を探す ……78、79
周辺にある施設から地点を探す ……89、90
表示できる施設 ……80～82
シミュレーション ……120
渋滞地点 ……53、119
縮尺スケール……43、46
仕様 ……238
初期設定一覧 ……236
接続確認 ……124
センサー学習度の消去 ……163

タ 行

探索条件 ……67、68、109
自動再探索 ……67
地図
地図画面の見かた ……43、44
地図の縮尺レベル ……45
地図を動かす ……50
地図を拡大／縮小する ……46
地図画面を表示する ……41、42
地図表示（方位）を切り替える ……48、49
地図DVD-ROMについて ……232
地点
削除する……139
地図を呼び出す……138
登録 ……56、57
編集／見る ……132～135
カタカナ／漢字を入力
TEL／マーク／名称／メモ
アラーム音を変更／入力文字訂正
マークの表示を止める……168
地点を探す
緯度と経度で地点を探す ……92
目的地履歴の中から地点を探す・
削除する ……84、85
施設の名前で地点を探す ……73～76
施設のジャンルから地点を探す ……78、79
自宅周辺の地図を表示する ……77
周辺にある施設から地点を探す ……89、90
住所で地点を探す ……69、70
地図から地点を探す ……93
地名から地点を探す ……87、88
電話番号で地点を探す ……71、72
登録地点で地点を探す ……83
マップコードで地点を探す ……91
郵便番号で地点を探す ……86
ディスクの取扱いかた ……31
ディスクを入れる／取り出す……33、34
ディスプレイ部の角度を調整する ……35
テナント情報……24、54
登録情報の消去 ……162
取り付け角度 ……235

ナ 行

ナビゲーション画面から他のモードに替える ……219
ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く ……220

索引(2)

ハ　行

場所を登録

地点を登録 ……53、56

目的地にする ……53、61

パワーアンテナ ……160、161

バックモニター(バックカメラ)映像…164～166

ビーコン ……207～213

表示項目の設定

緯度・経度を表示／登録地点マーク表示／ランドマーク表示／道路名表示を切り替え ……168～171

ビル・テナント情報……24、54

平面地図画面……48、49

別売品……4、234

アフターサービス ……238

マ　行

メイン画面の設定を変える ……145、146

メニュー項目一覧……51、52

メニューの基本操作 ……55

メニューの配色を変える ……217

メンテナンス情報の設定 ……128～131

目的地までのルートを探索 ……61

目的地(経由地)を変更

経由地の変更／削除 ……108

目的地の変更 ……105

ラ　行

ラジオ／TV／オーディオの設定について…31

リージョン番号 ……30

リセット操作について ……37

立体アイコン ……44

ルート案内スタート／ストップ ……53、111

ルートを編集

現在のルートを表示……112

ルート保存……113

登録ルートの呼び出し・削除 …114、115

現在のルート削除……116

ルートの設定

案内標識（方面看板）……25、156

音声案内 ……64、65

交差点拡大表示……154

交差点名称表示……151

自動再探索 ……67

ジャンクションガイド ……24、153

速度設定(到着予想設定)……172

複数ルート探索……25、98～102

リアル3D交差点……26、155

ルートの色……151

レーンガイド ……25

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

■お買物に関するご相談窓口

TEL（072)870－7084　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後13：00～17：00

■商品の操作方法に関するご相談窓口

TEL（0088)22－3478　受付時間：月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
午前9：00～12：00、午後13：00～17：00

■修理に関するご相談窓口

お買い上げの販売店、または取扱説明書(本編)記載の「お客様ご相談窓口」(239、240ページ)にお問い合わせください。

受付時間：月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日　[9：00～17：30]

お客様メモ

- ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　　番	**NVA-280**
お買い上げ年月日	年　　月　　日
お買い上げ販売店	
	電話　（　　）　　－

三洋電機株式会社
オートモーティブカンパニー

〒574－8534　大阪府大東市三洋町1－1

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をよくお確かめください。

Printed in Japan　　2RR6P10A75600